夕刊 滿洲日報 二月十二日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

酒界ノ權威 黒松白鹿 灘辰馬本家釀 大連 辰馬商會

前途機運の動きを示し日支交渉に一縷の光明

王正廷外交部長は策を弄して交渉の再開を焦る

【上海十一日發電】王正廷氏は十二日夜喜多又藏氏を招待して宴會を催すを理由として豫定を變更し南京歸還を明後日まで延期し、それまでに芳澤公使が交渉再開を通知する機會を作るなど支那側は頻りに日本側が動き出すよう仕掛けてゐるが、芳澤公使は目下なほ本省と打合せ中だとて自重し滿を持して放たず、交渉は睨み合のまゝ週末まで持越されることゝなつた、しかし内面的には今朝有野通譯官の周龍光氏訪問、崔士傑氏と日本側某々氏の會見もあり、前途機運の動きを示すあり一縷の光明を與へてゐる

日本の强硬態度に支那側頗る狼狽

近く開かれる第七次會見でも日本は斷然讓歩せぬ

【東京十二日發電】支那側は濟南事件交渉停頓狀態に陥つたのを機會に決裂の悪宣傳をなして强硬なる態度を見せてゐたが、三月十五日の第三次全國代表大會迄には是非山東**日本軍**の撤退を實現する必要があるのでかへつて狼狽氣味となり、本週末王正廷氏の來滬によりさらに芳澤王兩氏第七次會見行はれる見込みとなつた、しかしながら交渉停頓の原因となつた損害共同調査に關する支那側の假意は日本軍の軍事行動による損害をも計上せんとする意旨の如く到底日本側の容認し得ざる處であり更に將來の保證についても日本として確實なる具體案を得るにあらざれば撤兵不可能であり輿論に對してもこれ以上の

讓歩は困難である、また政府もこの旨芳澤公使に回訓して居るから支那が誠意を示さず歩み寄りを提議せば第六次會見と同樣の結果となる外なく濟南交渉はこの點につき前途多難と言ふべきである

芳澤公使全快

【上海十一日發電】芳澤公使は風邪全快し本日の紀元節を幸ひ今朝江灣のリンクに出掛け久し振のゴルフに英氣を養つた

首相と森次官重要協議

【東京十二日發電】田中首相は十一日午前十時四十分森次官を首相官邸に招き日支交渉に關する芳澤公使の報告を聽取、重要協議を遂げ森次官は同十一時三十分辭去した

木下關東長官首相と懇談

【東京十二日發電】木下關東長官は十一日午後一時半私邸に田中首相を訪問、皇姑屯事件並びに貴衆兩院方面の形勢に關し約一時間懇談を重ね辭去したが日支交渉は順調に進捗の見込みであると語つてゐた

濟南事件解決後馮氏日本を訪問

下野説は流言と否定

【上海十一日發電】馮玉祥氏が病氣の理由で下野外遊する意思ありとルーター電報は報じてゐるが、馮氏の昵近者は馮玉祥氏が近來稍健康を損じてゐるのは事實で下野説は全く根據なき流言だと否定し馮玉祥氏は濟南事件解決せば日本を訪問することに決定して居るといふ

五色旗龍口に翻る

【北平十一日發電】龍口に在りし劉珍年軍は劉開泰軍等の討伐軍に降伏し昨日の舊正月より青天白日旗を撤廢し五色旗を掲揚した、這は現在支那に於ける唯一の五色旗で其の裏面には氏等一派の潜み居ること明瞭である

昭和の女

◇……男にヒゲをとらぬ女……即ち昭和の女は、主婦のつとめを抛つても日比谷座に行かなければハバがきかないそうです……女子に公民權を附與し、政治的素質を涵養せしむることは時代の趨勢である……といふような女權擴張代議士の演説を聽くため「婦人參政權公民權附與法案」を上程される七日の衆議院婦人傍聽席はモガや老婦人政客で大入滿員でした、上の寫眞はその日入場せんとする婦人連です

◇……昭和の女、それはまだ〱澤山の仕事を有つて居ります、下の寫眞がそれです、九日の内閣不信任案上程を前に民政黨系代議士の夫人や令孃が街頭に出陣し打倒内閣宣傳ビラを撒きちらすべく東京麹町の和合クラブを勇ましく出る處です、併しその力およばず不信任案は否決されました

保健調査の委員會

けふ關東廳で開催

保健調査委員會は十二日午前十時より關東廳會議室において開催、滿鐵より金井衛生課長、中山博士、奉天の稻葉醫大學長、關東廳より川合衛生課長其の他合計廿四名出席、大畑博士議長となり開始、藤岡警務局長の挨拶ありて左の各項に就き討議した

腸チビス調査事項

一、細菌學血清學的確診方法

二、保菌者の検索

(イ)一般患者衛生の検索

(ロ)公衆の集合する營業上の從事者定期検索

これで午前中は終り午後は引續き左の各項に就いて續行した

三、一般の保菌者處理方法

四、格段なる場合の保菌者處理方法

五、疑似症に對する確診方法の期限に關する件

六、疑似症適用を撤廢を要する區域に關する件

七、醫員に附託すべき事項

(イ)豫防注射に關する件

(ロ)感染の要約及系統調査に關する件

民政の作戰

内閣不信任案に負け愈よ第二段に入る

【東京十二日發電】民政黨は不信任案に敗れたが兩税委讓案の如きは一新會を除き全部反對であるから野黨側一丸となり例へ衆議院で敗れるとも貴族院で審議未了まで漕ぎつけさせんと貴族院内の反政府系と策動してゐる、而して政策を超越せる戰ひとしては議長不信任案を始め

一、對支外交問責決議案

二、久原遞相不信任案

三、岡田海相不信任案

四、田中外相不信任案

五、白川陸相不信任案

等を逐次上程し内閣の一角を潰し最後の内閣彈劾上奏案で致命傷を負はせんと意氣込んでゐる

心細い新黨

前途を憂慮さる 黨員の歩調依然揃はず

【東京十二日發電】不信任案投票に際し中西氏ら八代議士が缺席したことは新黨の統制漸く紊亂せるものとして床次氏の鼎の輕重をとはれ、やがては同クラブの潰滅を意味し床次氏の政治上の地位ひいては薩閥の存滅にも關するものでありまた近く上程さるべき租議案に對し新黨は時期尚早を理由として反對の氣勢を示して居るもいよ〱上程の曉には同クラブ内に存在する與黨的色彩ある代議士が又復缺席して黨内不統一を暴露するので薩系政治家はこの點を憂慮し新黨の結束を鞏固にすべく運動開始せんとして居るが、肝腎の黨制破壞者中に鹿兒島組の多數存在し居る點より見れば床次氏の威力恢復は容易ならざるべく、今後議長不信任案、租議案、遞相、陸相等彈劾案、上奏案上程毎に不統制の醜態暴露は免れざるべしと觀られてゐる

議員誘拐問題で湯淺氏熱辯

朴烈の寫眞問題まで持出す けふの貴族院本會議

【東京十二日發電】貴族院本會議は十二日午前十時二十五分開議、湯淺倉平氏(同成)は依然として虚僞の答辯を繰り返してゐる、衆議院の頭數につき政府の公報と鐵相の云ふところは異る

鐵相は此の事實を如何に見るか、鐵相は鐵道敷設の好餌を以て議員を誘拐するが如きことは出來るものに非ずと云ふも現に過般の總選擧にて反對黨候補者を誘拐し之等候補は當選後鐵相、總理に面會し自己の郷里に對する鐵道敷設の證言を得て政友會に入黨して居る、元來反對黨の者が黨と盟友の援助に依り當選せる以上無條件に突如政友會に入るはずなし、又大正十五年八月小川君は聲明書を發し朴烈文子の醜寫眞は自己の法相時代に非ず、政府調査の結果自己の法相時代の物たること明かとならば予は其の責めを負はんと天下に誓ひ當時の法相江木君を盛んに攻撃したが、其の後立松判事

裁判の結果明かに法相時代撮影されしこと明白に證明された、然るにかゝはらず小川君は其の聲明を無視し責めをとらない、此の一事のため食言虚言の連續と見られるに至らんと小川と論難す(以下朝刊)

民政黨十九名の懲罰案提出

振鈴の神聖を保持するため きのふ政友會から

【東京十二日發電】政友會では十一日午後三時本部に幹部會を開き秦、熊谷、宮古、島田の諸氏出席九日内閣不信任案上程當日未曾有の混亂に陷り議長が二度までも振鈴をなしたるにかゝはらず演壇より下りず喧噪怒號を極め、あまつさへ首相の身邊にまで迫らんとする如き行動を取りたるは未だ曾て例を見ざるところにして振鈴の神聖を保持するため民政黨の佐藤與一、深水淸、武富濟、牧山耕藏、栗原彦三郎、山崎傳之助、佐藤啓、工藤鐵男、桝谷寅吉、海野數馬、小俣政一、臼田久内、中村繼男、小峰滿男、山田毅一、淸水留三郎、粟山博、岸衛、戸田由美の十九氏を懲罰に附することに決し熊谷、若宮、土井氏及び黨員全部署名、十一日午後六時二十分右懲罰案を衆議院に提出し六時半散會した

原田氏園公に報告

【東京十二日發電】原田熊雄氏は十一日朝園公を訪ひ不信任案否決顛末貴衆兩院の狀勢を報告した

治安維持決議案同話會から提出

本日中に緊急上程か

【東京十二日發電】歴代警視總監の間に提唱され來つた帝都治安維持決議案上程に就いては貴族院多數の贊同を見るに至つたが最近に至り貴族院各派を網羅するには前警視總監と云ふが如き直接關係者が提案者となることは穩當を缺くとの意見有力となつて來たので今回同話會が主動者となることに意見一致したので同話會側では十二日午前九時半から院内に於て緊急總會を開催協議の結果同會交渉委員から直に各派に正式交渉を行ひ之等の贊同を得ば本日中にも緊急上程をなさんとの意嚮である

決議案

近時帝都の治安は甚だしき脅威を受け誠に寒心に堪へざるものあり政府は速かに現狀匡救の方途を講ずると共に深く時勢の推移に鑑み制度の改革其の他適切なる恒久的施設を行ひ警察機關の完全なる發揮に努むる要あるを認む

紀元節、宮中の御儀

臣僚約八百名を召されて御宴會 優渥な勅語を賜る

【東京十二日發電】十一日は目出度き紀元節の佳日につき宮中にてはスペイン國皇太后陛下崩御の爲め目下御喪中であるが特にこの日一日を除喪の上午前九時から天皇陛下御親祭の下に賢所皇靈殿神殿で嚴かな御祭典を行はせられ天皇陛下を首め奉り各皇族、文武官の參拜あり、終つて正午宮中豐明殿に内外の臣僚約八百名を召されて御宴會を催させられ別項の如き優渥な勅語を賜つた、これに對し田中首相は文武官を代表し、伯國大使バツソンピエール氏は外國使節を代表して奉答し、終つて諸員は酒饌を拜受し午後六時からは更に在京の伯、子、男爵公使家族を同じく豐明殿に召され閑院元帥宮殿下御臨席の上賜餐があつた

勅語

紀元ノ佳辰ニ當リ觀宴ヲ開キ各國代表者並ビニ諸大臣等ト此ノ歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル處ナリ茲ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併テ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

南滿、鳥鐵貨物輸送配分協定(上)

過般ハルビンに於て締結されたる北滿生産貨物東南兩經路別輸送數量配分に關する南滿洲鐵道烏蘇里鐵道協約左の如し

南滿洲鐵道及烏蘇里鐵道は其の相互の利害關係を保持し併せて各自の利益を增進せむが爲東南兩經路向輸送せらるゝ北滿生産貨物の數量配分に關し茲に左の協約を締結す

第一條 兩締約鐵道は左に掲ぐる運送方法に依る北滿生産の穀類及種子類例へば大豆、小麥、粟、高粱、玉蜀黍、黍、亞麻仁等並に之を原料として加工せられたる油、粕、麩及精製穀粒につき之が輸送數量の配分を行ふ

一、東支鐵道各驛所發「ポグラニーチナヤ」驛着及通過並長春驛着及通過輸送せらるゝもの

二、東支鐵道各驛所より列車に依り小綏芬驛に到着し馬車其の他鐵道以外の運送方法に依り「ポグラニーチナヤ」驛及烏蘇里鐵道各驛へ輸送せらるゝもの

三、東支鐵道各驛所より列車に依り寛城子驛に到着したる貨物にして寛城子驛の地域内(寛城子驛の中心地點より長春驛の中心地點を結ぶ直線の中央より直角に一線を劃し無制限に左右に延長したる線を境界とし其の北方)の地方需要並製粉所及諸工場へ搬入せらるゝものを除きたる寛城子驛取卸のもの

其の目的不明なるか又は前記境界線外に轉送の目的を以て寛城子驛地域内の各種倉庫に搬入せらるゝものは全部南行の配分數量に計上せらるるものとす

東支鐵道各驛所發寛城子驛着驛倉庫に取卸の後再び同驛より長春驛着及び通過として發送せらるゝ貨物は之を寛城子驛到着の際配分數量に計上し寛城子驛發送の際再び之を計算せず

第二條 兩締約鐵道は十月一日より翌年九月三十日に至る一穀物出廻年度中に輸送せらるゝ第一條所定貨物の全數量を等分に即ち東行五割南行五割の割合に配分す

前項配分數量の算定は其の受託日の如何に拘らず「ポグラニーチナヤ」驛及長春驛に於て烏蘇里鐵道及南滿洲鐵道に引繼手續の了せられたる日に依り「ポグラニーチナヤ」驛及寛城子驛着の貨物は其の到着の日に依り小綏芬驛着の貨物は馬車其の他鐵道以外の運送方法に依り「ポグラニーチナヤ」驛又は烏蘇里鐵道の各驛へ發送せられたる日に依り各之を行ふ

第三條 一穀物出廻年度中第二條に定むる割合以上の貨物を輸送したる一方の締約鐵道は相手方鐵道が其の輸送減少に依りて蒙むる損失を補償する爲本協約附屬書第一「相互計算規則」の定むる所に依り全出廻年度中の超過輸送數量に對し左表に定むる拂戻金を相手方鐵道に支拂ふ義務を有す

拂戻金表(一噸に對する米貨建)

全輸送數量に對する超過數量と拂戻率▲第一階段到五%(一弗六〇)▲第二階段超五%到九%(二弗二〇)▲第三階段超九%到一二%(二弗八〇)▲第四階段超一二%到一四%(三弗六〇)▲第五階段超一四%(四弗七〇)

第四條 兩締約鐵道間に於ける拂戻金の計算、淸算並其の支拂方法は總て本協約附屬書第一「相互計算規則」の定むる所に依る

獸醫畜産學會の總會と講演會

十四、五の兩日旅順で

全滿獸醫畜産學會では十四日午前十時から旅順新市街千歳クラブに於て總會を開催、會長、役員の改選を行ひ引續き沿線各地からの關係代表者會議を開き諸懸案を議する筈であるが、なほ會議後及十五日には左の通り講演會を開くことゝなつてゐる

▲蒙地旅行の所見 關東軍司令部加藏赳夫▲皮革の製法並鶏肥育に關する實驗報告 金州種畜場池田今四郎▲炭疽の豫防接種に就て 關東陸軍倉庫並河才三▲中國人の牛の肥瘦秘訣に就て 長春屠場宇戸修次郎▲急性鼻疽の病理組織學的研究 滿鐵衛生研究所坂本寬吉郎、岩下光元▲仔豚より分離せる一桿菌に就て 滿鐵衛生研究所坂本寬吉郎、岩下光元▲紫外線の獸法醫學的應用方面に就て 關東廳倉賀野晋 特別講演▲人獸結核の相互關係並に豫防法に就いて 大連療病院長豐田博士▲三昔前の畜疫に就て 名譽會員岸秀次▲畜牛結核材料を接種せるモルモットの剖檢統計的觀察 滿鐵獸疫研究所 原田修作、豐島武夫、岩下次人▲滿洲牛に對する牛疫感染試驗に就いて 同井上辰藏▲羊痘の研究、特に抵抗力並に免疫血淸に就いて 同人▲狂犬病毒の皮内接種に就て 同板橋敬一▲バフンコロガシと家畜寄生虫との關係 同小野定雄▲豚コレラ豫防液により豚の豚コレラ免疫實驗 同太田兵三▲ツベルクリン反應に關する知見 同豐島武夫▲鼻疽菌の菌株間與とムタチオンに就て 同豐島武夫、原田修作▲牛肺疫の實驗例に就て 同山極三郎、板橋敬一、伊藤定隆

警官異動

中原警部營口へ

十二日附を以て左の通り警察官の異動が發表された

貔子窩民政支署 警部 杉町勝次郎
金州民政支署 警部補 倉田庄五郎
撫順警察署勤務を命ず
撫順警察署 警部 猪苗代直躬
貔子窩民政支署勤務を命す
撫順警察署 警部補 門脇誠郎
金州民政支署勤務を命ず
大連警察署 警部 中原不撓夫
營口警察署勤務を命ず
營口警察署 警部 原田貞一
大連警察署勤務を命ず
警務局衛生課 警部 谷竹次郎
警察官練習所教官兼務を命ず

●はるびん丸無電 十二日午前十一時七發島通過十三日正午港外到着豫定

大觀小觀

不信任と懲罰の戰ひ、之れも泥合戰の一種。◇自ら提出せる案の審議を自ら妨げて、不信任案二日目で漸く飛がつく。往生際頗る不評。◇今度は各個別の不信任案が出るとか。民政黨の囁き振り寧ろ醜し◇附け上つた南京政府、小策を弄してヂレンマに陥る。◇撤兵が遅れるだけのことだ。排日運動などを恐るゝのは民政黨だけと知るべし。◇山東に五色旗翻る。統一政府とやらは何處にある。

天氣豫報

十三日(晴) 北西の風
日出六時四十八分日没五時廿八分
滿潮前〇時十分 後〇時二十五分
干潮前六時四十分後六時三十五分

各種 香油原料油
有利なる香油製造特約店募集
無經驗者製法教示 詳細案内書送呈
純椿油 山茶花油 水晶油 バーヂン油 漂白椿油
大阪市浦江南町二 佐伯製油所

新春特價賣出
米國ウエストフヰルド會社製
國産品よりも安い舶來車
ナイル號自轉車
新型荷着 形錄進呈
輸入元 木村商店 大阪番場町

感冒豫防藥
チネオール
ぜひ試みられよ
「チネオール」ハ目下歐米ニ於テハ盛ンニ賞用セラルル感冒藥ナリ
効用 本品ハ鼻加答兒、咽頭加答兒、喉頭加答兒等ノ初期ニ著シク効果アルモノニシテ又流行性感冒(インフルエンザ)ノ豫防藥トナリ惡質ノ喘息、感冒、百日咳等ニ對シテモ症狀ヲ輕減シ經過ヲ短縮セシムルヲ得ベシ其他結核患者ノ恢復期ニアルモノ及ビ少ナクトモ發熱ノ止リタル患者ノ感冒ヲ恐ルルモノニ對シ其ノ再發防止藥トシテ有効ナリ。
定價 壹瓶正味壹オンス入金五十錢
▲前金又ハ郵券御送附次第急送ス 送料不用
說明書無代進呈
製造發賣元 日本香料藥品株式會社 神戸市脇濱町一丁目三一 振替口座大阪八一一二三番

御仕入は今?
斯界ノ權威 孔雀印
學生カバン
商標孔雀印ニ限ル
型錄進呈
發賣元 現金問屋 西川峯商店 大阪市東區北久太郎町四丁目 電話船場四七二六・三五二番

結核免疫治療豫防新劑
AOハ結核ノ理想的積極的免疫劑デアツテ有馬、青山、太田三博士十年研究ノ結晶デアル
AOハ肺結核ノ初期ニハ特ニ有効デ殆ンド他ノ療法ヲ要セヌトイハレル
AOハ肺結核ノ中期ノモノニモ有効デ他ノ療法ト相俟ツテ多數全治セシムル
AOハ腺病ルイレキニ殊ニ有効デ之ヲ全治スル上子供ノ健康ヲ著シク增進スル
AOハ骨關節結核ニ血ヲ見ル手術ヲ施サズシテ多數速ニ全治セシムル
AOハ眼科的結核ニ神効アリト稱セラレ同時ニ其人ノ健康ヲ著シク增進スル
AOハ副睾丸結核ヲ切除セズシテ全治セシメ男種ノ保存ヲナスコトガデキル
AOハ肋膜腹膜炎ニモ著効ガアリ多數速ニ全治セシムル
AOハ結核發病ヲ豫防ス
AOハ皮膚結核ニ對シテモ例外ナキ治効ガアツテ顔面美ヲ保存シテ治癒セシムル
AOハ不快ノ反應ナク使用法極メテ簡易、使用回數少ク從テ治療費ガ輕イ
AOハ世界唯一ノ新機軸ニヨツテ造ラレ、日、英、米、獨、佛、伊、蘭、瑞、愛蘭政府ノ專賣特許品デアル
文獻贈呈
發賣元 須美商店 大阪市東區北濱四丁目 電話本局三二八六番

家庭の常備藥

蠟燭の火から四名無慘の燒死
一棟半八戸を全燒して鎭火
監部通の宵火事

十一日午後七時四十分ごろ大連監部通り八三苦力杜同樂方より出火、消防隊駈け付けたが火は見る〱中に八方へ燃え擴がり掲てゝ加へて火勢猛烈となり煙りにむせんで泣き叫ぶ者、逃げ迷ふて悲鳴を上る者等蒸ちにして阿鼻叫喚の巷となつたので

消防隊 も死力をつくして消火に努めた結果一棟半、八戸を全燒して漸く同八時三十分ごろ鎭火したが、如何せん小さな家屋に中二階をつくりゴタ〱同居してゐる事とて火元の二階に就寢してゐた苦力王胡泰は腰部大半に大傷を負ひ辛うして逃げ出せるも同人の妻孫氏(三〇)および同人の長男來柱(一〇)二女足(七)三女挪(三)は無慘にも憐れな燒死を遂げた、原因は支那正月の事とて杜かたの玄關土間正面に財神を祭り木製机の上に饅頭を飾りその上に色紙を敷き更に色紙の直上に蠟燭を灯してゐた爲め、蠟燭の燃えきると同時に

色紙へ 燃え移り更に財神に燃え移つたもので損害約二千圓死體は正午頃まで全部發掘された、尚同家屋は正隆銀行の所有で杜同樂曲世培なる者に貸與し曲が更に前記杜同樂に貸與したので、杜が之れを八名のものに室中を仕切つて貸して居たものであると

燒跡の實地檢證 ×印は死體の出た處

東京における建國祭盛況
六ケ所に集合した七萬餘名の大衆

【東京十二日發電】第四回建國祭は十一日九段招魂社境內上野芝淺草深川四公園神宮外苑の六ケ所で擧げられた、都下男女學生在鄉軍人、青少年團、宗教團體、勞働者等百卅四團體七萬餘名は國旗や小旗を振り翳して最寄の會場に續々繰込み來り、君ケ代の奏樂起るや式臺上の竿頭高く日の丸の國旗掲揚され、司令者永田秀次郎氏式臺に進み宣誓文を朗讀し終れば一同宮城に向つて遙拜建國歌紀元節唱歌を合唱萬歲を三唱して午前十時半式を終り軍樂隊の奏する行進曲に連れ建國歌を高唱しつゝ宮城前廣場に進み他の會場でも嚴かな式を終り宮城前廣場に集まり萬歲を奉唱し秩序整然として解散し午後六時からは青山會館で建國の夕の講演會が開かれた

覇權は用度軍へ
きのふの全滿卓球大會

滿洲卓球協會主催の全滿卓球大會は十一日午前九時三十分から敷島町基督教青年會體育場に開催された參加テイームは大連に於ける強剛用度倶樂部、山本倶樂部その他をはじめ沿線より優勝を目差して來る者奉天、撫順、鞍山より四テイーム

ゲームの火蓋はまづ中央試驗所對オール奉天の豫備戰によつてきつて落され接戰に接戰を重ねた結果一勝戰に於て優勝の候補を以て目されてゐた中試が用度のために惜敗し、同じく山本倶樂部も準決勝戰で用度に勝を讓り結局沿線の雄鞍山組對用度倶樂部で決勝戰を行ひ三—〇で覇權は用度の手に歸した

津田卓球協會幹事より大會優勝旗並に副賞品を授與し午後四時四十分散會した決勝戰の成績は左の如くである

(鞍山)		用度倶樂部
黑澤	〇—三	小川
大久保	〇—三	衣笠
坂井	一—三	富田
竹內		齋藤
有海		渡邊

ボイラー爆發す
三名重輕傷
瀋陽旅館にて

【奉天特電十二日發】十二日午前九時五分奉天驛前瀋陽旅館のボイラーが一大音響と共に爆發して燃え上り一大事とならんとしたが、消防隊出動し必死に消防に努め一時間にして漸く鎭火した、熱湯の噴出の際二階、三階まで煙突が龜裂を生じて支那人三名負傷(中一名重傷)した、原因及び損害は目下警察と滿鐵の建物係立會の上調査中である

聯合艦隊の入港期決る
四月七八兩日に亘り
大連灣に威容を現す

恒例の艦隊入港の嬉しい便りは既報の通りであるが、十二日橫須賀の本部から當地海務局宛大連入港の日取りを知らせて來た、本年は例年と異り第一、第二兩艦隊の聯合艦隊がこの大連の港の內外を剩す所なく壓する筈で、艦隊入港の曉は曾てない壯大な偉觀を呈する事であらう、通知によると第一艦隊は四月七日來連、第二艦隊が同月八日その堂々たる姿を見せる事になつてゐる來連と共に夫々一週間碇泊第一艦隊は十三日、第二艦隊は十四日拔錨の豫定であると

この艦隊入港の報道と共に滿鐵埠頭、鐵道事務所、水上署、海務局、海務協會その他關係方面ではこれが歡迎方並びに取締り方に關して近く打合せ會を開催する筈である

昨早朝、天神町に說教第二世現る
金が欲しいなら堂々と來い
十圓貰ひコソ〱逃げ出す
アベコベに說教さる

十一日午前五時ごろ大連天神町一大倉商事會社員尾川武雄氏方へ便所の小窓を捻ぢ開け洋服に、外套を着た

年齡 三十歲前後の怪盜が悠々と侵入し物音に氣付いて目醒めた主人尾川氏が發見し「誰だ」と大聲誰何すると「俺は日本人だ」と尙も闖々しく室內に這入つて來るので適つ切り說教强盜と思ひ「何しに來た」と重ねて問ふと「金を下さい」と現金を要求した、そこで尾川氏は「幾ら欲しいのか」と訊ねた處「三十圓貸て下さい」と

問答 を重ね尾川氏から金が慾しいのなら正々堂々と來い、早朝より便所の小窓なんかから忍んで來る者があるか氣の毒だが今手元には三十圓の金はないから十圓丈けやつて置く、警察にも默つてゐてやるから早く歸れとあべこべに說教し十圓を放り出したので怪盜は十圓を素早く懷中にねぢ込みコソ〱立ち去つたのを大連署で探知し、目下極力搜査中である

紅葉町の犯人でない
星司法主任談

最初この事實を探知したとき例の紅葉町の說教强盜と同犯人ではないかと思つたが、然しよく被害者に當つて人相、服裝等を調べて見ると紅葉町のとは少し相違してゐるやうでもある、犯罪程度も强盜になるか什うかであるが以上のやうな犯罪範圍であれば强盜にもなりさうでないだが脅迫の罪は免れぬ處であらう、尙白晝戶每を訪問し同情に訴へて金品の惠與を乞ひ婦人子供と見れば凄文句をならべて强要する者もあると聞いてゐるが各家庭で戶締りを完全にして置くと同時にかゝる浮浪の徒の訪問に對し充分警戒して何人でも速かに警察の方へ屆け出て欲しい

廣島市に船强盜
拳銃で脅迫

【廣島十二日發電】去月以來狂暴なる强盜の出現に市民は不安にかられて居る折柄、十日午後十一時頃廣島市元宇品町海岸一丁餘の沖あひ碇泊中の賀茂郡廣村尾石太郎吉所有の帆船明神丸その他五隻の帆船に傳馬船にのり三十歲位の覆面せる强盜押入りピストルようの兇器をもつて脅迫現金數十圓を强奪凄文句をならべ逃走した急報により東西兩支署宇品署にては消防、港の力をかり附近山林に逃走せるものとして山狩りを行なひつゝあるも未だ不明なりと

黃白嘴燈臺
白燈消滅
各船舶に警戒

埠頭信號所より十二日午前海務局宛の通報によると十一日夜十一時頃より黃白嘴燈臺の明りに赤燈のみを認め白燈の光が何故か消滅して居る由で恐らく機械の故障であらうと云はれてゐるが、海務局よりは圓島係員を派して調査中であると

尙ほこの白燈の消滅によつて航行中の船舶におよぼす危險を慮り直ちに無電をもつて各船舶に警戒方を通達した

我水兵を毆打して糾察隊に拉致す
無法な漢口の巡警

【漢口十一日發電】昨日午後五時頃軍艦利根乘組水兵三名日本公園內の元下士集會所より歸艦の途次數名の支那巡警に行手を阻止され、內一名はさんぐ〱毆打された上糾察隊支部に拉致されたので他の二名は戰友取戾しに努めたが、巡警は拔劍して抵抗せるため目的を果し得ず一旦下士集會所に引返し同僚に急を告げた、急報に依り我陸戰隊は武裝兵をトラックに滿載し機關銃車二臺と共に現場に急行し拘留され居る水兵の身柄を取返したが、顏面其の他數ケ所に打撲傷を負ふて居た、我官憲は即時支那當局に嚴重抗議した

紀元節奉祝の學藝會大に賑ふ
常盤大廣場南山麓の三校
熱心な父兄母姉

大連常盤、大廣場、南山麓の三小學校は紀元節の奉祝を兼ねて十一日午後零時半から夫々各校の講堂に保護者を招待して兒童の學藝會を開いた、當日は朝來どんより曇つてゐた空が十時頃から雪となり

肌を切 るやうな北風さえ加はつたので、主催學校では保護者の出足を鈍らせるだらうと少からず氣遣つてゐたが、豫想は裏切られて熱心な父兄母姉たちは愛兒の晴の出演を見んものと寒さにもめげず會場めがけて續々と押かけ三校とも開會前既に滿員の盛況を呈した、かくてプログラムの順序によりかあいらしい唱歌や舞踊或は學校劇などが演出され父兄たちはいづれも感激の涙を浮べて最後まで熱心に觀覽した、尙神明女學校では同日午後一時半から同校講堂に於て

生徒の 音樂會演習を開催したが、こゝも父兄母姉及卒業生達でさしもに廣い講堂もギツシリ一ぱいの盛況、聽衆は演奏毎に破れんばかりの拍手を送つて洗練された技巧を賞讚した

慈善團體に事業助成金下賜
民政署で聖旨を傳達

畏き邊では紀元節の佳節をトして全國各地に在る慈善團體に對し事業助成金を御下賜になつたが大連に於ては

▲大連慈惠病院五百圓也▲大連安濟善堂五百圓也▲救世軍育兒婦人ホーム五百圓也▲智光院宿泊所三百圓也▲大連海務協會一百圓也▲大慈園一百圓也

を、州內一般としては旅順の財團法人鎌倉保育園に金五百圓を賜つた

又聖上御結婚の際百萬圓御下賜になつて組織された慶福會では一般社會事業助成金として大連宏濟善堂に一千五百圓也、大慈園に五百圓を、皇后陛下より五萬圓の資金を賜はつた內よりは兒童保護事業助成金として、大連救世軍育兒ホームに對し金二百圓を御下賜になつた

大連民政署では右に就き十一日午前十時貴賓室に前記各代表を招き田中署長より聖旨を傳達し小澤太兵衛氏慈善團代表として御禮を申上ぐるところがあつた

拳銃密輸主犯
神戶で逮捕さる

既報拳銃密輸を企てた定期船ばいかる丸ボーイ三好慶英(二九)中尾重之(三〇)の兩名に就ては其後水上署に於て取調中の所、罪狀明白となつたので十二日檢察局に送られた尙同密輸の主犯とも認むべき稻田茂市、妻アイの兩名は既に水上署よりの手配により神戶警察署において逮捕され十六日入港香港丸にて當地に護送される事になつた、仄聞するに同拳銃密輸は頗る廣汎に亘るもので取調べと共に意外な獲物を得るやも計りがたいと

一月大連入港船舶と檢疫人員

海務局が調査したる一月中の入港船舶隻數、噸數並に檢疫人員は三七二隻(九七三六七六噸)四八六五〇名で、これを昨年四月と比較すると隻數で七九隻噸數で二五〇六七四噸人員で一一六八四名の增加であると

◇……東北航空處で飛行機百臺以上を持つてゐるが、南北統一の今日軍事上の必要がないといふので六月頃から三期に分て郵便飛行を計畫

第一期は瀋陽安東營口復縣山海關公主嶺間

第二期は長春吉林哈爾賓浦鹽寧安滿洲浙里間

第三期は天津北平上海南京漢口間 (瀋陽發)

◇……十一日午後四時半愛知縣碧海郡矢作町字牧內地內鐵道踏切に於て岡崎市西岡自動車會社の自動車と下り二十九列車と衝突し自動車は十間餘跳飛ばされ乘客四名即死重輕傷者數名を出し酸鼻を極めた (名古屋十二日發電)

◇……過去六十年間に亘る伊太利と羅馬正教廳との不和を一掃すべく豫て伊太利政府代表と法王代表との間に折衝されてゐたが本日其の協定書が正式に調印された (羅馬十一日發電)

◇……メキシコ大統領に再選したオブレゴン將軍を暗殺したトールは九日處刑せられ十日その葬儀あり約十萬の群衆は葬儀の通路に堵列しミトラール萬歲を叫び軍隊は銃劍を以て警戒にあたつた

葬儀と殆んど時を同じうして大統領ギル氏の搭乘せる列車にダイナマイトを仕掛けたものあり右列車通過と共に爆發し機關車および客車二輛破壞され大統領は負傷をまぬかれたが同行中の內務總理は即死した犯人は未だ逮捕されない (シチー十一日發電)

鄉土の匂ひ
現實の樂園
氣候風光に惠まれた
靜岡縣の卷

氣あたゝか、そして北に富士を負ひ、南に駿河灣を控へた靜岡縣は美しくも惠まれた土地である。山は高く、川は淸く、海は碧、豐饒の土地には柑橘の葉のそよぎと、茶畑の花が香ほるではないか、とまあ現實のユートピヤを求めるならば靜岡縣でせう。

◇

ところで人物はと云ふと海の外で男を擧げた山田長政、凄味のあるところでは由井正雪、いなせなところでは淸水次郎長、かたいところで報德宗の岡田良一郎や金原明善、大砲の江川太郎左衞門、その他大勢と云つたやうな毛色とり〲近ごろでは岡田、一木の兄弟や、學者で丘淺次郎、石川千代松、金井延、平山信、片山國嘉、田中幸一郎、神保小虎、安香堯行等、軍人で加藤定吉(同名の代議士も靜岡縣出)政治家で目賀田種太郎、敎育の江原素六、外山正一等々

◇

さて在滿六千人の縣人から大粒小粒を拾ひますと——

◇

三井の石田禮助氏があります、あの目と、鼻と口のすばらしさ一見して異相です、大連には二度の御目見得と云ふので馴染の人ですから既にこの人に對しては定評があります。

四十を越して三四の氏は今が最も男盛り、三井物産のスターのみ止めておくには惜しい人、才も先輩に故犬塚信太郎氏あり今山本条太郎氏等あり、三井の埒を飛び越えても光つた一人であることは云ふまでもありません。

山田三平氏も矢張り靜岡です、石田氏は三井をバツクにして光つてゐるが、山田氏は腕一本で大膽に生きてゆく點で光つてゐます。

二十まへ滿州灘から船を仕たてゝ北陸迄取引をやり鄕黨にその豪膽を謳はれたと云ふ話もあります、若い時から矢張り太つ腹の「男」であつたやうです。

◇

逝ける犬塚信太郎氏あたりと肝膽相照らしたと云ふことは二人の性格ではありそうなこと。

◇

それから土木請負では大先輩の大庭仙三郎氏があります、氏はヤマトホテルを請負つた人、最近は樺太に迄出かけてゆきます

その他貸家業の川村義郎氏、伊勢作洋行の田中父子、平井洋行の平井大次郎氏、山葉の支店長山葉龜五郎氏、滿鐵々道部の藤田桂三郎氏及兼井林藏氏、滿鐵學務課富部佐平氏、民政署藤田吉開氏、山田讓氏、滿蒙工業の毛利繁一氏、精肉商の山本國平氏、滿洲銀行の栗田二郎氏、小林又七支店の太田信三氏及び信三氏の令兄治平氏や實業界で知られた飯田耕一郎氏、山田三平氏の秘書であり支配人である實直な山田柳次氏、森歯科醫院。

◇

變つたところでは永田善三郎代議士及び永田氏の令弟市川年房氏、滿洲牧場の勝保喜十郎氏はクリスチヤンであり又アメリカ滿洲と云つた植民地に於て艱難苦鬪而も正しく人道的に五十年を辿つて來た人。

◇

篤實なところでは「社會研究」に立籠つてゐる山田武吉氏の名は餘りにも知られてゐますし、又二十年一日の如く滿鮮旅行案內を主宰して來た村松武一郎さん、村松さんは一木喜德郎氏の緣者に當りその昔岡田、一木、山崎覺次郎氏等と岡田良一郎翁の冀北學社に學んだ人、岡田、一木氏の榮えてゐる今日村松さんはそんなことを他所ごとにしてコツ〱正しく自分の道を辿つてゐられます。

その他よしかねの杉浦彌太郎氏大連神社の水野直藏氏や妙心寺別院の圓山太嶺和尙等旅順には節井判官、靜岡の人物禮讚はこれ位にしておきます。

ドルミー LIFELONG TIMERS DOLMY WATCH CO. S.A. ドルミー

登錄 理美 髮容 鋏器と具は…… 商標 東京市淺草區向柳原一 令松原本店

頭痛にノーシン

一寸お耳を 月やく滯り又は不順より起る諸症も心地よく治す 月やく滯らさる 一日丸を召上れ!安全で直ぐ效く
本舖 小林大藥房 本社 大阪 支社 名古屋 代理店

東京流 伊勢屋服店 指定洗張店 クリーニング 和洋服 洋服丸洗 色染 毛皮染物 洗張 ゆのし はりまや 大連市磐城町 電話六七一六番

貸出 質屋開業 小口は勿論大口は特に勉强いたします何卒名實相伴ふ小店の御利用を御願ひ致します
大連市西公園町六十九番地 紀ノ國屋質店 竹本秀五郎

圓本界の大恐慌!! 金融逼迫の爲換金處分として一時注文者には 八冊一組 前金送料共 僅壹圓四拾錢で提供 ●殘本少し!! 早い者勝ち!!
レ・ミゼラブル ビクトル・ユーゴー原作
復活 トルストイ原作
罪と罰 ドストエーフスキー原作
女の一生 モーパッサン作
椿姬
父と子 ツルゲーネフ原作
世界傑作映畫集 北川庄平先生編
資本論 マルクス著
●送金方法は本社『振替東京七〇六一九番』へ拂込が最も安全で御便利です。
東京市下谷區西町三番地 三興社

鼻が高くなる ▲隆鼻器無料貸與▲ 東京醫療器械製作所

一町內に一人 一村內に一人 人を求む 事業案內 無代進呈 愛國社
1 愛知縣特產織物直接販賣機關設置人を求む
2 見本帖で商賣の出來る吳服屋開業に付人を求む
3 一町內、一村內を獨占する新商品販賣業人を求む
4 百圓の資金で男女副業に出來る新事業人を求む
5 百圓の資金が千圓に働くチエーン組織の新事業
6 百圓の資金があれば一生安心なる商賣が出來る
7 愛國社チエーンストアーを全國各町村に新設す
8 大至急一町一村に一名限り熱心な努力家募集
9 希望の方は愛國社事業案內を見て御研究を乞ふ
10 お申込は此新聞名を記入郵券二錢封入申込の事
◆名古屋市中區廣路町 愛國社織物工場營業部宛

（第三種郵便物認可）

資金の低利策に出來る丈け努める
病人の東拓に過激な踊りは無理
來連の宮尾東拓總裁語る

東拓新總裁宮尾舜治氏は朝鮮における東拓事業の視察を終へて、十一日午後八時三十分の列車で、石川調査課長、秘書を伴ひ來連したが、途中

出迎への 記者に對し

「十二年振で來たが滿洲もひらけたものだ」と感慨にふけりつゝ六十二歳とは思へぬ矍鑠振で語る

東拓總裁としての滿洲は初旅だ大正十二年總裁就任當時に來なかつたから、今度來て見たまでで、わしの來滿と東拓の積極政策なんて結びつけられては困る元來積極的といふ言葉は、仕事の結果を見た上でないと云へないことだから、しかし動物にしろ、事業にしろ、疾患があれば手術を施さねばならんことはいふまでない、全身これ擴瘍のものに對し踊れと云つても無理だから元の健康體に回復するまで滿洲の人も東拓に踊りを强いてはいかん、何んとなれば、今日東拓の癒え難い疾患の原因を顧みれば、好況時代に滿洲の人と共に遊興に浮身をやつした爲ではないか、双方の罪を一方のみ責めるは不合理である、今後東拓がどの程度に整理を進めてゆくかは、問題によつて事情を異にするから一を以つて十を律する譯にゆかず、從つて今から新聞で約束は出來ない、しかし先年わしが總裁に就任した時は金融恐怖直後のことゝて、所謂積極的整理方針の下に進んだが大震當時の方針を踏襲すると思へば間違がない東拓資金の低利政策も出來得る限り執る考へだが銀行と東拓は自から使命も違へば仕事も異るから、銀行が利下げしたからと云つて直に東拓にそれを强ゆることは出來ない

と積極的整理方針をほのめかし、さらに奥地は開拓の餘地がある、從つて大連の繁榮はこれからだ、大連は伸び盛りの

青年の姿 だ、裸一貫で出直しても決して遲くないと元氣のほどを示し

奉天に行つて驚いた、附屬地にしろ將來發展すべき附屬地外にしても、主要な土地は支那人に占められてゐることだ、日本が巨大の犧牲を拂つて、巨萬の富を築いたこの滿蒙の天地を易々他人の手に委ねるなんて、何んて意氣地ないことだらうと、情なくなつた滿鐵の政策にしても民間事業にしても、在滿人打つて一丸となり國民默契の下に今少し大國民的精神で諸般の政策を施す必要があらう

と意味深い言葉を吐き、次で內地財界に話頭を轉じ

金解禁も對支問題が、解決するまではむつかしからう、爲替のバランスが取れる、取れないは別問題として人心の動搖がおさまるまでは、三土君はどう考へてゐるか知らぬが俺が大藏大臣ならば今暫く金の解禁はせぬ、內地財界は最近購買力も非常に增加し景氣も平常に立ち歸つたと見て差しつかへなからう、尤も大正七、八年の好景氣を望むことは痴人の夢だ

一行は三十里堡迄出迎へた田中民政署長を初め驛頭多額の官民に出迎へられてヤマトホテルに入つた

東拓總裁　宮尾舜治氏

安東の輸出稅增徵
十二日實施の告示
我領事館直に取り消し方を支那側當局に要求

【安東特電十二日發】安東海關ではいよ〳〵輸出稅を增徵する旨決定し十二日附これが告示を揭げたが、日本領事館では外務本省の訓令に基づき卽日支那側に對し其取消方を要求し、若し應ぜざる場合は武力を以ても阻止する旨を通達した

正稅を供託し强制通關
輸出附加稅に對抗して安東の鐵道貨物に

輸出附加稅に對抗するため安東では鐵道輸送の日本貨物に對して荷主から申告書を領事館に提出して領事の證明を得、正稅五分は鮮銀に供託して稅關の檢查と否とに拘らず强制通過することに決定し、領事館から本月十六日より實施の布告した

增加一方の製粉の對支輸出
重要食料品なる爲め排日貨の影響はない

【東京十二日發電】製粉の對支輸出は逐次增加し昨年中六百四十三萬四千袋を輸出し一昨年より三百萬袋以上も增加し本年に入つて更に輸出增加の趨勢を示し日貨排斥もきかず斯く增加せるは製粉が他の商品と異り重要な食糧品なるため排斥なし得ざる上日本品が外國品に比し廉價である等のためで數量において外國品を壓倒して居る

經濟眼

利子綜合拂定期預金制度論
景氣恢復策として主張す（一）
滿鐵　佐田弘治郎述

緒言

利子綜合拂定期預金制度とは余が十數年前から主張しつゝあるもので、之を施行すれば日本の現下の不景氣を挽回し得ると信ずるものである、即ち日本の經濟界に於て未だ試みられざる新規の施設で、余が多年の研究の結果之を提唱するのである

……從つて本案の實施により金融の常道を紊るが如きことなく、現行法規に抵觸せざるに鑑み其效力に於て不充分ならざる何等現行法規に抵觸せざる樣に於て該富籤の目的を達せんとする精神に於て佐田式富籤に存する精神のものであつて右富籤の精神を採り、各々辛苦して努力するも到底望なき人々に對し機會に希望を與へ其元氣を鼓舞し其生に活き甲斐あらしむるものである

今や在滿邦人の事業が各方面に於て行詰りの狀態にあり殊に之を經濟的に獨立自營する邦人に於て其數彼等は實に元氣消沈の極にあるに際し本案は

一、唯一の勇氣回復策たると
二、更らに私見として經濟界救濟として其先驅として金融業者の競合を樂にするにある

本案は其規模其他に於て到底右理想を滿足する能はざるもので
あるが遣り樣に由つては
一、相當の希望を與へ元氣回復の効果あるべく
二、相當の程度に於て浪費さるべき金を貯蓄に向はしむべく
三、相當低利の資金を相當多額に吸集し得らるべしと信ずるのである

▽――△

二、放任すれば漫然消費せらる零細の金を吸收して
三、茲に殆んど無利息に近き莫大なる資金を集め
四、之を經濟界に放出して日本經濟の根本的立直しを計るにある

と信ずるに本案は相當資金の吸集可能なると
三、支那全土に亘り動亂により財產の不安を感じて居る民國の兄弟をして興味の中に其財產を保護し得る機會を與ふる事と
四、更らに支那本部審議の滿洲に進出し來れるに對抗するには本案を措いて他になしと考ふる

とにより茲に舊案に地方的考慮を加へ其開始を主張する次第で本案が在滿邦人諸君の更らに一段の研究を經て完全なるものとなり其努力によりて實現せられ滿洲景氣回復の一助となれば幸甚の至である

▽――△

夫れで說明の順序として
第一　に本制度の組織及運用を併說し
第二　に其本質として之が共同救濟的性質を有し且つ合法的なるを論じ
第三　に其滿洲に及す效力を論じ
以て論を終らんとする

舊正月と撫順出炭
二月は激減見込

【撫順發】約五萬の中國從業員を使役せる撫順炭礦では一年一度の支那正月を祝ふ意味と時恰も紀元節に相當するので十、十一の兩日は各採炭場とも悉く作業を休止し十二日から作業に着手するが多年の習慣上華工は十六日頃まで任意休業する者が多いので就業率低下し一月の出炭高は無慮七十二萬三千六百十六噸の巨量に達したるに反し二月出炭量はせい〲六十五萬噸內外の見込である、從つて今まで連日の如く八百六十車以上も官屯驛から發送されてゐた送炭量も激減し十日から十七日までは五百五十車乃至六百八十車位の見當でこの間各貯炭場のストックは過豫定

篠崎商議書記長
十三日越滬

大連商工會議所篠崎書記長は關稅問題に關する用件を帶び、十三日出帆の大連丸で上海に赴きさらに特惠關稅追加品の促進運動のため內地へ回航する筈で二月末歸連の豫定

大連輸組の役員會
六件を附議す

大連輸入組合では十二日役員會を開催し左の事項を附議した
一、新規、脫退申込者詮議の件
二、新規加入申込者出資口數に關する件
三、增口申込者詮議の件
四、新規加入申込者の加入金徵收の件
五、出資口數增加申込者の增口料徵收に關する件

撫順驛の貨物發着
一月は共に增加

撫順貨物驛一月中發送總量は一萬五千百七十九噸にして三年一月の一萬四千二百九十一噸に比し八百七十八噸の增加を示しこの點でも撫順驛が奉海線の影響を全然受けぬ事を語つてゐるが其內譯左の如し
△大豆七千七百十四噸△豆粕三千九百六十二噸△米四百四十六噸△穀二百三十八噸△包米十一噸△社外炭九百六十六噸△木材三十噸△その他一千七百七十七噸、累計一萬五千百七十九噸
尙到着に於ても一萬一千四百八十九噸にして前年同月の五千六百〇二噸に比し實に五千八百八十七噸の增加である、その內譯は
△高粱二千〇十三噸△木材五百三十九噸△鹽二千百七十九噸△麥粉二千二百十一噸△野菜十八噸△石材八十六噸△其他四千四百四十二噸、計一萬一千四百八十九噸

愈よ更迭する鮮銀大連支店長
松田氏に理事の內命
後任は武安氏に決定

豫て理事拔擢說を傳へられてゐた鮮銀大連支店支配人松田義雄氏はいよ〳〵來る總會に於て片山理事辭任し、その後任たるに決定し十日附この旨松田氏に內命があつたその前提として松田氏は今回本店國庫課長兼支配人を任命されたが二十日前後に離連赴任の豫定であ
る、當地支店支配人の後任は現在の本店支配人武安福男氏に決定し武安氏は兩三日中に來連事務の引繼を行ふ筈である

鮮銀新理事（內定）　松田義雄氏

新支店長略歷 武安氏は明治三十八年京都帝大出身、浪速銀行を經て約十年前鮮銀に入り神戶支店長を振り出しに各地を歷任、昭和元年本店經理部長に榮轉した人であると

松田氏は語る

今回理事に榮轉する松田氏は語る「當地に在ること一年有半、その間何等財界に盡すところなく、今回轉任することは殘り惜しいが、これも鮮銀といふ立場を御諒察の上、大目に見て戴きたい、理事の後任は私に內命があつたが、身に餘る重任で恐縮してゐる、しかしお受けした以上、鮮銀の再生に微力を盡し、いさゝかなりとも滿鮮經濟界に貢獻したいと思つてゐる」

滿洲產粟の對朝鮮輸出趨勢
本年度の輸送量は果して昨年の程度に達するか

朝鮮に於ける主要食物の一である粟は朝鮮內に於て年々百三、四十萬噸を產して居るが尙不足を告げて滿洲から多量の輸入をなして居る、最初に輸入されたのは明治四十二年頃で

玄粟の まゝであつた、其後一時中斷し、大正二年に米凶作の滿洲から多量の輸入をなして之が補充をなして居る

最初の輸入は明治四十二年頃で玄米のまゝであつた、米の代用食として實際に需要を見るに至つたのは大正二年で滿洲から四五萬噸の輸入があり、八九年は二十萬噸に及んだが十年は鮮內の穀物豐作で食料品の下落の影響を受けて滿洲粟輸入は二萬噸に落ちた、更に十一年に至つて上半期の米價高と鮮內粟の生產地である黃海諸道が豪雨の

被害を 蒙りて不作となり、再び輸入は十七萬八千噸と增加した、然るに十二年は朝鮮に於ける米價下落し一方粟價騰貴し値鞘接近せるに拘はらず滿洲粟の輸入は激增して二十二萬噸餘に達した、此現象は米價下落の爲め農家は極度に疲弊し生活の節約に迫られ自家產米を賣つて粟を常食とするに至つた結果である

以後連年增加し昭和元年には安東經由によるものゝみでも四十三萬噸の多量となつた、尙此の外に少量ではあるが大連港を經て年々朝鮮に輸入されて居る、又浦鹽から海路二萬噸內外間島地方よりも琿春、龍井村を經て此れ又二萬噸餘り

朝鮮に 入つて居る、茲に安東並に大連經由による累年表を揭ぐれば左の如くである（單位噸）

年別	安東	大連
十一年	一七八、〇三八	四、六二七
十二年	二一九、九七五	一、二三〇
十三年	二七三、二九八	一、九三八
十四年	三一九、九〇八	二、七六九
昭和元年	四三四、三五一	四、五五四
二年	三〇二、五九二	一、五八四
三年	二〇二、五八七	

（三年は十ヶ月間）

卽ち昭和元年を境界として漸減の傾向を辿れるは注目すべきことで此れは既報の如く鮮內の米價安による滿洲粟の需要減と滿洲內に於ける人口增加卽ち年々六、七十萬に及ぶ山東移民の

來住に よる滿洲粟の消費激增によるものである、昭和三年度に於ける月別安東經由量を示せば左の如くである

月	車數	噸數
四月	一、〇九九	三六、二六七
五月	一、一六二	三八、三四六
六月	一、一一七	三三、七五一
七月	六三〇	二〇、七九〇
八月	三四四	一一、三五二
九月	三五三	一一、六四九
十月	一一五	三、七九五
十一月	一八七	六、一七一
十二月	四三九	一四、四八七
一月	六九三	二二、八六九

右の如く本年度は目下の處二十萬二千五百八十七噸で殘餘の二、三の兩月は出廻りの旺盛期であるから此の兩月に於て前年度の數量に達するであらうと思はれるが曩の理由により夫以上には期待し得られない、殊に若し目下問題となつてゐる輸出稅增徵が萬一實施を見るとすれば來年度以降は實に悲觀すべきものがある

棉花協會の新職員

最近總會を開催して定款を變更した滿洲棉花栽培協會では之に伴ふ職名の改正をなすと同時に、職員の變更を行ひ二月十二日附にて左の諸氏を囑託として發表した
▲主事　大連民政署殖產係主任寺山屯▲技術員　殖產係山田伍六同高橋長八郎、同藤田[illegible]

請負仕樣書の改正協議會

十二日より五日間旅順ヤマトホテルに於て滿鐵請負契約仕樣書改正協議會が開催されるが右は主として仕樣書の字句改正及不足箇所の補塡をなすもので尙從來半永的施設建設に對しても之に該當する仕樣書なく永久的施設建設の仕樣書によつたので其の煩雜なる點多かつたので此の不便を除くため之に適當する仕樣書を新設する筈である

四平街の特產界紛擾
役員遂に總辭職

【四平街發電】當地現物市場に於ては昨年奧村某の不正行爲暴露並に聯合會役員選舉等により紛擾を惹起したが其後圓滿に解決すべく寄々協議中の處最近に至り又復重大事件勃發し目下之れが善後策につき協議中であるが事件の內容は十日程前特產商が現物粟三車（價格七千五百圓）を支那糧棧より代金後拂にて買付之れを證券にした之れを知つた某特產商は右粟三車の證券を貸金の代用として受入れたゞ之が原因で邦商對支那糧棧間に代金支拂問題につき紛擾を生じた譯である。而して事態は益々惡化し紛擾は擴大する模樣で日支商取引は愈困難となつた之れがため同業者中五、六名の倒產者を見るに至るべく聯合會役員は其の結果總辭職に決し尙腐敗せる現狀を世間に發表し根本的に市場改革に邁進することを申し合せた

鮮銀券發行高

二月九日現在における鮮銀券發行高及び內譯を示せば左の如し（單位圓）

發行總額	一二二、一七四、[illegible]
正貨準備	六三、六五一、[illegible]
保證準備	五八、五二三、[illegible]

池田日淸生命社長逝去

【東京十二日發電】日淸生命保險社長池田龍一氏は先月來加答兒性肺炎で病臥中の處十一日午後五時二十五分靑山の自邸で逝去した

黃塵

◇…製粉の對支輸出、排日貨にもかゝはらず、增加の一途を辿る。
◇…理由は食料品だから、必需品だから、そして安いから、と云ふのである。
◇…だから云はぬことぢやない、支那の排日貨の得手勝手、而して本質的にも恐るゝに足らぬ、いゝ證左であらう。
◇…松田鮮銀氏、久しい前からの噂愈實現す。
◇…二度勤めの宮尾東拓總裁來連、東拓の對滿方針に就て、在滿人士の說を十分聽いて貰ひ度い。
◇…若し、東拓の對滿經營に、今後何等の更新なくば、折角の來滿も無意義に終らう。

市況

株式

前場（昂騰）直定期共寄鼻ボンヤリであつたが內地硬りと買物薄を目がけた買物現はれ引際五品は六十錢高に跳ねた他株も强含み出來高定期七百十枚直六百二十枚

◇定期　銘柄　五品　商信　新豆　錢鈔　氷新　（當限・中限・先限）[illegible]

◇直（甲部）　銘柄　五品　商信　新豆　錢鈔　氷新　（寄付・高値・安値・大引）[illegible]

◇直（乙部）

銘柄			銘柄		
大新	寄	九〇、三	郊外土地	寄	七、九
	引	九〇、五		引	—
東新	寄	一六四、〇	開原信託	寄	一〇〇、五
	引	一六四、一		引	—
鐘新	寄	一四二、七	開原新	寄	三三、〇
	引	—		引	—
滿銀	寄	六、二			
內新	引	—			

▲爲替及受渡日步　（爲替・受渡・代引・代渡・日步）　五品　商信　新豆　錢鈔　氷新　[illegible]

後場（弱保合）
◇直（甲部）　銘柄　五品　商信　新豆　錢鈔　氷新　新東　大新　鐘新　[illegible]

五品雜觀

◇今朝北濱の諸株は硬り東京短期の五品は十錢安と材料區々を入れて當市の五品は寄鼻氣迷ひの商狀を呈したが引際買物薄を目がけた買物現はれ六七十錢高に引けた
◇內地も今度の押しは相場として當然あるべきところであるが支那交涉の決裂で更に押目を深くした觀があつた
◇對支交涉も全然絕望とみるは尙早の狀態であるし政府不信任案不決と決定してみれば市場も亦安心人氣に返るが順序であらう
◇それに限月問題も衆議院は通過の見込みとなつたからいよ〳〵兩院をパスすることになれば復舊歡迎の高相場をみせることになるであらう
◇只市場の人氣が積極的でなく安値は買はれるが高値は警戒すると言ふやうな狀態で相場に不活潑の點があるのは根底が金利相場だから止むを得ない、狂奔しないところに金融相場の本性がある
◇鮮銀の片山理事が辭めると株信會社の整理に支障を來しはせぬかとばかに氣に病んでゐる向もあるがそのことなら既に總裁の手元に渡り大體の段取りがついてゐるから心配御無用であると

出來高（十二日）　定期 一三九〇枚　直キ 一一二〇〇枚　合計 二五一〇株

手形交換高（十二日）

	枚數	金額
金	一、〇八〇枚	[illegible]
銀	三六枚	[illegible]

爲替相場（十二日正午）

◇正金（銀勘定）　日本向參着賣（銀買）　同十五日賣（同）　上海向參着賣（銀買）　倫敦向電信賣　同二ヶ月賣　紐育向電信賣　[illegible]
◇正金（金勘定）　倫敦向電信賣　信用付二月賣　米國向電信賣　同九十日拂賣　孟買向參着賣　[illegible]
◇鮮銀（金勘定）　倫敦向電信賣　同二ヶ月賣　紐育向電信賣　上海向電信賣　日本向電信賣　同十五日買拂　[illegible]

市場電報（十二日）

銀塊及爲替　倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　英米爲替　米日爲替　米支爲替　倫敦爲替相場　[illegible]

棉花　◎米棉（換算二〇錢高）　現物　三月　五月　七月　十月　十二月　◎印棉　ベンゴール　ヴローチ　[illegible]

上海爲替　日本向（賣・買）　倫敦向（賣・買）　紐育向（賣・買）　◎上海の標金　前日後場　本日前場　[illegible]

紐育株式　寄付　高値　安値　大引　スチール　アナゴンダ　出來高　コール　[illegible]

大阪株式　銘柄　大株　大新　鐘紡　日糖　郵船　（前場寄・前場引）[illegible]

東京株式　銘柄　東株新　五品　同（短期）　豆新　[illegible]

大阪期米　當限　中限　先限　（前場寄・前場引）[illegible]

東京期米　當限　中限　先限　（前場寄・前場引）[illegible]

大阪綿糸　二月　三月　四月　（前場寄・前場引）[illegible]

神戶豆粕　前場一節　場外　五月　六月　七月　八月　二月　三月　四月　[illegible]

大阪棉花　當限　先物　寄付　大引　[illegible]

橫濱生糸　限月　前一節　前二節　[illegible]

印度麻袋　鐵筋直積　靑筋直積　爲替相場　[illegible]

葬儀部
花輪部
春秋社
大連市榮町二ノ一四
電話六〇四七番

花環部
葬儀部
電話七六四四番
八弘社
大連西通九

花環 花籠
ばら屋花環店
大連西廣場近江町角
電話三九一〇番

高血壓にザマニア
高き血壓は血管を硬化し老衰を早め或は腦溢血を突發す
その治療及豫防に……賞用さるゝ臟器劑
本劑は幼若なる動物の血管內膜並び中膜に存するホルモンにして、血管硬化を防止する作用を有し、壯年及び初老期に於ける健康保持に貴重なり。
その服用により血管に若返り現象を與へ、血壓を低位に保ち、頭重、倦怠、眩暈、不眠、耳鳴、性的無力等の自覺症狀を輕快せしむ。
動脈硬化症、早老症
腦溢血豫防等に
說明小冊子進呈
獨逸オスナブルク臟器治療藥會社
田邊元三郎商店
A257

大連市愛宕町（天金前）
內科專門　櫻井內科醫院
電話七〇〇番

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

ハナキゴム手袋
冬が來た　冬が來た
これからはお手の保護が一番大切です
專賣特許のハナキゴム手袋は貼目なき純粹優良ゴムで內面に保溫劑を施してありますから拔差自由です純粹製ゴムの特長として嚴寒でも凍ず細密の仕事が出來且つ驚く程丈夫です
種類　家庭用・農業用・工業用
製造元　東京府下南千住地方橋場　日本ハナキゴム製造所
振替口座東京二四、一六九
電話長技番一〇一四
●各地の藥店及雜貨店にあり

金剛呪門 (149)

山中峰太郎作　小田富彌畫

豹が虎口を

瘋手に屈せず身を起した佐野卓哉、口から落した十手を、拾ふ間際に、

「死ねツ！」

眞上に一喝、今は容赦ならぬ殺人の劍を、颯と振下した敦彦、血塵をたてた卓哉の上を、躍り越えた刹那の隙に、鐵箱を片手に拾ひ上げた兵助、咄嗟に身をひるがへすと、廊下の奥へ――すばやく走つた。

「追へツ！」

敦彦は叫び捨て追ずがる……

それと知つた桂五郎、よろめきながら障子につかまつて、

「追へツ！追へツ！」

と、叫びたてた。

敦彦につゞいて、桂五郎の子分の三人、廻りに騒ぐ男女を押しのけて、廊下を走つた。

……家の勝手を知らぬ眞木兵助、計らずも手に入れた金剛盤の鐵箱を、小脇にかゝへて、白刃を右に暗の廊下を、左に折れた。

……庭へ出れば！庭へ！

と、走りながら、部屋の配置を考へる不敵な面魂に、向ふは、暗の突當りと見た。後から追ひすがる北辰の小天狗龕燈の光、喚き聲……

兵助、忽ち、左の障子を蹴倒して、中の部屋へ跳りこんだ。

……茶の間らしい。暗の一室！

續いて踏みこむ敦彦、これとて勝手を知らぬ眼の前に、ドツと兵助は右の襖を蹴やぶると、次の間へ走りこむ……

「奴！」

透かさじと左手に、小柄を探つた敦彦、抜き取りながら、次の間へ跳り入つた。

と、またも廊下へ走り出た兵助の足音、左へ飛んで、すぐ前の部屋へ走り入ると、下は板の間の、臺所らしい――

……庭が近い！

と、暗を見すえた瞬間に、

「エ、イツ！」

敦彦の氣合が暗を貫いた。と、一瞬、上り框を、知らずに踏みはずした兵助、肩さき掠めた小柄、……と知ると、踏みはずした機の幸運に、そのまゝ前へ走り抜けたと、眼の前の暗に、激しい雨の音……

……しめたツ！

折よくも出口が開いてる……石原剛介が忍びこんできた臺所の裏口である。

豹が虎口を脱れる思ひで、外へ跳り出た兵助、ツと横へ逸れた。

「逃がしたかツー」

叫びながら走り出た敦彦は、降りしきる雨の中に、足音を聞き探る。

兵助は右に左に、千鳥に縫つてヒタ／＼と走りだした。

……門の方角は？裏口は？

と、暗を縫ひながら、雨の音にそれと知られる木立の茂み、そこに兵助、ツと立止まつて息を吐いた。

……來ぬな、小天狗！

振返ると、今出てきた戸口に、龕燈の光が、篠つく雨を照らして、そこに立ち騒ぐ桂五郎の子分たち

「逃げたか！」

「まだ邸の内にをる……」

「堅めろ！外を！」

口々に騒ぐのを、兵助は木立の中に身を潜めて聞きながら、おもむろに歩き出した。

……廣い構へだ、外を圍むには人數がいる。恐ろしいのは、小天狗一人、多勢が圍む前に、早い出口は？小天狗に出會はぬ前に！今の間だ！

いらだち乍ら、おもむろに方角を考へだすと木立の向ふが、すぐに町らしい。町とすれば、邸の圍ひは、高塀である……

……よし！

と、白刃を鞘へ収めると、兵助は忽ち走りだした。

幾度か木立の幹に突當つては、果しながら、そこを抜けると、果かに遮して、そこに雨の音が、静かに遮ぎられてるのは、白壁の塀らしい……

……今一歩だ！

と、兵助、鞘ぐるみ抜くと、下緒を脱して、グサリと鐺と土へ差した。ハツと氣合もろともに、鍔に片足、かゝつた途端に、片手は壁の上を、つかむ機みをそのまゝ鍔を蹴つて飛上つた。

映畫みたまゝ

激流前篇

浪速館上映

村田實監督が「椿姫」以來年一年有で珍しくメガホンを握つて製作した作品だと云ふ點が先づわれ／＼の興味を惹く、原作は言ふまでも無く三上於莵吉の長編小説「激流」である

開巻劈頭から第三巻まで鋭角的なスピードを盛つて描き、全篇その物凄い眞迫力はカメラの効果と相俟つて素晴らしい出來榮を誇つてゐる、其處には都會の動きと靜かさが立體的にあらゆる横顔を以て表現されてゐる村田實監督未だ老ざるの感を深くせしめる

「イーヂーゴーイング」なキヤメラ手法を嫌つて寧ろ鋭角すぎる程の描寫を以てキヤメラを驅使し俳優の演技と共に驚嘆すべき効果をあげてわれ／＼に迫つてゐる

殊に魔窟の二階のお初と惠助の出合は陰惨な雰囲氣の中に光を求めて冴えきつた描寫振で全篇中の壓巻の場面である

岡田時彦の惠助デリケートなそして、神經質な演技は夏川靜江のお初とのコービネーションは全く本格的な良さを以て終始してゐる

其他中野英治、小杉勇等がそれ／＼適役を氣持よく演技してゐる

この一篇を見て企畫部にあつて演出計畫等の蔭にかくれた病弱な村田實監督の更生を祝ぶと共に彼によつて將來の日活現代劇に大きな期待をかけたい

映畫と演藝

學生デーの収支決算

倶樂部の發表

大連中等學生映畫デー課税問題に關し税務當局の「フイルム代其他を差引いても現在では寧ろ利益があり云々」の意見に對して社員倶樂部にては學生デーの成績報告を關係者各方面に配布して事實上學生デーに犠牲を拂つてゐることを發表した、學生デーの収支決算の大要は左の如くである

▲収入　四千三十圓五十錢（内譯五回の學生デーと二回の學生の爲の映畫會の學生一萬六千六百三十五人大人一千五百十名の會費）

▲支出　直接經費三千六百三十三圓六十錢（内譯フイルム代二千八百二十三圓六十二錢その他伴奏料技師代ピアノ損料其他）間接經費一千九十圓（ホール使用料其他）計　四千七百二十三圓六十錢

怪獸征服

ワーナー映畫　演藝館に上映

演藝館にては明十三日から協和會館に於て封切し好評を博した「怪獸征服」を上映する同映畫は「ベターオール」と同じコンビネーシヨンで製作されたワーナー映畫でチヤールス、レーザー監督シド、チヤプリン主演の痛快な喜劇八巻である

映畫の梗概は貧乏詩人が公衆の身代りとなつてアフリカの蕃地でトテツもない活劇を演じ併後に怪獸を征服するといふのであるが、シド、チヤプリンが貧乏詩人に扮し名猿アツカの活躍と共にセネツト仕込みのハイアツト孃が助演したナンセンス映畫で全巻爆笑で埋められてゐる

協和會館映畫

喜劇大會開催

大連社員倶樂部主催で今十二日午後七時より協和會館に於てユニバーサル社作品ウイリアム、ゼーム監督グレン、トライオン主演の「南京豆小僧」六巻及びワーナー映畫チヤールス、レイザー監督シド、チヤプリン主演「怪獸征服」八巻を上映、喜劇大會を催すことになつた、會費は大人五十錢小人三十錢會員外八十錢である

喋話

▲昨日の「激流」の初日は晝夜ともに正月興行のやうな景氣「良い寫眞はお客の方がよく知つてますタイ」と長館主が妙な感心の仕方▲この間から「かげらふ」「清水次郎長」「激流」とつゞけさまにお蝶や蝶子が活躍するので今年は映畫人蝶子の當り年だと美濃町雀の噂そのまゝ▲滿鐵社會課の「つばさ」について沿線へ行つた新井君が一昨日元氣で歸つて來たが▲モーニングを一着に及んで曰く「各地とも大入滿員でしたが、前説をやつたのは愉快でした」▲聞いてゐた連中「館主、館員、辯士一同に立代つて厚く御禮申上ます」と許りダアーとなる、これも春や春、春南國の噂話でせう

蒲鉾

（手切品商）

西村商店

信濃町市場廿九號電四六三五

西通一〇二番地電四九三五番

映畫案内

二月七日より公開　入場料は普通　特等六十錢　並等四十錢

杉狂兒主演時代映畫　鼠小僧次郎吉

富盗次郎吉が未だ世に知られざる義侠に未るエピソート……珍名優狂兒が新方面に非凡の腕を示す

幕末悲史　輝く戰塵

松本英一氏監督　里見明、橘喜久子主演

天稟の美貌を以て總ゆる男性を翻弄して生きる女藝人小鈴が得た唯一の眞の戀……戀の常勝者たる彼女が身は墨染の尼僧となり現世の戀に諦め得ぬ諦めの姿となる迄……？

河合現代活劇　戀人滿點

主演　里見明

喜館

御期待久しき寶玉篇　十一日より大公開

日活現代劇部超特作品　沈默久しき村田實氏監督　青島順一郎撮影　大阪毎日新聞夕刊連載

激流　前篇

岡田時彦・中野英治・小杉勇　島耕二・高木永二・三桝豐　夏川靜江・入江たか子・鈴川和子　川草とし子

ストカータスルーオ部劇新外

喧嘩の極意　カツラタケオ、サクラギウメ子シユエン　ジダイゲキサクヒン

皆様の御勸めにより　マダム・エツクス　ポーリン、フレデリツク主演

浪速館

十三日封切　新しい映畫　格安な料金

花柳情話　粹な神樣　歌川八重子主演

シドツ　チヤツプリンの　怪獸征服

能書無用……超世紀ナンセンス　リスルの御本尊

モダン・デカタン史　自暴　松本田三郎主演

演藝館

十三日より

右太衞門プロダクシヨン　高杉晋作　監督　長尾史録　主演　市川右太衞門

松竹蒲田作品　人の世の姿　井上正夫　藤野秀夫　田中絹代　熱演

松竹にのみ有する　コミツク　孝行やり直し

帝國館

十三日封切

春のお笑ひは先づ演藝館から……

天地笑動の大喜劇

シドッシ・チャップリンの

怪獸征服

花柳情話　歌川八重子主演　粹な神樣

松本田三郎主演　自暴

十二日……は　協和會館

十三日……より　演藝館

内科　産科　婦人科

佐志醫院

大連市敷島町吾妻橋角　電話六五〇二番

お嫁入のお仕度店

簟笥、鏡臺専門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。

日蔭町遊樂館裏　川崎商店　電話七九五六番　振替大連一四二七

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆品帽子印の驚川

ノーシン

を久ツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士藤田實孝先生御推奨の保利藥にして◆づつうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ●

内地御土産

御菓子　滿壽の緑　磯の波　白瀧

精製品　豆素麵

磐城町卅五番地　中日商會　電話三三一九

埠頭待合所内　同支店

諸貨物運搬

三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい

日の出タクシー　貨物　敷津町　電話四二二番

肺肋膜の御悪い方に

眞正　獺の肝

（説明書御申込次第送呈）

大連市榮町二ノ一六　分譲所　佐々木洋行　電話二二三四二番

汽船汽車で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジャパンツーリストビユーロー大連案内所

伊勢町浪速町角電五五五四

毛糸廉賣　大連市信濃町市場　山本洋行　電話四四五七・振替一六五一番

鑛山の調査、鑑定、經營　工業原料用鑛物賣買　並鑛務に關する一般事務

大連市兒玉町四番地　電話六五四四番　出張所　奉天稻葉町七番地　電話一三〇一番

八丁鑛業所

美味滋養

蜂ブドー酒

不斷の

緊張せる活動には　眞に強健なる體躯を必要とします　強健なる體躯は　不斷の攝生――而して其最も簡にして便なるものは　美味滋養蜂ブドー酒の食前の一杯

株式會社　近藤利兵衛商店　東京大阪

飲めばすぐ効く

昭和の一服藥

ねつさまし

昭和　解熱散

各地藥店に販賣す

大連市浪速町

特約店　井上誠昌堂

發賣元　昭和洋行

夕刊
滿洲日報
二月十二日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

酒界ノ權威 黑松白鹿 灘辰馬本家釀 大連 辰馬商會

前途機運の動きを示し日支交渉に一縷の光明
王正廷外交部長は策を弄して交渉の再開を焦る

【上海十一日發電】王正廷氏は十二日夜喜多又藏氏を招待して宴會を催す豫定を變更し南京歸還を明後日まで延期しそれまでに芳澤公使が交渉再開を通知する機會を作るなど支那側は頻りに日本側が動き出すよう仕掛けてゐるが、芳澤公使は目下なほ本省と打合せ中だとて自重し滿を持して放たず、交渉は睨み合のまゝ週末まで持越されることゝなつた、しかし內面的には今朝有野通譯官の周龍光氏訪問、崔士傑氏と日本側某々氏の會見もあり、前途機運の動きを示すあり一縷の光明を與へてゐる

日本の强硬態度に支那側頗る狼狽
近く開かれる第七次會見でも日本は斷然讓歩せぬ

【東京十二日發電】支那側は濟南事件交渉停頓狀態に陷つたのを機會に決裂の惡宣傳をなして頑硬な態度を見せてゐたが、三月十五日の第三次全國代表大會迄には是非山東日本軍の撤退を實現する必要があるのでかへつて狼狽氣味となり、本週末王正廷氏の來滬によりさらに芳澤王兩氏第七次會見行はれる見込みとなつた、しかしながら交渉停頓の原因となつた損害共同調査に關する支那側の眞意は日本軍の軍事行動による損害をも計上せんとする意圖の如く到底日本側の容認し得ざる處であり更に將來の保證についても日本として確實なる具體案を得るにあらざれば撤兵不可能であり輿論に對してもこれ以上の讓歩は困難である、また政府もこの旨芳澤公使に回訓したるから支那が誠意を示さず歩み寄りを提議せば第六次會見と同樣の結果となる外なく濟南交渉はこの點につき前途多難と言ふべきである

昭和の女

◇……男にヒケをとらぬ女……即ち昭和の女は、主婦のつとめを抛つても日比谷座に行かなければヘベがきかないそうです……女子に公民權を附與し、政治的素質を涵養せしむることは時代の趨勢である……といふ「ような女權擴張代議士の演說を聽くため」婦人參政權公民權附與法案」を上程される七日の衆議院婦人傍聽席はモガや老婦人政客で大入滿員でした、上の寫眞はその日入場せんとする婦人連です

◇……昭和の女、それはまだまだ澤山の仕事を有つて居ります、下の寫眞がそれです、九日の內閣不信任案上程を前に民政黨系代議士の夫人や令孃が街頭に出陣し打倒內閣宣傳ビラを撒きちらすべく東京麹町の和合クラブを勇ましく出る處です、併しその力およばず不信任案は否決されました

芳澤公使全快

【上海十一日發電】芳澤公使は風邪全快し本日の紀元節を幸ひ今朝江灣のリンクに出掛け久し振のゴルフに英氣を養つた

首相と森次官重要協議

【東京十二日發電】田中首相は十一日午前十時四十分森次官を首相官邸に招き日支交渉に關する芳澤公使の報告を聽取、重要協議を遂げ森次官は同十一時三十分辭去した

木下關東長官首相と懇談

【東京十二日發電】木下關東長官は十一日午後一時半私邸に田中首相を訪問、皇姑屯事件並びに貴衆兩院方面の形勢に關し約一時間懇談を重ね辭去したが日支交渉は順調に進捗の見込みであると語つてゐた

濟南事件解決後馮氏日本を訪問
下野說は流言と否定

【上海十一日發電】馮玉祥氏が病氣の理由で下野外遊する意思ありとルーター電報は報じてゐるが、馮氏の昵近者は馮玉祥氏が近來稍健康を損じてゐるのは事實で下野說は全く根據なき流言だと否定し馮玉祥氏は濟南事件解決せば日本を訪問することに決定して居るといふ

五色旗龍口に飜る

【北平十一日發電】龍口に在りし劉珍年軍は劉開泰軍等の討伐軍に降伏し昨日の舊正月より青天白日旗を撤廢し五色旗を揭揚した、這は現在支那に於ける唯一の五色旗で其の裏面には氏等一派の潛み居ること明瞭である

保健調査の委員會
けふ關東廳で開催

保健調査委員會は十二日午前十時より關東廳會議室において開催、滿鐵より金井衞生課長、中橋博士奉天の稻葉醫大學長、關東廳より川合衞生課長其の他合計廿四名出席、大連博士議長となり開始、藤岡警務局長の挨拶ありて左の各項に就き討議した

腸チビス調査事項
一、細菌學血淸學的確診方法
二、保菌者の檢索
（イ）一般患者發生の檢索
（ロ）公衆の集合する營業上の從事者定期檢索

これで午前中は終り午後は引續き左の各項に就いて續行した

三、一般の保菌者處理方法
四、格段なる場合の保菌者處理方法
五、疑似症に對する確診方法の期限に關する件
六、疑似症適用を撤廢を要する區域に關する件
七、醫員に附託すべき事項
（イ）豫防注射に關する件
（ロ）感染の要約及系統調査に關する件

議員誘拐問題で湯淺氏熱辯
朴烈の寫眞問題まで持出す けふの貴族院本會議

【東京十二日發電】貴族院本會議は十二日午前十時二十五分開議湯淺倉平氏（同成）小川鐵相は依然として虛僞の言辭を繰り返してゐる、衆議院の頭數につき政府の公報と鐵相の云ふところは異る

鐵相は此の事實を如何に見るか、鐵相は鐵道敷設の好餌を以て議員を誘拐するが如きことは出來るものに非ずと云ふも現に過般の總選擧にて反對黨候補者を誘拐し之等候補は當選後鐵相、總理に面會し自己の鄕里に對する鐵道敷設の證言を得て政友會に入黨して居る、元來反對黨の者が黨と盟友の援助に依り當選せる以上無條件に突如政友會に入るはずなし、又大正十五年八月小川君は聲明書を發し朴烈文子の醜寫眞は自己の法相時代に非ず、政府調査の結果自己の法相時代の物たること明かとならば予は其の責めを負はんと天下に誓ひ當時の法相江木君を盛んに攻擊したが、其の後立松判事裁判の結果明かに小川君の法相時代撮影されしこと明白に證明された、然るにかゝはらず小川君は其の聲明を無視し責めを引かない、此の一事のため食言虛言の連鎖と見られるに至らんと論難す（以下朝刊）

民政の作戰
內閣不信任案に負け愈よ第二段に入る

【東京十二日發電】民政黨は不信任案に敗れたが兩稅委讓案の如きは一新會を除き全部反對であるから野黨側一丸となり例へ衆議院で敗れるとも貴族院で審議未了まで漕ぎつけさせんと貴族院內の反政府系と策動してゐる、而して政策を超越せる戰ひとして議長不信任案を始め

一、對支外交問責決議案
二、久原遞相不信任案
三、岡田海相不信任案
四、田中外相不信任案
五、白川陸相不信任案

等を遂次上程し內閣の一角を潰し最後の內閣彈劾上奏案で致命傷を負はせんと意氣込んでゐる

心細い新黨
前途を憂慮さる 黨員の步調依然揃はず

【東京十二日發電】不信任案投票に際し中西氏ら八代議士が缺席したことは新黨の統制漸く紊亂せるものとして床次氏の鼎の輕重をとはれ、やがては同クラブの潰滅を意味し床次氏の政治上の地位ひいては內閣の存滅にも關するものであり又近く上程さるべき租議案に對し新黨は時期尙早を理由として反對の氣勢を示して居るもいよいよ上程の曉には同クラブ內に存在する與黨的色彩ある代議士が又復缺席して黨內不統一を暴露するので薩系政治家はこの點を憂慮し新黨の結束を鞏固にすべく運動開始せんとして居るが、肝腎の黨制破壞者中に鹿兒島組の多數存在し居る點より見れば床次氏の威力恢復は容易ならざるべく、今後議長不信任案、租議案、遞相、陸相等彈劾案、上奏案上程每に不統制の醜態暴露は免れざるべしと觀られてゐる

治安維持決議案同話會から提出
本日中に緊急上程か

【東京十二日發電】歷代警視總監の間に提唱され來つた帝都治安維持決議案上程に就いては貴族院多數の贊同を見るに至つたが最近に至り貴族院各派を網羅するには前警視總監と云ふが如き直接關係者が提案者となることは穩當を缺くとの意見有力となつて來たので今回同話會が主動者となることに意見一致したので同話會側では十二日午前九時半から院內に於て緊急總會を開催協議の結果同會交渉委員から直に各派に正式交渉を行ひ之等の贊同を得ば本日中にも緊急上程をなさんとの意嚮である

決議案

近時帝都の治安は甚だしき脅威を受け誠に寒心に堪へざるものあり政府は速かに現狀匡救の方途を講ずると共に深く時勢の推移に鑑み制度の改革其の他適切なる恒久的施設を行ひ警察機關の完全なる發揮に努むる要あるを認む

紀元節、宮中の御儀
臣僚約八百名を召されて御宴會 優渥な勅語を賜る

【東京十二日發電】十一日は目出度き紀元節の佳日につき宮中にてはスペイン國皇太后陛下崩御の爲め目下御喪中であるが特にこの日一日を除喪の上午前九時から天皇陛下御親祭の下に賢所皇靈殿神殿で嚴かな御祭典を行はせられ天皇陛下を首め奉り各皇族、文武官の參拜あり、終つて正午宮中豐明殿に內外の臣僚約八百名を召され御宴會を催させられ別項の如き優渥な勅語を賜つた、これに對し田中首相は文武官を代表し、伯國大使パツソンピエール氏は外國使節を代表して奉答し、終つて諸員は酒饌を拜受し午後六時からは更に在京の伯、子、男爵公使家族を同じく豐明殿に召され閑院元帥宮殿下御臨席の上賜餐があつた

勅語

紀元ノ佳辰ニ當リ祝宴ヲ開キ各國代表者並ビニ諸大臣等ト此ノ讌ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル處ナリ玆ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併テ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

南滿、烏鐵貨物輸送配分協定（上）

過般ハルビンに於て締結されたる北滿生產貨物東南兩經路別輸送數量配分に關する南滿洲鐵道烏蘇里鐵道協約左の如し

南滿洲鐵道及烏蘇里鐵道は其の相互の親善關係を保持し併せて各自の利益を增進せむが爲東南兩經路向輸送せらるゝ北滿生產貨物の數量配分に關し玆に左の協約を締結す

第一條 兩締約鐵道は左に揭ぐる運送方法に依る北滿生產の穀類及種子類例へば大豆、小麥、粟、高粱、玉蜀黍、黍、亞麻仁等並に之を原料として加工せられたる油、粕、麩及精製穀粒につき之が輸送數量の配分を行ふ

一、東支鐵道各驛所發「ボグラニーチナヤ」驛著及通過並長春驛著及通過輸送せらるゝもの
二、東支鐵道各驛所より列車に依り小綏芬驛に到着し馬車其の他鐵道以外の運送方法に依り「ボグラニーチナヤ」驛及烏蘇里鐵道各驛へ輸送せらるゝもの
三、東支鐵道各驛所より列車に依り寬城子驛に到着したる貨物にして寬城子驛の地域內（寬城子驛の中心地點より長春驛の中心地點を結ぶ直線の中央より直角に一線を劃し無制限に左右に延長したる線を境界とし其の北方）の地方糧棧要並製粉所及諸工場へ搬入せらるゝものを除きたる其の目的不明なるか又は前記境界線外に轉送の目的を以て寬城子驛地域內の各種倉庫に搬入せらるゝものは全部南行の配分數量に計上せらるゝものとす

東支鐵道各驛所發寬城子驛著驛倉庫に取卸の後再び同驛より長春驛著及び通過として發送せらるゝ貨物は之を寬城子驛到着の際配分數量に計上し寬城子驛發の際再び之を計算せず

第二條 兩締約鐵道は十月一日より翌年九月三十日に至る一穀物出廻年度中に輸送せらるゝ第一條所定貨物の全數量を等分に即ち東行五割南行五割の割合に配分す

前項配分數量の算定は其の受託日の如何に拘らず「ボグラニーチナヤ」驛及長春驛に於て烏蘇里鐵道及南滿洲鐵道に引繼手續の了せられたる日に依り「ボグラニーチナヤ」驛及寬城子驛著の貨物は其の到着の日に依り小綏芬驛着の貨物は馬車其の他鐵道以外の運送方法に依り「ボグラニーチナヤ」驛又は烏蘇里鐵道の各驛へ發送せられたる日に依り各之を行ふ

第三條 一穀物出廻年度中第二條に定むる割合以上の貨物を輸送したる一方の締約鐵道は相手方鐵道が其の輸送減少に依りて蒙むる損失を補償する爲本協約附屬書第一「相互計算規則」の定むる所に依り全出廻年度中の超過輸送數量に對し左表に定むる拂戾金を相手方鐵道に支拂ふ義務を有す

拂戾金表（一噸に對する米貨建）

全輸送數量に對する超過數量と拂戾率▲第一階段到五%（一弗六〇）▲第二階段超五%到九%（二弗二〇）▲第三階段超九%到一二%（二弗八〇）▲第四階段超一二%到一四%（三弗六〇）▲第五階段超一四%（四弗七〇）

第四條 兩締約鐵道間に於ける拂戾金の計算、淸算並其の支拂方法は總て本協約附屬書第一「相互計算規則」の定むる所に依る

民政黨十九名の懲罰案提出
振鈴の神聖を保持するため きのふ政友會から

【東京十二日發電】政友會では十一日午後三時本部に幹部會を開き秦、熊谷、宮古、島田の諸氏出席九日內閣不信任案上程當日未曾有の混亂に陷り議長が二度までも振鈴をなしたるにかゝはらず演壇より下りず喧噪怒號を極め、あまつさへ首相の身邊にまで迫らんとする如き行動を取りたるは未だ曾て例を見ざるところにして振鈴の神聖を保持するため民政黨の佐藤與一、深水淸、武富濟、牧山耕藏、栗原彥三郎、山崎傳之助、佐藤啓、工藤鐵男、桝谷寅吉、海野數馬、小俣政一、臼田久內、中村繼男、小峰滿男、山田毅一、淸水留三郎、粟山博、岸衞、戶田由美の十九氏を懲罰に附することに決し熊谷、若宮、土井氏及び黨員全部署名、十一日午後六時二十分右懲罰案を衆議院に提出し六時半散會した

原田氏園公に報告

【東京十二日發電】原田熊雄氏は十一日朝園公を訪ひ不信任案否決顚末貴衆兩院の狀勢を報告した

獸醫畜產學會の總會と講演會
十四、五の兩日旅順で

全滿獸醫畜產學會では十四日午前十時から旅順新市街千歲クラブに於て總會を開催、會長、役員の改選を行ひ引續き沿線各地からの關係代表者會議を開き諸懸案を議する筈であるが、なほ會議後及十五日には左の通り講演會を開くことゝなつてゐる

▲蒙地旅行の所見 關東軍司令部加藤赳夫▲皮鞣の製法並鷄肥育に關する實驗報告 金州種畜場池田今四郎▲炭疽の豫防接種に就て 關東陸軍倉庫並河才三▲中國人の牛の肥腫秘訣に就て 長春屠場宇戶修次郎▲急性鼻疽の病理組織學的研究 滿鐵衞生研究所坂本寬吉郎、岩下光元▲仔豚より分離せる一桿菌に就て 滿鐵衞生研究所坂本寬吉郎、岩下光元▲紫外線の獸法醫學的應用ヶ面に就て 關東廳倉賀野晋▲特別講演▲人獸結核の相互關係並に豫防法に就いて 大連療病院長豐田博士▲三昔前の畜產に就て 名譽會員岸秀次▲畜牛結核材料を接種せるモルモットの剖檢統計的觀察 滿鐵獸疫研究所 原田修作、豐島武夫、岩下次人▲滿洲牛に對する牛疫感染試驗に就いて 同井上辰藏▲羊痘の研究、特に抵抗力並に免疫血淸に就いて 同人▲狂犬病毒の皮內接種に就て 同板橋敬一▲ペフンコロガシと家畜寄生虫との關係 同小野定雄▲豚コレラ豫防液により豚の豚コレラ免疫實驗 同太田兵三▲ツベルクリン反應に關する知見 同豐島武夫▲鼻疽菌の菌株問題とムタチオンに就て 同豐島武夫、原田修作▲牛肺疫の實驗例に就て 同山極三郎、板橋敬一、伊藤定隆

警官異動
中原警部營口へ

十二日附を以て左の通り警察官の異動が發表された

貔子窩民政支署 警部 杉町勝次郎
金州民政支署 警部補 倉田庄五郎
撫順警察署勤務を命ず 撫順警察署 警部 猪苗代直躬
貔子窩民政支署勤務を命ず 撫順警察署 警部補 門脇誠郎
金州民政支署勤務を命ず 大連警察署 警部 中原不僞夫
營口警察署勤務を命ず 營口警察署 警部 原田貞一
大連警察署勤務を命ず 警務局衞生課 警部 谷竹次郎
警察官練習所教官兼務を命ず

●●●●はるびん丸無電 十二日午前十一時七發島通過十三日正午港外到着豫定

大觀小觀

不信任と懲罰の戰ひ、之れも泥合戰の一種。
◇自ら提出せる案の審議を自ら妨げて、不信任案二日目で漸く幕がつく。往生際頗る不評。
◇今度は各個別の不信任案が出るとか。民政黨の騷ぎ振り寧ろ醜し
◇やつ付け上つた南京政府、小策を弄してヂレンマに陷る。
◇撤兵が遲れるだけのことだ。排日運動などを恐るゝのは民政黨だけと知るべし。
◇山東に五色旗蹴る。統一政府とやらは何處にある。

天氣豫報

十三日（晴）北西の風
日出六時四十八分 日沒五時廿八分
滿潮前〇時十分 後〇時二十五分
干潮前六時四十分 後六時三十五分

各種 香油原料油 有利なる香油製造特約店募集 無經驗者製法敎示 詳細案內書送呈 純椿油 山茶花油 水昌油 パラヂン油 漂白椿油 大阪市浦江町南二 佐伯製油所

新春特價賣出 米國ウエストフヰルド會社製 國產品よりも安い舶來車 新型荷着 ナイル號自轉車 形錄進呈 輸入元 木村商店 大阪堀江

感冒豫防藥 チネオール ぜひ試みられよ 「チネオール」ハ目下歐米ニ於テハ盛ンニ賞用セラルル感冒藥ナリ 本品ハ鼻加答兒、咽頭加答兒、喉頭加答兒等ノ初期ニ著シク效果アルモノニシテ又流行性感冒（インフルエンザ）ノ豫防藥トナリ惡質ノ喘息、感冒、百日咳等ニ對シテモ症狀ヲ輕減シ經過ヲ短縮セシムルヲ得ベシ 其他結核患者ノ恢復期ニアルモノ及ビ少ナクトモ發熱ノ止リタル患者ノ感冒ヲ恐ルルモノ健ニ對シ其ノ再發防止藥トシテ有效ナリ 定價 壹瓶正味壹オンス入金五十錢 ▲前金又ハ郵券御送附次第急送ス 送料不用 說明書無代進呈 製造發賣元 日本香料藥品株式會社 神戶市脇濱町一丁目三一 電話葺合八一一二番

御仕入は今？ 斯界ノ權威 孔雀印 學生カバン 商店判捺印ニ限リ 型錄進呈 發賣元 現金問屋 西川峯商店 大阪市東區北久太郞町四丁目 電話船場四七二六・三五二番

新 結核免疫治療豫防劑
AO ハ結核ノ理想的 積極的免疫劑デアツテ有馬、青山、太田三博士十年研究ノ結晶デアル
AO ハ肺結核ノ初期 即チ肺尖加答兒ニハ特ニ有效デ殆ンド他ノ療法ヲ要セヌトイハレル
AO ハ肺結核ノ中期 ノモノニモ有效デ他ノ療法ト相俟ツテ多數全治セシムル
AO ハ腺病ルイレキ ニ殊ニ有效デ之ヲ全治スル上子供ノ健康ヲ著シク增進スル
AO ハ骨關節結核 ニ血ヲ見ル手術ヲ施サズシテ多數速ニ全治セシムル
AO ハ眼科的結核 ニ神效アリト稱セラレ同時ニ其人ノ健康ヲ著シク增進スル
AO ハ副睪丸結核 ヲ切除セズシテ全治セシメ男種ノ保存ヲナスコトガデキル
AO ハ肋膜腹膜炎 ニモ著效ガアリ多數速ニ全治セシムル
AO ハ結核發病 ヲ豫防スル
AO ハ皮膚結核 ニ對シテモ例外ナキ治效ガアツテ顏面美ヲ保存シテ治療セシムル
AO ハ不快ノ反應 ナク治療費ガ輕イ
AO ハ世界唯一 ノ新藥
文獻贈呈 發賣元 大阪市東區北濱四丁目 須美商店 電話本局三二八六番

家庭の常備藥 ●ヘルボースタンダ

蠟燭の火から四名無慘の燒死

一棟半八戸を全燒して鎭火 監部通の宵火事

十一日午後七時四十分ごろ大連監部通り八三苦力杜同樂方より出火急報により今井監督指揮のもとに消防隊駈け付けたが火は見る〱中に八方へ燃え擴がり搗てゝ加へて火勢猛烈となり煙りにむせんで泣き叫ぶ者、逃げ迷ふて悲鳴を上ぐる者等忽ちにして阿鼻叫喚の巷となつたので

消防隊 も死力をつくして消火に努めた結果一棟半、八戸を全燒して漸く同八時三十分ごろ鎭火したが、如何せん小さな家屋に中二階をつくりゴタ〱同居してゐる事とて火元の二階に就寢してゐた苦力王胡泰は腰部大半に大小傷を負ひ辛うじて逃げ出せるも同人の妻孫氏(三)および同人の長男來杜(二)二女足(二)三女挪(二)は無慘にも憐れな燒死を遂げた、原因は支那正月の事とて杜かたの女關七間正面に財神を祭り木製机の上に饅頭を飾りその上に色紙を敷き更に色紙の直上に蠟燭を灯してゐた爲め、蠟燭の燃えきると同時に

色紙へ 燃え移り更に財神に燃え移つたもので損害約二千圓死體は正午頃まで全部發掘された、尚同家屋は正隆銀行の所有で曲世培なる者に貸與し曲が更に前記杜同樂に貸與したので、杜が之れを八名のものに室中を仕切つて貸して居たものであると

燒跡の實地檢證 ×印は死體の出た處

東京における建國祭盛況

六ヶ所に集合した七萬餘名の大衆

【東京十二日發電】第四回建國祭は十一日九段招魂社境内上野芝淺草深川四公園神宮外苑の六ケ所で一齊に擧げられた、都下男女學生在鄕軍人、青少年團、宗教團體、勞働者等百卅四團體七萬餘名は國旗や小旗を振り翳して最寄の會場に續々繰込み來り、君ケ代の奏樂起るや式臺上の竿頭高く日の丸の國旗掲揚され、司令者永田秀次郎氏式臺に進み宣誓文を朗讀し終れば一同宮城に向つて遙拜、建國歌紀元節唱歌を合唱萬歲を三唱して午前十時半式を終り軍樂隊の奏する行進曲に連れ建國歌を高唱しつゝ宮城前廣場に進み他の會場でも嚴かな式を終り宮城前廣場に集まり萬歲を奉唱し秩序整然として解散し午後六時からは青山會館で建國の夕の講演會が開かれた

覇權は用度軍へ

きのふの全滿卓球大會

滿洲卓球協會主催の全滿卓球大會は十一日午前九時三十分から敷島町基督教青年會體育場に開催された參加テイームは大連に於ける強剛用度倶樂部、山本倶樂部その他をはじめ沿線より優勝を目差して來る者奉天、撫順、鞍山より四テイーム

ゲームの火蓋はまづ中央試驗所對オール奉天の豫備戰によつてきつて落され接戰に接戰を重ねた結果一勝戰に於て優勝候補を以て目されてゐた中試が用度のために惜敗し同じく山本倶樂部も準決勝戰で用度に勝を譲り結局沿線の雄鞍山組對用度倶樂部で決勝戰を行ひ三―〇で覇權は用度の手に歸した

津田卓球協會幹事より大會優勝旗並に副賞品を授與し午後四時四十分散會した決勝戰の成績は左の如くである

(鞍山)		用度倶樂部
黒澤	〇―三	小川
大久保	〇―三	衣笠
坂井	一―三	富田
竹内		齋藤
有海		渡邊

ボイラー爆發す

三名重輕傷 瀋陽旅館にて

【奉天特電十二日發】十二日午前九時五分奉天驛前瀋陽旅館のボイラーが一大音響と共に爆發して燃え上り一大事とならんとしたが、消防隊出動し必死に消防に努め一時間にして漸く鎭火した、熱湯の噴出の際二階、三階まで煙突が龜裂を生じて支那人三名負傷(中一名重傷)した、原因及び損害は目下警察と滿鐵の建物係立會の上調査中である

聯合艦隊の入港期決る

四月七八兩日に亘り大連灣に威容を現す

恒例の艦隊入港の嬉しい便りは既報の通りであるが、十二日横須賀の本部から當地海務局宛大連入港の日取りを知らせて來た、本年は例年と異り第一、第二兩艦隊の聯合艦隊がこの大連の港の内外を剰す所なく壓する筈で、艦隊入港の曉は曾てない壯大な偉觀を呈する事であらう、通知によると第一艦隊は四月七日來連、第二艦隊が同月八日その堂々たる姿を見せる事になつてゐる來連と共に夫々一週間碇泊第一艦隊は十三日、第二艦隊は十四日拔錨の豫定であると

この艦隊入港の報道と共に滿鐵埠頭、鐵道事務所、水上署、海務局、海務協會その他關係方面ではこれが歡迎方並びに取締り方に關して近く打合せ會を開催する筈である

廣島市に船强盗

拳銃で脅迫

【廣島十二日發電】去月以來狂暴なる强盗の出現に市民は不安にかられて居る折柄、十日午後十一時頃廣島市元宇品町海岸一丁餘の沖あひ碇泊中の賀茂郡廣村尾石太郎吉所有の帆船明神丸その他五隻の帆船に傳馬船にのり三十歲位の覆面せる强盗押入りピストルようの兇器をもつて脅迫現金數十圓を强奪凄文句をならべ逃走した急報により東西兩支署宇品署にては消防、港の力をかり附近山林に逃走せるものとして山狩りをなしてゐると

黄白嘴燈臺 白燈消滅

各船舶に警戒

埠頭信號所より十二日午前海務局宛の通報によると十一日夜十一時頃より黄白嘴燈臺の明りに赤燈のみを認め白燈の光が何故か消滅して居る由で恐らく機械の故障であらうと云はれてゐるが、海務局よりは圓島係員を派して調査中であると

尚ほこの白燈の消滅によつて航行中の船舶におよぼす危險を慮り直ちに無電をもつて各船舶に警戒方を通達した

昨早朝、天神町に說敎第二世現る

金が欲しいなら堂々と來い 十圓貰ひコソ〱逃げ出す アベコベに說敎さる

十一日午前五時ごろ大連天神町一大倉商事會社員尾川武雄氏方へ便所の小窓を捻ぢ開け洋服に、外套を着た

年齢 三十歲前後の怪盜が悠々と侵入し物音に氣付いて目醒めた主人尾川氏が發見し「誰だ」と大聲誰何すると「俺は日本人だ」と尙も悔々しく室内に這入つて來るので滴つ切り說敎强盜と思ひ「何しに來た」と重ねて問ふと「金を下さい」と現金を要求した、そこで尾川氏は「幾ら欲しいのか」と訊ねた處「三十圓貸て下さい」と

問答 を重ね尾川氏から金が慾しいのなら正々堂々と來い、早朝より便所の小窓なんかから忍んで來る者があるか氣の毒たが今手元には三十圓の金はないから十圓丈けやつて置く、警察にも默つてゐてやるから早く歸れ」とあべこべに說敎し十圓を放り出したので怪盜は十圓を素早く懷中にねぢ込みコソ〱立ち去つたのを大連署で探知し、目下極力搜査中である

紅葉町の犯人でない

星司法主任談

最初この事實を探知したとき例の紅葉町の說敎强盜と同犯人ではないかと思つたが、然しよく被害者に當つて人相、服裝等を調べて見ると紅葉町のとは少し相違してゐるやうでもある、犯罪程度も强盜になるか什うかであるが以上のやうな犯罪範圍であれば强盜にもなりさうでないだが脅迫の罪は免れぬ處であらう、尙白晝戶毎を訪問し同情に訴へて金品の惠與を乞ひ婦人子供と見れば凄文句をならべて强要する者もあると聞いてゐるが各家庭で戶締りを完全にして置くと同時にかゝる浮浪の徒の訪問に對し充分警戒して何人でも速かに警察の方へ屆け出て欲しい

我水兵を毆打して紏察隊に拉致す

無法な漢口の巡警

【漢口十一日發電】昨日午後五時頃軍艦利根乘組水兵三名日本公園内の元下士集會所より歸艦の途次數名の支那巡警に行手を阻止され、内一名はさんぐ〱毆打された上紏察隊支部に拉致されたので他の二名は戰友取戾しに努めたが、巡警は拔劍して抵抗せるため目的を果し得ず一旦下士集會所に引返し同僚に急を告げた、急報に依り我陸戰隊は武裝兵をトラックに滿載し機關銃車二臺と共に現場に急行し拘留され居る水兵の身柄を取返したが、顏面其の他數ケ所に打撲傷を負ふて居た、我官憲は即時支那當局に嚴重抗議した

郷土の句ひ

現實の樂園

氣候風光に惠まれた 靜岡縣の卷

氣あたゝか、そして北に富士を負ひ、南に駿河灣を控へた靜岡縣は美しくも惠まれた土地である。山は高く、川は淸く、海は碧、豐饒の土地には柑橘の葉のそよぎと、茶畑の花が香ほるではないか、とまあ現實のユートピヤを求めるならば靜岡縣でせう。

◇ところで人物はと云ふと海の外で男を擧げた山田長政、凄味のあるところでは由井正雪、いなせなところでは淸水次郎長、かたいところで報德宗の岡田良一郎や金原明善、大砲の江川太郎左衛門、その他大勢と云つたやうな毛色とり〲近ごろでは岡田、一木の兄弟や、學者で丘淺次郎、石川千代松、金井延、平山信、片山國嘉、田中萃一郎、神保小虎、安香堯行等、軍人で加藤定吉(同名の代議士も靜岡縣出)政治家で目賀田種太郎、敎育の江原素六、外山正一等々

◇さて在滿六千人の縣人から大粒小粒を拾ひますと――三井の石田禮助氏があります、あの目と、鼻と口のすばらしさ一見して異相です、大連には二度の御目見得と云ふので馴染の人ですから既にこの人に對しては定評があります。四十を越して三四の氏は今が最も男盛り、三井物產のスターでのみ止めておくには惜しい人、尤も先輩に故犬塚信太郎氏あり今山本条太郎氏等あり、三井の埒を飛び越えても光つた一人であることは云ふまでもありません。

◇山田三平氏も矢張り靜岡です、石田氏は三井をバツクにして光つてゐるが、山田氏は腕一本で大膽に生きてゆく點で光つてゐます。

◇二十まへ滿州灘から船を仕たてゝ北陸迄取引をやり鄕黨にその豪膽を謳はれたと云ふ話もあります、若い時から矢張り太つ腹の「男」であつたやうです。逝ける犬塚信太郎氏あたりと肝膽相照らしたと云ふことは二人の性格ではありさうなこと。

◇それから土木請負では大先輩の大庭仙三郎氏があります、氏はヤマトホテルを請負つた人、最近は樺太に迄出かけてゆきます その他貸家業の川村義郎氏、伊勢作洋行の田中父子、平井洋行の平井大次郎氏、山葉の支店長の山葉龜五郎氏、滿鐵々道部の藤田桂三郎氏及兼井林藏氏、滿鐵學務課富部佐平氏、民政署藤田吉開氏、山田譲氏、滿蒙工業の毛利緻一氏、精肉商の山本國平氏、滿洲銀行の栗田二郎氏、小林又七支店の太田信三氏及び信三氏の令兄治平氏や實業界で知られた飯田耕一郎氏、山田三平氏の秘書であり支配人である實直な山田柳次氏、森歯科醫院。

◇變つたところでは永田善三郎代議士及び永田氏の令弟市川年房氏、滿洲牧場の勝俣喜十郎氏はクリスチヤンであり又アメリカ、滿洲と云つた植民地に於て惡戰苦鬪而も正しく人道的に五十年を辿つて來た人。

◇篤實なところでは「社會硏究」に立籠つてゐる山田武吉氏の名は餘りにも知られてゐますし、又二十年一日の如く滿鮮旅行案内を主宰して來た村松武一郎さん、村松さんは一木喜德郎氏の縁者に當りその昔岡田、一木、山崎覺次郎氏等と岡田良一郎翁の冀北學社に學んだ人、岡田、一木氏の榮えてゐる今日村松さんはそんなことを他所ごとにしてコツ〱正しく自分の道を辿つてゐられます。

◇その他よしかねの杉浦彌太郎氏大連神社の水野直藏氏や妙心寺別院の圓山太嶽和尙等旅順には筒井判官、靜岡の人物禮讃はこれ位にしておきます。

紀元節奉祝の學藝會大に賑ふ

常盤大廣場南山麓の三校 熱心な父兄母姉

大連常盤、大廣場、南山麓の三小學校は紀元節の奉祝を兼ねて十一日午後零時半から夫々各校の講堂に保護者を招待して兒童の學藝會を開いた、當日は朝來どんより曇つてゐた空が十時頃から雪となり

肌を切 るやうな北風さへ加はつたので、主催學校では保護者の出足を鈍らせるだらうと少からず氣遣つてゐたが、豫想は裏切られて熱心な父兄母姉たちは愛兒の晴の出演を見んものと寒さにもめげず會場めがけて續々と押かけ三校とも開會前既に滿員の盛況を呈した、かくてプログラムの順序によりかあいらしい唱歌や舞踊或は學校劇などが演出され父兄たちはいづれも感激の淚を浮べて最後まで熱心に觀覽した、尙神明女學校では同日午後一時半から同校講堂に於て

生徒の 音樂會演習を開催したが、こゝも父兄母姉及卒業生達でさしもに廣い講堂もギツシリ一ぱいの盛況、聽衆は演奏毎に破れんばかりの拍手を送つて洗練された技巧を賞讃した

慈善團體に事業助成金下賜

民政署で聖旨を傳達

畏き邊では紀元節の佳節をトして全國各地に在る慈善團體に對し事業助成金を御下賜になつたが大連に於ては▲大連慈惠病院五百圓也▲大連安濟善堂五百圓也▲救世軍育兒婦人ホーム五百圓也▲智光院宿泊所三百圓也▲大連海務協會一百圓也▲大慈園一百圓也を州内一般としては旅順の財團法人鎌倉保育園に金五百圓を賜つた又聖上御結婚の際百萬圓御下賜に[illegible]なつて組織された慶福會では一般社會事業助成金として大連宏濟善堂に一千五百圓也、大慈園に五百圓を、皇后陛下より五萬圓の資金を賜はつた内よりは兒童保護事業助成金として、大連救世軍育兒ホームに對し金二百圓を御下賜になつた

大連民政署では右に就き十一日午前十時貴賓室に前記各代表を招き田中署長より聖旨を傳達し小澤太兵衛氏慈善團代表として御禮を申上ぐるところがあつた

拳銃密輸主犯

神戶で逮捕さる

既報拳銃密輸を企てた定期船ばいかる丸ボーイ三好隆英(二)中尾重之(三)の兩名に就ては其後水上署に於て取調中の所、罪狀明白となつたので十二日檢察局に送られた尙同密輸の主犯とも認むべき稻田茂市、妻アイの兩名は既に水上署よりの手配により神戶警察署において逮捕され十六日入港香港丸にて當地に護送される事になつた、仄聞するに同拳銃密輸は頗る廣汎に亘るもので取調べと共に意外な獲物を得るやも計りがたいと

一月大連入港船舶と檢疫人員

海務局が調査したる一月中の入港船舶隻數、噸數並に檢疫人員は三七二隻(九七三六七六噸)四八六五〇名で、これを昨年同月と比較すると隻數で七九隻噸數で二五〇六七四噸人員で一一六八四名の增加であると

◇……東北航空處で飛行機百臺以上を持つてゐるが、南北統一の今日軍事上の必要がないといふので六月頃から三期に分て郵便飛行を計畫

第一期は瀋陽安東營口復縣山海關公主嶺間

第二期は長春吉林哈爾賓浦鹽寧安滿洲浙里間

第三期は天津北平上海南京漢口間(遼陽發)

◇……十一日午後四時半愛知縣碧海郡矢作町字牧内地内鐵道踏切において岡崎市西岡自動車會社の自動車と下り二十九列車と衝突し自動車は十間餘跳飛ばされ乘客四名即死重輕傷者數名を出し酸鼻を極めた(名古屋十二日發電)

◇……過去六十年間に亘る伊太利と羅馬正敎廳との不和を一掃すべく樅て伊太利政府代表と法王代表との間に折衝されてゐたが本日其の協定書が正式に調印された(羅馬十一日發電)

◇……メキシコ大統領に再選したオブレゴン將軍を暗殺したトラールは九日處刑せられ十日その葬儀あり約十萬の群衆は葬儀の通路に堵列しミトラール萬歲を叫び軍隊は銃劍を以て警戒にあたつた

葬儀と殆んど時を同じうして大統領ギル氏の搭乘せる列車にダイナマイトを仕掛けたものあり右列車通過と共に爆發し機關車および客車二輛破壞され大統領は負傷をまぬかれたが同行中の國務總理は即死した犯人は未だ逮捕されない(シチー十一日發電)

理美容髮鋏器具は…… 商標 東京市淺草區向柳原一 令松原本店

頭痛にノーシン

月やく滯り又は不順より起る諸症も心地よく治す 月さらず 一日丸を召上れ! 安全で直ぐ効く

一日丸は月やく滯り又は月やく不順或は月…

…り、むかつき。はきけ。食進まず。逆上。頭痛。目まい。子宮の痛む。下腹腰の筋張。通じなく。全て心地よく治します、御婦人方に用ひて安全

價 二圓、三圓、五圓、十圓 本社 大阪京町堀二 本舗 ㊅小林大藥房 支社 名古屋廣小路 代理店 大連支店 日本賣藥 上誠昌堂藥房

東京流 はりまや 伊勢丸服店 指定洗張店 クリーニング 和洋服 毛皮 洋服 丸染 色染物 洗張 ゆのし 大連市磐城町 電話六七一六番

貸出 質屋開業 小口は勿論大口は特に勉強いたします何卒名實相伴ふ小店の御利用を御願ひ致します 大連市西公園町六十九番地 紀ノ國屋質店 竹本秀五郎

一町内に一人 一村内に一人 人を求む 事業案内無代進呈 株式會社愛國社
1 愛知縣特產織物直接販賣機關設置人を求む
2 見本帖で商賣の出來る呉服屋開業に付人を求む
3 一町內、一村內を獨占する新商品販賣業人を求む
4 百圓の資金で男女副業に出來る新事業人を求む
5 百圓の資金が千圓に働くチエーン組織の新事業
6 百圓の資金があれば一生安心なる商賣が出來る
7 愛國社チエーンストアーを全國各町村に新設す
8 大至急一町一村に一名限り熱心な努力家募集
9 希望の方は愛國社事業案內を見て御研究を乞ふ
10 お申込は此新聞名を記入郵券二錢封入申込の事
名古屋市中區廣路町 愛國社織物工場營業部宛

◆鼻が高くなる ▲隆鼻器無料貸與▼

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實にこの鼻の格好一つである青年男女の內で▲猪鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲獅子鼻▲其他鼻の格好の惡しき人◎本法は舊式の注射や隆鼻術でなく自宅で秘密に人の知らぬ間に鼻の形ちのよくなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本を進呈す 東京市牛込區寺通町廿二番地 東京醫療器械製作所

●圓本界の大恐慌!! 金融逼迫の爲換金處分として一時注文者には八冊一組(前金送料共)僅壹圓四拾錢で提供 ●殘本少し!! 早い者勝ち!!
●一冊賣りは致しません必ず八冊一組を註文の事 ●註文は相互の利益上宜敷前金で振替又は爲替で御送金の事
レ・ミゼラブル ビクトル・ユーゴー原作 横爪政樹先生譯
復活 トルストイ原作 中村草二先生譯
罪と罰 ドストエフスキー原作 大野好郎先生譯
女の一生 モーパッサン作 中村草二先生譯
椿姫 アレキサンダー・デュマ原作 中村草二先生譯
父と子 ツルゲーネフ原作 水良島三譯
世界傑作映畫集 北川庄平先生編
マルクス資本論 マルクス著 小木曾三郎譯
●送金方法は本社『振替東京七〇六一九番』へ拂込が最も安全で御便利です。切手代用一割增 東京市下谷區西町三番地 振替東京七〇六一九番 發行本部 三興社

資金の低利策に出來る丈け努める
病人の東拓に過激な踊りは無理
來連の宮尾東拓總裁語る

東拓新總裁宮尾舜治氏は朝鮮における東拓事業の視察を終へて、十一日午後八時三十分の列車で、石川調査課長、秘書を伴ひ來連したが、途中

出迎への記者に對し

「十二年振で來たが滿洲も拓けたものだ」と感慨にふけりつゝ六十二歳とは思へぬ矍鑠振で語る

東拓總裁としての滿洲は初旅だ、大正十二年總裁就任當時に來なかつたから、今度來て見たまでで、わしの來滿と東拓の積極政策なんて結びつけられては困る、元來積極的といふ言葉は、仕事の結果を見た上でないと云へないことだから、しかし動物にしろ、事業にしろ、疾患があれば手術を施さねばならんことはいふまでない、全身これ瘡痍のものに對し踊れと云つても無理だから元の健康體に回復するまで滿洲の人も東拓に踊りを強いてはいかん、何んとなれば、今日東拓の癒え難い疾患の原因を顧みれば、好況時代に滿洲の人と共に遊興に浮身をやつした爲ではないか、双方の罪を一方のみ責めるは不合理である、今後東拓がどの程度に整理を進めてゆくかは、問題によつて事情を異にするから一を以つて十を律する譯にゆかず、從つて今から新聞で約束は出來ない、しかし先年わしが總裁に就任した時は金融恐怖直後のことゝて、所謂積極的整理方針の下に進んだが大體當時の方針を踏襲すると思へば間違がない東拓資金の低利政策も出來得る限り執る考へだが銀行と東拓は自から使命も違へば仕事も異るから、銀行が利下げしたからと云つて直に東拓にそれを強ゆることは出來ない

青年の姿だ、裸一貫で出直しても決して遲くないと元氣のほどを示し

と積極的整理方針をほのめかし、さらに奧地は開拓の餘地がある、從つて大連の繁榮はこれからだ、大連は伸び盛りの奉天に行つて驚いた、附屬地外にしろ將來發展すべき

東拓總裁　宮尾舜治氏

しても、主要な土地は支那人に占められてゐることだ、日本が巨大の犠牲を拂つて、巨萬の富を築いたこの滿蒙の天地を易々他人の手に委ねるなんて、何んて意氣地ないことだらうと、情なくなつたいことだらうと、情なくなつても、在滿人打つて一丸となり國民歡契の下に今少し大國民

的精神で諸般の政策を施す必要があらう

と意味深い言葉を吐き、次で内地財界に話頭を轉じ

金解禁も對支問題が、解決するまではむつかしからう、爲替のバランスが取れる、取れないは別問題として人心の動搖がおさまるまでは、三土君はどう考へてゐるか知らぬが俺が大藏大臣ならば今暫く金の解禁はせぬ、内地財界は最近購買力も非常に増加し景氣も平常に立ち歸つたと見て差しつかへなからう、尤も大正七、八年の好景氣を望むことは痴人の夢だ

一行は三十里堡迄出迎へた田中民政署長を初め驛頭多額の官民に出

安東の輸出税増徴十二日實施の告示
我領事館直に取り消し方を支那側當局に要求

【安東特電十二日發】安東海關ではいよ〳〵輸出税を増徴するに決定し十二日附これが告示を掲げたが、日本領事館では外務本省の訓令に基づき即日支那側に對し其取消方を要求し、若し應ぜる場合は武力を以ても阻止する旨を通達した

正税を供託し強制通關
輸出附加税に對抗して安東の鐵道貨物に

輸出附加税に對抗するため安東では鐵道輸送の日本貨物に對して荷主から申告書を領事館に提出して領事の證明を得、正税五分は鮮銀に供託して税關の檢査と否とに拘らず強制通過することに決定し、領事館から本月十六日より實施の布告した

增加一方の製粉の對支輸出
重要食料品なる爲め排日貨の影響はない

【東京十二日發電】製粉の對支輸出は逐次增加し昨年中六百四十三萬四千袋を輸出し一昨年より三百萬袋以上も增加し本年に入つて更に輸出增加の趨勢を示し日貨排斥もきかず斯く增加せるは製粉が他の商品と異り重要な食糧品なるため排斥なし得ざる上日本品が外國品に比し廉價である等のためで數量において外國品を壓倒して居る

經濟眼
利子綜合拂定期預金制度論
景氣恢復策として主張す（一）
滿鐵　佐田弘治郎述

緒言

利子綜合拂定期預金制度とは余が十數年前の創案になつたもので日本は勿論現代式金融業に於て先進たる歐米に於ても未だ試みられざる制度である

之が如何なるものなりやは後に詳述する所で明かであるが余が之を創案せし所以は當時余が考案になる富籤が容易に實現せられざるに鑑み其效力に於て不充分ながら何等現行法規に抵觸せざる限度に於て該富籤の目的を達せんが爲であつた、即ち本案の精神は佐田式富籤に存する精神と全然同樣であつて右富籤の精神は

一、營々辛苦して努力するも到底希望なき人々に對し機會により希望を與へ其元氣を鼓舞して其生に活き甲斐あらしむる爲めと

二、放任すれば漫然消費せらるゝ零細の金を吸收して

三、茲に殆んど無利息に近き莫大なる資金を集め

四、之を經濟界に放出して日本經濟の根本的立直しを計るにある

▽―――▲

本案は其規模其他に於て到底右理想を滿足する能はざるものであるが遣り樣に由つては

一、相當の希望を與へ元氣回復の効果あるべく

二、相當の程度に於て浪費さるべき金を貯蓄に向はしむべく

三、相當低利の資金を相當多額に吸集し得らるべしと信ずるのである

▽―――△

今や在滿邦人の事業が各方面に於て行詰りの狀態にあり殊に之を經濟的に獨立自營する邦人に於て其數彼等は實に元氣消沈の極にあるに際し本案は

一、唯一の勇氣回復策たると

二、更らに私見として經濟界救濟としては其先驅として金融業者の懷合を樂にするにある

と信ずるに本案は相當資金の吸集可能なると

三、支那全土に亘り動亂により財產の不安を感じて居る民國の兄弟をして興味の中に其財產を保護し得る機會を與ふる事と

四、更らに支那本部滿鐵の滿洲に進出し來れるに對抗するには本案を措いて他になしと考ふる

により茲に舊案に地方的考慮を加へ其開始を主張する次第で本案が在滿邦人諸君の更らに一層の研究を經て完全なるものとなり其努力によりて實現せられ滿洲景氣回復の一助となれば幸の至である

▽―――△

夫れで說明の順序として

第一に本制度の組織及運用を併說し

第二に其本質として之が共同救濟的性質を有し且つ合法的なるを論じ

第三に其滿洲に及ぼす效力を論じて論を終らんとする

舊正月と撫順出炭
二月は激減見込

【撫順發】約五萬の中國從業員を使役せる撫順炭礦では一年一度の支那正月を祝ふ意味と時恰も紀元節に相當するので十、十一の兩日採炭場とも悉く作業を休止し日から作業に着手するが多年の慣例上華工は十六日頃まで任意休業する者が多いので就業率低下

二月の出炭高は無慮七十二萬三千六百十六噸の巨量に達したるに反し二月出炭量はせい〴〵六十五萬噸内外の見込である、從つて今まで連日の如く八百六十車以上大官屯驛から發送されてゐた送炭量も激減し十日から十七日までは五百五十車乃至六百八十車位の見當でこの間各貯炭場のストツクは過豫定

大連輸組の役員會
六件を附議す

大連輸入組合では十二日役員會を開催し左の事項を附議した

一、新規、脫退申込者詮議の件
二、新規加入申込者出資口數に關する件
三、增口申込者詮議の件
四、新規加入申込者の加入金徵收の件
五、出資口數增加申込者の增口料徵收に關する件

愈よ更迭する鮮銀大連支店長
松田氏に理事の内命
後任は武安氏に決定

鮮銀新理事（内定）　松田義雄氏

豫て理事拔擢說を傳へられてゐた鮮銀大連支店支配人松田義雄氏はいよ〳〵來る總會に於て片山理事辭任し、その後任たるに決定し十日附この旨松田氏に内命があつたその前提として松田氏は今回本店國庫課長兼支配人を任命されたが二十日前後に離連赴任の豫定である、當地支店支配人の後任は現在の本店支配人武安福男氏に決定し武安氏は兩三日中に來連事務の引繼を行ふ筈である

新支店長略歷

武安氏は明治三十八年京都帝大出身、浪速銀行を經て約十年前鮮銀に入り神戸支店長を振り出しに各地を歷任、昭和元年本店經理部長に榮轉した人であると

松田氏は語る

今回理事に榮轉する松田氏は語る

當地に在ること一年有半、その間何等財界に盡すところなく、今回轉任することは殘り惜しいが、これも鮮銀といふ立場を御諒察の上、大目に見て戴きたい、理事の後任は私に内命があつたが、身に餘る重任で恐縮してゐる、しかしお受けした以上、いさゝか鮮銀の再生に微力を盡し、いさゝかなりとも滿鮮經濟界に貢獻したいと思つてゐる

篠崎議商書記長
十三日越滬

大連商工會議所篠崎書記長は關稅問題に關する用件を帶び、十三日出帆の大連丸で上海に赴きさらに特惠關稅追加品の促進運動のため內地へ回航する筈で二月末歸連の豫定

撫順驛の貨物發着
一月は共に增加

撫順驛一月中發送總量は一萬五千百七十九噸にして三年一月の一萬四千二百九十一噸に比し八百七十八噸の增加を示しこの點でも撫順驛が率海線の影響を全然受けぬ事を語つてゐるが其內譯左の如し

△大豆七千七百十四噸△豆粕三千九百六十二噸△米四百四十六噸△粱二百三十八噸△包米十一噸△社外炭九百六十六噸△木材三十噸△その他一千七百七十七噸、累計一萬五千百七十九噸

尙到着に於ても一萬一千四百八十九噸にして前年同月の五千六百〇二噸に比し實に五千八百八十七噸の增加である、その內譯は

△高粱二千〇十三噸△木材五百三十九噸△鹽二千百七十九噸△參粉二千二百十一噸△野菜十八噸△石材八十六噸△其他四千四百四十二噸、計一萬一千四百八十九噸

滿洲產粟の對朝鮮輸出趨勢
本年度の輸送量は果して昨年の程度に達するか

朝鮮に於ける主要食物の一である粟は朝鮮內に於て年々百三、四十萬噸を產して居るが尙不足を告げて滿洲から多量の輸入をなして居る、最初に輸入されたのは明治四十二年頃で

玄粟のまゝであつた

其後一時中斷し、大正二年に米凶作の滿洲から多量の輸入をなして之が補充をなして居る

最初の輸入は明治四十二年頃で玄米のまゝであつた、米の代用食として實際に需要を見るに至つたのは大正二年で滿洲から四五萬噸の輸入があり、八九年は二十萬噸に及んだが十年は鮮內の穀物豐作で食料品の下落の影響を受けて滿洲粟輸入は二萬噸に落ちた、更に十一年に至つて上半期の米價高と鮮內粟の生產

被害など

地である黃海道が豪雨の祟りて不作となり、再び輸入は十七萬八千噸と增加した、然るに十二年は朝鮮に於ける米價下落し一方粟價騰貴し値鞘接近せるに拘はらず滿洲粟の輸入は激增して二十二萬噸餘に達した、此現象は米價下落の爲め農家は極度に疲弊し生活の節約に迫られ自家產米を賣つて粟を常食とするに至つた結果である

以後逐年增加し昭和元年には安東經由によるもののみでも四十三萬噸の多量となつた、尙此の外に少量ではあるが大連港を經て年々朝鮮に輸入されて居る、又浦鹽から海路二萬噸內外間島地方よりも琿春、龍井村を經て此れ又二萬噸餘

朝鮮に

入つて居る、茲に安東並に大連經由による累年表を揭ぐれば左の如くである（單位噸）

年別	安東	大連
十一年	一七八、〇三八	四、六二七
十二年	二一九、九七五	一、二三〇
十三年	二七三、二九八	一、九三八
十四年	三一九、九〇八	二、七六九
昭和元年	四三四、三五一	四、五五四
二年	三〇二、五九二	一、五八四
三年	二〇二、五八七	

（三年は十ケ月間）

即ち昭和元年を境界として漸減の傾向を辿れるは注目すべきことでこれは既報の如く鮮內の米價安による滿洲粟の需要減と滿洲內に於ける人口增加即ち年々六、七十萬に及ぶ山東移民の

來住に

よる滿洲粟の消費激增によるものである、昭和三年度に於ける月別安東經由量を示せば左の如くである

	車數	噸數
四月	一、〇九九	三六、二六七
五月	一、一六二	三八、三四六
六月	一、一一七	三三、七五一
七月	六三〇	二〇、七九〇
八月	三四四	一一、三五二
九月	三五三	一一、六四九
十月	一一五	三、七九五
十一月	一八七	六、一七一
十二月	四三九	一四、四八七
一月	六九三	二二、八六九

右の如く本年度は目下の處二十二千五百八十七噸で殘餘の二、三の兩月は出廻りの旺盛期であるから此の兩月に於て前年度の數量に達するであらうと思はれるが、最近の理由により夫以上には期待し得られない、殊に若し目下問題となつてゐる輸出稅增徵が萬一實施されるとすれば來年度以降は實に憂慮すべきものがある

棉花協會の新職員

最近總會を開催して定款を變更した滿洲綿花栽培協會では之に伴ふ職名の改正をなすと同時に、人事の變更を行ひ二月十二日附にて左の諸氏を囑託として發表した

▲主事　大連民政署殖產係寺山屯▲技術員　殖產係出六同高橋長八郎、同藤田...

請負仕樣書の改正協議會

十二日より五日間旅順ヤマトホテルに於て滿鐵請負契約仕樣書協議會が開催されるが右は主として仕樣書の字句改正及不足箇所の補塡をなすもので尙從來牛永設建設に對しても之に該當する樣書なく永久的施設建設の仕によつたので其の間煩雜なるかつたので此の不便を除くため

四平街の特產界紛擾
役員遂に總辭職

池田日清生命社長逝去

鮮銀券發行高

黃塵

市場電報

上海爲替

東京株式

大阪株式

東京期米

大阪期米

大阪綿糸

橫濱生糸

神戶豆粕

爲替相場

手形交換高

五品雜觀

市況
株式

ハナキゴム手袋
冬が來た　冬が來た
これからがお手の保護が一番大切です
日本ハナキゴム製造所

大連市愛宕町（天金前）
內科專門　櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

高血壓に　ザマニア
高き血壓は血管を硬化し老衰を早め或は腦溢血を突發す
その治療及豫防に……賞用さる・膽汁劑
動脈硬化症、早老症、腦溢血豫防等に

花環　花ばら屋花環店
電話七六四四番

花環部　葬儀部　八弘社
大連西通九

葬儀部　花輪部　春秋社
大連市榮町二ノ一
電話六〇四七番

日下齒科醫院

金剛呪門 (149)

山中峰太郎作　小田富彌畫

豹が虎口を

痛手に屈せず身を起した佐野卓哉、口から落した十手を、拾ふ間際に、

「死ねツー」

眞上に一喝、今は容赦ならぬ殺人の劒を、颯と振下した敦彦、血煙をたてた卓哉の上を、躍り越えた刹那の隙に、鐵箱を片手に拾ひ上げた兵助、咄嗟に身をひるがへすと、廊下の奥へ、すばやく走つた。

「追へツー」

敦彦は叫び捨て追すがる……

それと知つた桂五郎、よろめきながら障子につかまつて、

「追へツー追へツー」

と、叫びたてた。

敦彦につゞいて、桂五郎の子分の三人、廻りに騒ぐ男女を押しのけて、廊下を走つた。

……家の勝手を知らぬ眞木兵助計らずも手に入れた金剛盤の鐵箱を、小脇にかゝへて、白刃を右に暗の廊下を、左に折れた。

……庭へ出れば！庭へ！

と、走りながら、部屋の配置を考へる不敵な面魂に、向ふは、暗の突當りと見た。

後から追ひすがる北辰の小天狗龕燈の光、喚き聲……

兵助、忽ち、左の障子を蹴倒して、中の部屋へ跳りこんだ。

……茶の間らしい。暗の一室！

續いて踏みこむ敦彦、これとて勝手を知らぬ眼の前に、ドツと兵助は右の襖を蹴やぶると、次の間へ走りこむ……

「奴！」

透かさじと左手に、小柄を探つた敦彦、抜き取りながら、次の間へ跳り入つた。

と、またも廊下へ走り出た兵助の足音、左へ飛んで、すぐ前の部屋へ走り入ると、下は板の間の、臺所らしい……

……庭が近い！

と、暗を見すえた瞬間に、

「エ、イツ！」

敦彦の氣合が暗を貫いた。と、一瞬、上り框を、知らずに踏みはずした兵助、肩さき掠めた小柄、……と知ると、踏みはずした機の幸運に、そのまゝ前へ走り抜けたと、眼の前の暗に、颯しい雨の音……

……しめたツ！

折よくも出口が開いてる……

石原剛介が忍びこんできた臺所の裏口である。

豹が虎口を脱れる思ひで、外へ跳り出た兵助、ツと濱へ遁れた。

「逃がしたかツー」

叫びながら走り出た敦彦は、降りしきる雨の中に、足音を聞き探る。

兵助は右に左に、千鳥に縫つてヒタ／＼と走りだした。

……門の方角は？裏口は？

と、暗を縫ひながら、雨の音にそれと知られる木立の茂み、そこに兵助、ツと立止まつて息を吐いた。

……來ぬな、小天狗！

振返ると、今出てきた戸口に、龕燈の光が、篠つく雨を照らしてそこに立ち騒ぐ桂五郎の子分たち

「逃げたか！」

「まだ邸の内にをる……」

「堅めろ！外を！」

口々に騒ぐのを、兵助は木立の中に身を潜めて聞きながら、おもむろに歩き出した。

……廣い構へだ、外を圍むには人數がいる。恐ろしいのは、小天狗一人、多勢が圍む前に、早い出口は？小天狗に出會はぬ前に！今の間だ！

いらだち乍ら、おもむろに方角を考へだすと木立の向ふが、すぐに町らしい。町とすれば、邸の圍ひは、高塀である……

……よし！

と、白刃を鞘へ收めると、兵助は忽ち走りだした。

幾度か木立の幹に突當つては、かはしながら、そこを抜けると、果して、そこに雨の音が、靜かに遮ぎられてるのは、白壁の塀らしい……

……今一歩だ！

と、兵助、鞘ぐるみ抜くと、下緒を脱して、グサリと鐺と土へ差した。ハツと氣合もろともに、鐔に片足、かゝつた途端に、片手は壁の上を、つかむ機みをそのまゝ鐔を蹴つて飛上つた。

映畫みたまゝ
激流前篇　浪速館上映

村田實監督が「椿姫」以來年一年有で珍しくメガホンを握つて製作した作品だと云ふ點が先づわれ／＼の興味を惹く、原作は言ふまでも無く三上於菟吉の長編小説「激流」である

默卷劈頭から第三卷まで緊張的なムードを盛つて描き、全篇その物凄い眞迫力はカメラの効果と相俟つて素晴らしい出來榮を誇つてゐる、其處には都會の動きと靜かさが立體的にあらゆる横顔を以て表現されてゐる村田實監督未だ老ざるの感を深くせしめる

イーヂーゴーイングなキヤメラ手法を嫌つて寧ろ鋭角すぎる程の描寫を以てキヤメラを驅使し俳優の演技と共に鮮爽すべき効果をあげてわれ／＼に迫つてゐる

殊に魔窟の二階のお初と惠助の出合は陰慘な雰圍氣の中に光を求めて冴えきつた描寫振で全篇中壓卷の場面である

岡田時彦の惠助デリケートな

そして、神經質な演技は夏川靜江のお初とのコービネーションは全く本格的な良さを以て終始してゐる

其他中野英治、小杉勇等がそれ／＼適役を氣持よく演技してゐる

この一篇を見て企畫部にかくれて演出計畫等の蔭にかくれた病弱な村田實監督の更生を喜ぶと共に彼によつて將來の日活現代劇に大きな期待をかけたい

映畫と演藝

學生デーの收支決算
倶樂部の發表

大連中等學生映畫デー課稅問題に關し稅務當局の「フイルム代其他を差引いても現在では寧ろ利益がある云々」の意見に對して社員倶樂部にては學生デーの成績報告を關係者各方面に配布して事實上學生デーに犧牲を拂つてゐることを發表した、學生デーの收支決算の大要は左の如くである

▲收入　四千三十圓五十錢(内譯五回の學生デーと二回の學生の爲の映畫會の學生一萬六千六百三十五人大人一千五百十名の會費)

▲支出　直接經費三千六百三十三圓六十錢(内譯フイルム代二千八百二十三圓六十二錢その他伴奏料技師代ピアノ損料其他)間接經費一千九十圓(ホール使用料其他)計　四千七百二十三圓六十錢

味話

▲昨日の「激流」の初日は晝夜とも正月興行のやうな景氣「良い寫眞はお客の方がよく知つてますタイ」と長館主が妙な感心の仕方▲この間から「かげらふ」「清水次郎長」「激流」とつゞけさまにお蝶や蝶子が活躍するので今年は映畫人蝶子の當り年だと美濃町雀の噂そのまゝ▲滿鐵社會課の「つばさ」について沿線へ行つた新井君が一昨日元氣で歸つて來たが▲モーニングを一着に及んで曰く「各地とも大入滿員でしたが、前説をやつたのは愉快でした」▲聞いてゐた連中「館主、館員、辯士一同に立代つて厚く御禮申上ます」と許りダアーとなる、これも春や春、春南國の噂話でせう

協和會館映畫
喜劇大會開催

大連社員倶樂部主催で今十二日午後七時より協和會館に於てユニバーサル社作品ウイリアム、ゼーム監督グレン、トライオン主演の「南京豆小僧」六卷及びワーナー映畫チヤールス、レイザー監督シド、チヤプリン主演「怪獸征服」八卷を上映、喜劇大會を催すことになつた、會費は大人五十錢小人三十錢會員外八十錢である

ワーナー映畫　怪獸征服
演藝館に上映

演藝館にては明十三日から協和會館に於て封切し好評を博した「怪獸征服」を上映する同映畫は「ベターオール」と同じコンビネーシヨンで製作されたワーナー映畫でチヤールス、レーザー監督シド、チヤプリン主演の痛快な喜劇八卷である

映畫の梗概は貧乏詩人が公衆の身代りとなつてアフリカの蕃地でトテツもない活劇を演じ斗後に怪獸を征服するといふのであるが、シド、チヤプリンが貧乏詩人に扮し名猿アツカの活躍と共にセネツト仕込みのハイアツト嬢が助演したナンセンス映畫で全卷爆笑で埋められてゐる

蒲鉾(商品切手)　西村商店　西通一〇二番地電四九三五番　信濃町市場廿九號電四六三五五

映畫案內

二月七日より公開　入場料は普通　特等六十錢　並等四十錢
杉狂兒主演時代映畫　鼠小僧次郎吉　富盗次郎吉が未だ世に知られざる義俠に末るエピソート…珍名優狂兒が新方面に非凡の腕を示す幕末悲史
輝く戰塵　松本英一氏監督　里見明、橘喜久子主演　天稟の美貌を以て總ゆる男性を翻弄して生きる女藝人小鈴が得た唯一の眞の戀……戀の常勝者たる彼女が身は墨染の尼僧となる迄……？
河合現代活劇　戀人滿點　主演　里見明
喜館

御期待久しき寶玉篇　十一日より大公開
日活現代劇部超特作品　沈默久しき村田實氏監督　青島順一郎撮影　大阪毎日新聞夕刊連載
激流　前篇
岡田時彦・中野英治・小杉勇・島耕二・高木永二・三桝豐・夏川靜江・入江たか子・草川…
外新劇部オールスターキヤスト
ジダイゲキサクヒン　喧嘩の極意　カツラタケオ、サクラギウタ子シユエン
皆樣の御勸めにより　マダム・エックス　ポーリン、フレデリック主演
浪速館

十三日封切　新しい映畫　格安な料金
花柳情話　粋な神樣　歌川八重子主演
シドツ　チヤツプリンの　怪獸征服　能書無用……超世紀ナンセンス　スリルの本場
モダン・デカタン史　自暴　松本田三郎主演
演藝館

十三日より
右太衛門プロダクション　高杉晋作　監督　長尾史録　主演　市川右太衛門
松竹蒲田作品　人の世の姿　井上正夫・藤野秀夫・田中絹代　熱演
松竹にのみ有するコミック　孝行やり直し
帝國館

內科　產科　婦人科　佐志醫院　大連市敷島町吾妻橋角　電話六五〇二番

天地笑動の大喜劇
シドツ・チヤツプリンの
怪獸征服
十三日封切
春のお笑ひは先づ演藝館から……
花柳情話　粋な神樣　歌川八重子主演
自暴　松本田三郎主演
十二日……は　協和會館
十三日……より　演藝館

お嫁入のお仕度店　簞笥、鏡臺專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。　日蔭町遊樂館裏　川崎商店　電話七九五六番　振替大連一四二七

受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして勉强の進まぬ時◆帽子印の荒川　ノーシン　を一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る◆ノーシンは……すぐ試みられよ

產土御地內　御菓子　滿壽の綠　磯の波　白瀧　精製品　豆素麵　磐城町卅五番地　中日商會　電話三三一九　埠頭待合所內　同支店

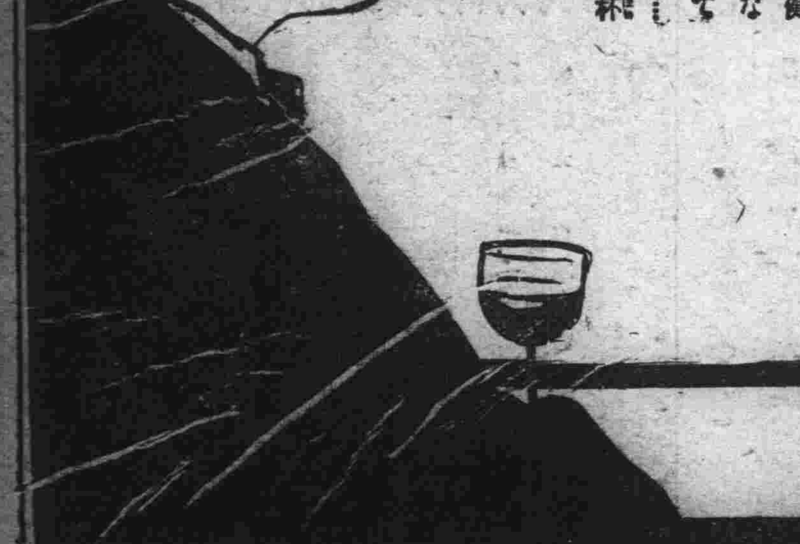
諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸貨物自動車事業の日の出を御利用下さい　日の出貨物タクシー　電話四四二三番

肺肋膜の御惡い方に　眞正　獺の肝(カワウソのキモ)　(説明書御申込次第送呈)　大連市榮町二ノ一六　分讓所　佐々木洋行　電話二三四二番

汽船汽車で御旅行の事は何でも御利用下さい　ジヤパンツーリストビユーロー　大連案內所　伊勢町浪速町角電五五五四

毛糸廉賣　大連市信濃町市場　山本洋行　電話四四五七・振替一六五一番

鑛山の調査、鑑定、經營　工業原料用鑛物賣買　並鑛務に關する一般事務　八丁鑛業所　大連市兒玉町四番地　電話六五四四番　出張所　奉天稻葉町七番地　電話一三〇一番



美味滋養　蜂ブドー酒
不斷の……緊張せる活動には眞に强健なる體軀を必要とします　强健なる體軀は不斷の攝生――而して其最も簡にして優なるものは美味滋養蜂ブドー酒毎食前の一杯
株式會社近藤利兵衛商店謹製

飲めばすぐ効く　昭和の一服藥　ねつさまし　昭和　解熱散
各地藥店に販賣す　大連市浪速町　特約店　井上誠昌堂　發賣元　昭和洋行

滿洲日報

醫家諸賢の御推奬を希ふ

オキシフル

(1) 不時の負傷に對する應急手當薬として
(2) 口腔咽喉性傳染病流行時の豫防薬として
(3) 歯牙の保健を目的として家庭に常備すべきことを

類似品を强賣する向あり御購求に際しては、必ず、オキシフルと指定、又、三共株式會社名義に御留意を願ます (星進呈 藥品報告實驗)

東京 三共株式會社 株式會社三共藥品販賣所 大連市山縣通一八一

石炭 佐藤組
一九二九年の營業振を
電話 四八七八 六八〇七 九三一八
沙 一八七八

クエ
鳩
鮮にのびる
A形十二色罐入 八十錢 A形…八色紙函入 五十三錢
A形…六色罐入 四十錢 A形(二十八色)一個七錢
水筒、パレット 外ニ各種 (型錄送呈)
內地送料十二錢 (振替大阪六三八)
京都寺町姉小路 鳩居堂

到る處大評判の三月號

富士

面白い！ステキに面白い!!!
「富士」はどこから何處まで面白い！すべて物語式誰が讀んでも面白い！

誠忠秘錄 犬死の誇
巨人傳記 頭山滿翁
軍事美談 名馬リセット
傑作童話 智惠の妃
角力美談 面桶の酒

蕃山と玉琴

◆老俠大宮源次郎 (事實物語) 安藤盛
◆江戸美女草紙 (大奥秘話) 藤田保盛
◆甚五右衛門昇天 (傳說講談) 三尾幸二

毒色の唇
女來也
奇物變物
世界の大恩人書譜
◇決死の病菌征服 ◇天文學界の王者
◇花の謎を解く迄 ◇魔海の義人
◇雷を生捕る ◇一職工の赤誠

◇無賴漢を改心させる愛の力
いがみの權太
◇竹内加賀之助と由比直人
寛永御前試合

朝凪 (長田幹彦)
王昭君 (池田桃川)
裾野 (佐藤紅綠)

トテモ面白い大計畫！
感動感激 繪物語
落花劍光錄
星の男衆

豪僧南天棒 山内
孝行豊國少年 中里
嘉明と權七 國治
竹本播磨少掾 岸田
借りた本 長田
民衆裁判 松井
謎の參る 幸二
智惠伊豆 清水
越路の血柱 ……

定價五十錢 (送料三錢)
東京本郷 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

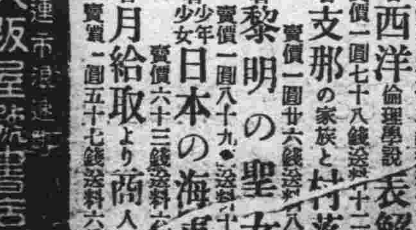
ユシウドブ ウヨジ ビミ
赤玉ポートワイン

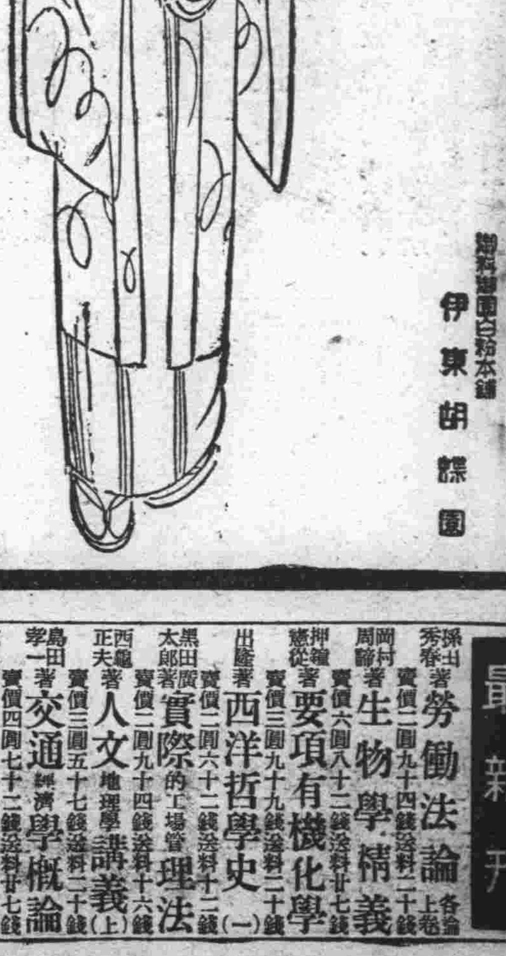
本品は佛國ボルドウ地方特產の葡萄ブラックハンブルグ種より搾取釀造せる純粹のぶどう酒であります故にぶどう酒本來の健胃補血强壯興奮の效顯る顯著で香味また天然葡萄そのまゝの芳醇！從つて婦人子達の嗜好にもよくかなひ滋養慰安の飲みものとしては絕好！のものであります！

896

220

スター
白粉下
化粧品界の花形！
御園の蕾
美しいお化粧が出來るわけ
白粉が實に良くついていつまでも保ちが永くお化粧崩れがしませんお肌に榮養を與へてアレや日焦を防ぎます





御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園

最新刊
勞働法論 採山秀春著 實價二圓九十四錢
生物學精義 岡村周諦著 實價六圓八十二錢
要項有機化學 押鐘憲從著 實價三圓九十九錢
西洋哲學史(一) 出隆著 實價二圓六十二錢
實際的工場管理法 黑田廣太郎著 實價二圓九十四錢
人文地理學講義(上) 西龜正夫著 實價三圓五十七錢
交通經濟學概論 島田孝一著 實價四圓七十二錢
上代文學集 武田祐吉著 實價四圓七十二錢
證券と投資 龜田德著 實價一圓八十九錢
商店案撰集 第一輯 廣告界社著 實價一圓八十九錢
同 第二輯 廣告界社著
新裝婦人子供洋服 伊澤峰子著 實價一圓八十九錢
西洋倫理學說 三浦藤作著 實價二圓六十二錢
支那の家族と村落 清水泰次著 實價二圓七十八錢
黎明の聖女 三浦關造著 實價一圓廿六錢
少年日本の海軍 金剛社著 實價一圓八十九錢
月給取より商人へ 山下實治著 實價一圓五十七錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊
トルストイ集 中央出版社著 實價八十九錢
希臘羅馬神話 萬有文庫著 實價一圓六十二錢
東海道膝栗毛 島東吉著 實價二圓二十二錢
豊旗雲 佐々木信綱著 實價一圓二十六錢
藤太郎の旅 與謝野晶子著 實價二圓五十七錢
華宵畫集 第一輯 高畠華宵著 實價五十二錢
幾何學問題全集 東京數學研究會著 實價一圓廿六錢
徒然草解釋 岡田稔著 實價三十七錢
親指トム 秋島史郎著 實價四十錢
唐人お吉 十一谷義三郎著 實價五十二錢
明治大正史 岡本一平著 實價一圓八十九錢
現代の鳥瞰と批判 宮田脩 鈴木三郎共著 實價二圓六十二錢
文檢國語科受驗法 大月靜夫著 實價一圓二十錢
新井石禪禪話の泉 新井石禪著 實價一圓八十九錢
會社財政論 栗栖赳夫著 實價二圓八十三錢
實際的工場法 黑田廣太郎著 實價二圓九十四錢

大連市大山通 滿書堂書店

四年度總豫算案　衆議院を通過す

守衛を挾んで　兩派盛に怒鳴る

議場混亂の爲僅か十分で休憩

【東京十二日發電】民政黨の議長不信任案、政友會の懲罰事犯動議は各派交渉會の結果何れも撤回となつたが政民兩派代議士は旺に強硬論を主張して已まず幹部も慰撫に困じたが兩派とも闘志滿々たる氣概を以て對時して議場に入り午後一時四十分漸く本會議を開く

元田議長　九日の本會議中議場の混亂せるは誠に遺憾である、殊に議長は警鈴を二度までも鳴らし中首相に答辯を交渉するに至らしめたのである、政友會が假令懲罰動議を撤回するとも之を提出せんとした理由を明かにせよと怒鳴り立て降壇すれば政民の抗爭愈猛烈を加へて議場の整理不能となり元田議長は開會僅に十分間にして休憩を宣し議場は政民兩派が守衛を間に怒鳴り立る、午後三時二十五分再開

元田議長　工藤君の質問された政友會提出の懲罰動議は撤回の申出があつた、また十日本會議開會に就ては先例とするものでないと宣し日程に入る

一、昭和四年度歳入出總豫算案並に昭和四年度各特別會計歳入出豫算案

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件

を議題とし

元田議長　町田忠治君より正規の動議が提出されてゐる

と報告した後豫算委員長堀切善兵衞氏（政友）より總豫算案撤回の動議に依り委員會の審議經過につき詳細なる報告をなし豫算總會は討論の後原案を可決したから本會議に於ても速かに原案を可決されん事を望むと述べる、次で豫算案返上動議を説明すべく

豫算返附動議は　議院權能侮辱だ

町田氏に松浦氏毒つく

町田忠治氏（民政）　四年度所得税收入は二年度に比し二千萬圓の減少を示してゐる、即ち財界不振の現狀に鑑み緊縮豫算の方針を執るべきに拘らず政府は積極政策を標榜して十七億五千餘萬圓の豫算を計上した、斯くて政府は院議たる經濟決議に反した其の新規事業六千萬圓は多年政友會が在野時代に唱へた極く一小部に過ぎず其の主たるものは兩税委讓のみ、要するに政府の積極政策と云ふは財政を大にして國民の經濟活動を小ならしむるもので斯る政策は國家の基礎を危殆ならしむるものである

兩税委讓　は政府の生命を左右する重要政策なるに拘らず地方分權と地方財源供給策間には矛盾撞着甚だしく内容また不明である、其の財源を公債に求むとの非難に大藏大臣は然らずと辯明するも公債に之れを求めたる事は明かである、政府は黨略豫算のため海軍代艦建造財源に何等の考慮をなさず國防の重大を忘却した、自作農創設維持は既に若槻内閣當時研究を起したもので政友會内閣は之が實行につき田中首相より再三聲明し乍ら未だ之を提出せざるは遺憾である、金輸解禁問題に關する三土藏相の言動は或る時は斷行する如く、或る時は時期尚早を説き財界を迷はしめてゐる、解禁斷行の爲めには充分準備を要するに拘らず政府の豫算案には解禁準備に備へたと認め得る

ものは一つも無い

と豫算返附論を述ぶ、次で松浦五兵衞氏（政友）兩税委讓に依る

國民負擔　の輕減殊に我が黨多年の政策たる地租委讓、産業立國積極策の實現が剰餘金缺乏し財政窮乏の際此の程度に實現せるは滿足である、拓殖省貿易局の新設、鐵道敷設、港灣修築等何れも政友會の積極政策實現に非ざるものはない、殊に現下の社會情勢に在りて缺くべからざる諸種社會政策が實施されたる事に就ても滿腔の贊成を表する、町田君の豫算返附論には反對である、町田君は消極政策を禮讃されたが、民政黨の消極政策が齎らしたものは財界大動亂のみではなかつたか、野黨は兩税委讓の代り財源なしと攻撃するが既定經費節約額と特別會計の減價基金、恩給の負擔

木材關税　增收等一億三千三百萬圓の財源が保留してあるではないか、町田君の豫算返附動議は憲政の本義を破壞し議院權能を侮辱するものである

小川郷太郎氏（民政）　余は町田君の動議に贊成する、松浦君は豫算編成替を要求するのは議院の權能侮辱で國民に對する不信と論じたが、我等は豫算が修正し得れば修正を要求する然るに本豫算案は根本より修正を要する程度に惡い、現在の經濟界は財政の緊縮を求めて熄まぬ本豫算は緊縮をせずして積極政策を行はんとしてゐる、金解禁の準備は財政の緊縮と公債整理を行ふに在ることは天下の輿論である國民として豫算案を見る際は國家財政に適合せるや否や

金解禁の　準備を爲すものなりや否やの二觀點から見ねばならぬ、本豫算案は根本から此の二原則に於て許すことが出來ない、即ち編成替を要求し議院の權能を益々發揮せんとするものである、政府は所謂積極政策の爲め前内閣の一億五千萬圓の公債を二億に改めた、而して政府は公債增發理由を事業公債に歸してゐる然し事業公債が許さぬ場合がある、則ち金が今後永く公債を消化し得る力ありや、金解禁を控へて消化力ありや、三土藏相の答辯に依れば大藏省券は年額一億ありと肥料管理又公債を必要とやう他日金解禁を行ひ資金を要ある場合年々發行する公省券に

金融市場　は必ず……を蒙る、昭和六年度以降の艦代艦建造費は最少六億三千圓、補助艦代艦建造費は……を要するとは政府の答辯なる然らば一年軍艦計畫の爲め數千萬圓を要するに政府は六千五百萬圓を昭和六年度に留してゐるが其不足分につき土藏相は答辯してゐない

と約一時間半に亘る長講をなして降壇すれば民政黨側は感激して氏を胴上げし出したので政友會は議長に注意を要求して騒ぎ立てる

非民衆的な　豫算編成方法

思想善導費問題を引出して　龜井氏返附の意氣を擧ぐ

長島隆二氏（新黨）　豫算を精觀するに歳出に於て相當無理有り且つ社會政策的施設尠く歳入に在つても臨時歳入が相當見込まれたる點にも無理がある、公債は二億に止まれども償還金を減じてゐるから何もならぬ、本豫算は經濟決議を無視し政府に歳出節減の誠意なしと斷ずるものである、即ち本豫算の儘では將來公債增發を餘儀なからしむるから修正を必要とするが、事實上の旨を述ぶ

椎尾辨匡氏（明政）

一、四年度豫算實行については緊縮方針を以てすべし

一、金解禁は速かに實行すべし

と新黨同樣希望條件を附して贊成

一郎氏（社民）　本豫算案に就ては民政黨と同樣編成替を要求する今日の豫算編成方法は非民衆的である議會が立法を外にして政府を監督するは豫算である、來年度豫算に於て政府は何等相續上の改正を考慮せず消費税の負擔は勤勞無産階級にかゝるに拘らず何等改善の跡を見ぬ、歳入薄弱なるに反して歳出方面では軍事費として其の四割を示させてゐる、政府は思想善導費を計上したが共産主義の宣傳防止費であらう

と豫算返附論を述べ

豫算案返附の動議　八十二票の差で否決さる

新黨、實同、明政等反對投票をなし

此の時原惣兵衞氏の討論打切りの動議成立し

元田議長　町田君提出の「本豫算案は政府に於て撤回編成替の上速かに議會の協贊を得べし」との動議につき採決す

と述べ記名投票を行ふ、新黨、實同、明政等は政友會に同じて青票を投じ開票の結果

投票總數　四三六票

贊成　一七七票

反對　二五九票

にて豫算案返附動議は否決となる

元田議長　岸本康通君二重投票の間違ありたる旨の申出でありたるにつき大勢には影響なしと認め取調べの後訂正すべし

と述べ來年度豫算案、特別會計豫算案の採決に入り、元田議長贊否を起立に問へば政友會、實同、一新會、無所屬全部と明政會椎尾辨匡氏が起立し元田議長豫算案の多數可決を宣告し午後七時五十分散會す

大審院の判決を　信ぜぬとは言語道斷

江木翼氏鐵相に喰つて掛る

【東京十二日發電】貴族院本會議續き＝湯淺倉平氏は更に樺太廳の森林拂下問題に就て其の不當を詰つて降壇すれば

小川鐵相　民政黨が減少したのは床次氏等が脱黨した爲めであると云はるゝも入黨者中鐵道問題關係者は極めて少し、朴烈問題は豫審調書に依れば八月以後に撮影されたものである事明白で五月二十日から末日迄に豫審廷で寫眞等を撮影する事は不可能である、寫眞に現はれた朴烈の着物は八月以後に差し入れられたもので又背景も豫審廷ではないと云ふ事になつて居る、依つて私は責任を負ふ事は出來ぬ、又今村地方裁判所長も之れにつき責任はないと思ふ

と氣焰上て滔々と論じ次で喜多樺太長官の辯明あり午後零時七分休憩、午後一時五十二分再開、湯淺氏の質問に答辯すべく原法相登壇して福島縣下金融界混亂當時の檢事局の措置につき辯明し終るや、一身上の辯明を求めて

江木翼氏　朴烈、文子怪寫眞問題につき當時自分が司法大臣の職に當つた關係上一應辯明したい、所謂怪寫眞は大正十四年五月二日東京地方裁判所豫審廷第五號室にて撮影された爲めこの旨發表した、これがため立松豫審判事の退職、今村地方裁判所長の

と立松氏が五月二日豫審廷第五號室にて撮影した旨を明かにせる大審院の判決文を讀み、寫眞撮影時を小川鐵相時代と斷じ國務大臣として小川氏が大審院の判決を信ずべからずと述べるの言語道斷を詰り小川鐵相の所論を反駁す、次で

懲戒裁判となつた

今度は貴族院　通過に努力

首相笑を浮べて語る

【東京特電十二日發】田中總理は豫算案が八十二票の大差で衆議院を通過したので閣僚を引具し大元帥室に出向き御禮の言上を了へ各派控室に出向き御禮の愛嬌を振撒いた後笑をうかべ乍ら左の如く語る

豫算案があれだけの多數で衆議院を通過したことは非常に喜ばしい、これから貴族院が控へてゐるから安心といふわけにはいかぬが、豫算の中には政府の經綸の一端が這入つてゐるのだからこれからは貴院で充分努力し

國家のため　慶賀の至り

三土藏相談

兩院を通過させ我々の抱負の一端を實現せしめるよう努める積りである、特に昨年は豫算不成立の爲め寔に遺憾であつたから今年は是非通過させ度いと思つてゐた所で非常に欣懷に思ふ

昨年の豫算は解散の爲め不成立となつたが今年は陛下御即位後最初の豫算でもあり成立を衷心希望してゐたところ、豫想外に壓倒的多數で衆議院を通過したことは國家の爲め慶賀に絶へない、反對黨の豫算に對する非難は全く獨斷的で自分等の説明で論據を覆されたに拘らず最初の議論を固執してゐた、豫算返附論も豫算完全で修正の餘地なきため反對黨として已むを得なかつたらう、衆議院をかゝる多數で通過した以上貴院も無事通過すると信ずる、この豫算は今日の財政經濟の狀況に對し最も適當なもので、この成立は必ず昭和四年度財界に好影響を與へ產業の改善發達に寄與すると思ふ

兩税委讓による　補塡財源の内譯

衆議院税制委員會における　三土藏相の説明

【東京十二日發電】兩税委讓補塡財源として擧げらるゝものにつき十二日衆議院税制委員會に於て三土藏相の説明する處によれば、總額一億三千三百萬圓でその内譯は左の如くである（單位千圓但し十圓以下切り捨て）

一、	税制整理に依る歳入增加	四八、〇〇〇
二、	税制整理に依る歳出減少	四、〇〇〇
三、	昭和三年度歳出節約額	二三、〇〇〇
四、	各特別會計減債基金自己負擔額	一八、〇〇〇
五、	木材關税引き上げに依る增收	六、〇〇〇
六、	獨逸賠償金繰入額	七、〇〇〇
七、	各特別會計恩給自己負擔額	六、〇〇〇
八、	預金部資金繰入れ增加	一、八〇〇
九、	經常歳入自然增收	一六、〇〇〇
	合計	一三三、〇〇〇

政府と與黨　貴院に主力集中

地租委讓案その他で　諒解を得るにつとむ

【東京特電十二日發】政府及與黨は豫定の如く衆議院に於て不信任案を一蹴し去り豫算案の通過も確實となつたので今後は主力を貴族院に集中し、其の諒解を得ることに努むべく作戰を凝らしつゝある

既に衆議院に於ては民政黨が死力を傾けて突擊したるに拘らず其の不信任案は六十四票の差を以て否決されたのであるから今後民政黨が如何なる手段を以て政府を攻擊し來るとも衆議院に於てはもはや懸念はないのであり、且つ此の狀勢は必ずや貴族院に反映するものと解してゐる、又豫算案は十二日中に衆議院を通過して即日貴族院に廻付する方針を執り其他

一、地租委讓案に就ては最近研究會幹部からなるべく速かに貴族院に送付するを得策とすとの注意があつたに見ても同案は有利に展開する見込がついたのであるから、案の送付前に極力諒解を得るに努むること

一、新黨クラブの多數は目下の處黨自體が分裂の虞れあるので床次氏としても何とかして政府案に合流する途を講ずるであらう且つ此の狀勢は最も有効に貴族院の空氣に反映を與ふるであらうから地租委讓案も結局通過の見込がある

といふのである

模樣を見て　更に考慮

懲罰問題に對し　島田幹事長答辯

【東京十二日發電】政友會は十二日午後零時四十分院内に代議士會を開き宮古總務より各派交渉會の經過を報告し、高橋總務より今後振鈴に對しては嚴肅な態度を執られたいと注意する所あり最後に赤尾藤吉郎氏は民政黨の十九名に對する懲罰動議を撤回するも其の不當不法の行爲は何等消滅しない、幹部は院外に於て職務執行妨害罪として告訴するの意嚮ありや否やと質し之れに對し島田幹事長より今後の模樣を見た上更に考慮すると答ふる處があつた

第二怪文書事件

不起訴は司法權の恥辱

◇―湯淺氏再び論難す

湯淺氏　喜多長官は樺太山林拂下げ訴證の遲延を辯護士に責任を轉嫁したが内面に於て長官は訴訟遲延を圖るため辯護士に依頼した事實がある（と論じ轉じて選擧干渉、怪文書、某大官告發東京市疑獄事件等を引例して司法權の不公平發動に論及し）第二怪文書事件の如きは怪文書が内務省にて作成されて外部に漏れたに拘らず檢事總長は

一、文書が内務省より外部に漏れた經路判明せず

一、暗號電報數は數十萬に達し保存期間が三月のため調査困難

一、被告發者に暗號電報の提示を求めたが應じないので調査至難を理由として不起訴とされたと云ふがこれ即ち司法權の恥辱ではないか、又大阪府選出岩崎幸次郎氏の選擧違反事件につき關係者四十六名は既に有罪と決したるに岩崎氏のみは檢擧されぬは如何、衆議院の質問に對し政府は岩崎氏が病氣のため檢擧不能と答へたが、岩崎氏は選擧直後の召集日議長選擧、内相不信任案上程日等に出席してゐる

原法相　第二怪文書事件の不起訴理由は犯罪を構成する證據なき爲めである、岩崎氏未檢擧の點は岩崎氏の身分に依り一應訊問の上手續を採ることゝなつてゐるが氏が病氣のため訊問不能となつてゐる

喜多長官　再び裁判遲延問題につき辯明し成毛拓殖局長も同樣辯明

と答へて質問を打切り日程に入り

一、裁判所設立に關する法律案

一、大正二年法律第九號中改正法律案

を一括議題に供し委員附託

一、借地借家臨時處理法中改正法律案、委員附託

一、資源調査法案　委員附託

午後三時二十五分散會

寫眞說明　北平に安置してあつた故孫文氏の遺骸を新都南京に移すことは國民黨にとつて最大の典禮とされ南京では巨萬の資を投じて青瓦紅柱の大殿堂が建築中で遺骸を乘せた靈車は世界に誇る凱旋の日に其の金銀をちりばめた青天白日の電飾を施し限りなく豪華な其の遺骸を撫せり……三月十五日……を總理奉葬紀念日と定め南京及び北平は勿論全國に亙つて安葬紀念大會を開催し半旗を揭げ喪章を卷き歌舞音曲を停止させるつもり……

議長不信任案と　懲罰決議案相殺

政友民政幹部會で決定

【東京十二日發電】政友會と民政黨の幹部は十二日午前中の内交渉で民政黨が緊急上程を策してゐた議長不信任案を相殺、右の二決議は出さぬことゝなつたので午後に於て政友會が提出せんとする民政黨暴行議員十九名の懲罰決議案各派交渉會を開いて之を決定した

民政黨側からも　懲罰案を提出

手續不備で却下さる

【東京十二日發電】民政黨は十二日午後一時代議士會を開き各派交渉會の結果報告があつたが、政友會が懲罰動議を撤回するとも既に動議を提出して名譽を毀損した以上飽くまで一身上の辯明を行つて

旭石油德山工場買收で　滿鐵が新會社設立

資本金として二百萬圓を投じて　きのふ工場引渡の打合を終る

【東京特電十二日發】滿鐵の旭石油德山工場買收交渉は其の後順調に進み過般買收契約を完了したので十二日午後日下上京中の岡理事と長崎旭石油社長との間に工場引渡に關する大體の打合せを終つた、滿鐵は右工場買收により近く新に資本金二百萬圓の新會社を創立する筈で工場完備のため百萬圓を出資し原料粗蠟を大連より運び德山工場に於て之を精製し年額六千噸乃至七千噸の精蠟を生產し副產物の油は德山海軍燃料廠に納入する筈である

奉天外交擔任者　二名を決定

沈瑞麟、何豐林の兩氏

【奉天特電十二日發】支那側の消息によれば張學良氏は今回東四省に於ける外交的折衝は前北京政府外交總長たりし沈瑞麟氏及び奉天總司令部最高顧問何豐林氏をして當らしむることに決した、之がため沈氏は過般來奉して張學良氏と打合せ中であつたが舊正月一時北平に赴き二週間後再び來奉して就任すると

百草溝小學校

【東京十二日發電】十二日文部省は左の如く告示した

間島百草溝尋常高等小學校を恩給法施行令第八條に依り在外指定學校として指定せり滿鐵の設置せる奉天第一尋常小學校を昭和四年四月より奉天敷島尋常小學校と改稱の件認可せり

自己の地位　保全のため

劉珍年の反政府闡明の原因

【北平十二日發電】劉珍年が國民政府反對の旗幟を闡明した事は既報の如くであるがその原因は

一、國民政府が編遣委員を派し劉の有する五ケ師團を一個師團に縮小せんとしたこと

二、劉に反對する褚直魯軍の追擊急にして國民政府反對を聲明せざれば自己の立場が危險に陷つたこと

三、日本軍撤兵せば山東沿線を中心に蔣、馮兩派の確執あるべく更に第三次全國代表大會前に左右兩派の爭鬪あり當分山東統一實現せぬ

以上の如くで、この際直魯軍と合

貴院豫算正副　委員長決る

【東京十二日發電】貴族院豫算正副委員長の互選會は十二日の本會議散會後院内に於て開催、左の兩氏に決定した

委員長　伯爵　柳澤保惠

副委員長　男爵　大井成元

農政研究會が　法律案提出

農村振興と米價對策

【東京十二日發電】農村振興並に米價對策について農村選出各派代議士より成る農政研究會では十二日午前九時より院内に幹事會を開き、右は土井、板谷、武田、山崎、河崎、東郷の諸氏外五名出席の結果本日中に前記諸氏提案者となり各派二百四名の贊成署名を得て議會に左の法律案並に建議案を提出することに決定した

一、法律案　米穀需給調節特別會計法中改正法律案へ買入金制度二億とあるを四億圓とす

一、建議案　米價政策に關する件

（イ）米穀法運用區域を朝鮮臺灣に及ぼし米穀倉庫建設資金を一般會計より繰入れを行ふべし

（ロ）米穀法運用に依る損失を一定の期限を限り一般會計より補塡すべし

（ハ）外米輸入制限令を勵行すべし

外に自作農創定に關する件、肥料管理に關する件の二件である

中西六三郎氏　新黨脫黨

【東京十二日發電】去る九日不信任案討議に際し床次氏並に倶樂部と所信を異にし八日夜床次氏に對し脫黨の意を漏らした新黨倶樂部代議士中西六三郎氏は床次氏より熱心に再考を促したに拘らず遂に翻意するに至らず、十二日午後三時院内に於て床次氏と會見正式に脫會を通告し同時に聲明書を發表した、當分無所屬に籍を置く筈であるが小泉策太郎氏等と行動を共にするであらうと見られてゐる

岩切鶴岡兩氏　新黨を脫すか

【東京特電十二日發】新黨倶樂部は十二日中西六三郎氏の脫會により現在黨員二十八名となつたが、更に近く岩切重雄、鶴岡和文兩氏も脫會する模樣である、岩切氏は十二日豫算案通過當日は神奈川縣湯ケ原で靜養してゐたが兩三日中に歸京する筈である、尙新黨倶樂部は黨内の動搖に備へて十三日夜黨員懇談會を開く筈

田中首相の責任を追及すべしとの議論を關係議員等より强硬に主張して讓らず、結局工藤鐵男氏は民政黨よりも小川平吉、鳩山一郎、矢野力治、竹内眞吉、秦豐助、島田俊雄、原惣兵衞、西方利馬、津雲國利、藤井達也、鈴木吉之助、西岡竹次郎、今井健彥、肥田琢司、英濱彥、中島鵬六、庄司良朗、志賀和多利、篠原和市、三井德寶、竹下文隆、前田米藏、内田信也、秋田淸の諸氏に對し懲罰動議を提出すべしと主張しその儘一時半散會した、工藤氏等は直に右懲罰動議を提出したが手續不備のため一旦却下された

同……反革命を標榜して自己の地位を保全せんとしたものである

安田根子

▲大連汽船の内地航路進出といふことが關西方面の海運界に相當のショックを與へてゐるやうであるが▲其の中に途方もない誤解もある曰く「大汽は三會社から合計廿萬噸の船舶を買收する」曰く「日本人船員二千名を解職する」▲廿萬噸の船舶があれば大汽は一躍日本の大會社になるわけだが、誤傳も此のくらゐになると大汽當局者も惡い氣持はすまい▲例の利子分配當金法に就いて其の熱心な主唱者の佐田滿鐵調査課長の意見に曰く「千や二千の金だと大槪の人は飲んで無くして了ふ然し五六萬となると一萬ぐらゐは飲んでもアトの四萬は何とか有用に使ふであらう」▲「滿鐵社員の預金總額が四千萬圓といはれてゐるから其の利子を七分として二百八十萬圓、之を繦運預金制にして一等百萬圓くらゐにすると面白いことになる」ナルほど面白いことになるが……。

人事

▲廣岡育次郎氏（三井物產營口支店長）十二日午後八時半着列車で來連ヤマトホテルへ

▲國分信雄氏（鞍山醫院内科醫長）同上

▲遠藤正臣氏（大阪鐵道局參事）同上

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七四二〇	一七四二〇
東新	一六五五〇	一六四四〇
同短期	一六三七〇	一六三三〇
品	不申	一二四八〇
中	不申	一二四九〇
先	二四八〇	一二四八〇
同短期	二四五〇	一二四〇〇
豆信	中先 不申	一二四五〇
豆新	中先 不申	一二四五〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
二月	二五四一〇	二五三九〇
三月	二四七一〇	二四六九〇
四月	二四一六〇	二四一七〇
五月	二三八九〇	二三八八〇
六月	二三七八〇	二三七八〇
七月	二三六八〇	二三六八〇
八月	二三七一〇	二三七三〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
二月	一三四〇〇	一三五〇〇
三月	一三六七〇	一三六七〇
四月	不申	不申
五月	一三六二〇	一三六一〇
六月	一三六二〇	一三六〇〇
七月	一三七四〇	一三七五〇

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二八四六	二八四一
三月	二九一九	二九〇七
四月	二九五八	二九五一

大阪期米

限	後場寄	後場引
二月	二八五〇	二八四三
三月	二九一九	二九一〇
四月	二九五七	二九五〇

神戶期米

限	後場寄	後場引
二月	二八一三	二八〇八
三月	二九〇九	二九〇四
四月	二九五五	二九五三

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇二二〇	一〇二二〇
大新	九一二〇	九一二〇
紡新	二七二八〇	二七二六〇
鐘紡	一四三八〇	一四三七〇
日糖	七〇七〇	不申
郵船	七〇二〇	不申
東新	一六四五〇	一六四三〇

神戶特產物（東京十二日發）

大豆現物	七二〇〇
豆粕先物	六三〇〇
豆粕現物	四二〇〇
滿洲小麥	六七〇〇
豆油現物	二四一〇

時の動きに伴ふ婦人問題

滿洲日報

時の勢ひに伴れ、我國においても婦人の公民權がどうやら認められる樣になるらしいが、市町村における此の婦人公民權の認定は、やがて婦人參政權の前提たるべきものである。婦人參政權はオーストラリア諸州、ニウジーランド及び歐洲大陸の小國において早く認められ、歐洲大戰後に迨んで、フランスとイタリーとを除いての歐洲の大國においても認められ、アメリカも全州に亙つて婦人參政權を認めた。この世界的趨勢より看れば、我國が今日に至り漸く婦選の前提たる婦人の公民權を認め樣とするのは、非常に遲れてゐると謂はねばならぬ。

◇

顧みれば、自由民權の熾んに主張せられた當時、男子の政談演說や政治運動と共に、女子で東京その他において政談演說をした者もあるが、それは單なる空論に過ぎなかつた、そして是等は婦人の政談集會への會同と結社への加入を禁じた明治三十三年の治安警察法によつて閉息した。然るに明治四十四年に至りて當時の謂ゆる新らしい女の一團體たる青鞜社が生まれ、思想的將た文學的に婦人の自由解放を叫び、それから十年後に新婦人協會が起り、實際的將た社會的に婦人參政權、女子の高等敎育、小學および大學の男女共學、母性保護、婦人に不利なる各種法律の改廢等をそのスローガンとしたが、婦人の政談集會への合同と結社への加入を禁じた治警法第五條の修正運動に奏効した丈けで、この婦人團體は大正十一年に解散した。

◇

大體斯うした經路を辿つて來 [illegible]

る婦人はプロレタリア階級に多い樣である。勿論この區別は鮮明に爲し難いが、概略此くの如き傾向のあることは爭ふべからざる事實で、我國の婦人問題と婦人運動も恐らく同一傾向を辿ることゝ思はれる。婦人公民權より婦人參政權へと進むとしても、職業婦人、勞働婦人の增加と共に、女性主義の婦人運動も重要であらねばならぬ。

◇

トルコの婦人が覆面の風習を破つて男子と同樣に素面で街衢を歩くやうになり、印度の婦人が配偶者への殉死の習慣に反抗し、支那の婦人が纏足の陋習より脫せんとする今日、日本の婦人が女權的にも女性的にも目醒めるのは當然である。屈辱と忍從を婦人の美德とした女子奴隸觀は、已に崩壞し盡した封建時代の遺習であつて、現代においては當然改めらるべきもので有らねばならぬ。但し男女の性的差別より生ずる差別を無視することは出來ないわけで、男女の社會的共勞は可なりとしても、家庭を破壞し去るが如き風潮は阻止すべき事であらう」。

一朝事あれば有力な武裝團體

寛城子メストコムの陣容を立直し勞農側萬一に備ふ

東支鐵道沿線の赤色職業同盟はソウエートが一擧にして北滿赤化の意氣込で作り上げたものであるが早くも之を察した支那官憲が昨年二月八日一齊に閉鎖を命じたので爾來今日まで職業同盟は秘密結社として依然存續してゐる、殊に寛城子は東支鐵道の最南端にあるので自然その戰略は南滿全體を對照として立てられてゐたが、之亦一時支那側の壓迫が甚だしかつたので鳴りを靜めてゐたが、昨年前商業部代理處長ラスキン氏が赴任するに及んで處員の多數を更迭して、共產黨員を主體として商業部の事業よりも職業同盟支部（メストコム）の立て直しに全力を注ぎ秘密裡に黨員の部署を確立し短期間ではあつたが氏の在任中この方面に費した努力の跡は歴然たるものがある、ソウエート共產黨が有力なる黨員ラスキン氏を特に派して寛城子メストコムの陣容を立直すに至つたのは昨年五月の張氏爆死以來支那特に東三省に於ける政狀混沌として定まらず何時極端な [illegible] るであるらしいが現在に於ては彼等の隱匿し居る武器は甚だ少く武器購入の爲めには可なりの犧牲を拂つてゐると

ラヂオ英語講座教材

大連放送局二月十三日午後七時放送

講師　大連商業學校教諭　二宮　順

第五回（第八週第二十五課）

ECONOMY OF TIME (2)

Go, seek out the men who have done the most for their own and the general good, and you will find they are-who? Wealthy, leisurely people, who have abundance of time of them-selves, and nothing to do? No; they are the men who are in ceaseless activity from January to December. Such men, however pressed with business, are always found capable of doing a little more; and you may rely on them in their busiest seasons with ten time more assurance than on idle men.

There is an instinct that tells us that the man who does much is most likely to do more, and to do it in the best manner. The reason is, that to do increases the power of doing; and it is much easier for one who is always exerting himself to exert himself a little more, than for him who does nothing to rouse himself to action.

Give a busy man ten minutes to write a letter, and he will dash it off at once; give an idle man a day, and he will postpone it till to-morrow or next week. There is a momentum in the active man which of itself almost carries him to the mark, just as a very light stroke will keep a hoop a—going, while a smart one was required to set it in motion.

婦人公民權の話（上）

辯護士　小野實雄

目下我帝國議會開會中婦人に公民權附與の爲め衆議院にこれが市町村制中改正案が提議せられ委員附託となつて精査されつゝありこの爲め新聞紙上を相當賑はして居ることは皆さんのよく御承知のことである、此期に際し婦人公民權とは何ぞ、又之に關聯して婦人參政權のお話を申上ることは敢て徒事ではないと思ふ、扨て話の順序として先づ婦人參政權のことを申述べ、次で婦人公民權に移りたい。

◇婦人參政權とは　婦人參政權とは之を平易に云へば婦人が政治に關與することを謂ふ、正確に云へば [illegible]

人の性質又は能力の程度が判斷出來ることゝ思ふ、今外國に於ける列强の狀態を迎つて觀るに婦人參政權に最も成功して居るのは英、米である、其內英國では昨年制限選擧より脫して普通選擧を施き男子と同程度で達して居る、此英國の婦人が參政權を得たのは之を街頭で求めたのであつた、即ち戰鬪的方法に依つて、女子參政論者が行列を爲し、ボイコツトをやり、其他種々の示威運動に出で、喧騷を極めた爲め途に流石無神經な若し無神經が過言だとすれば傳統的思想を多分に持つ英國人も彼女等を沈默させる目的から投票權を與へたのであつた、其運動の手段又これに與ふる目的がどうあらうとは扨て措いて其結果は男子專制政治時代より惡からう筈はない。次に米國では其獲得に戰鬪的方法に合法的且漸進的方法を加味して之に成功して居る、獨逸も亦婦選を認めて居る、其の他の烈强で佛蘭西と伊太利とがまだ我國同樣認められて居ない

佛國に 未だ婦選が行はれてゐないことは同國婦人の性質が與つてゐる樣に思ふ、さうだとすれば我國の婦選問題を物語るに當つて相當參考の價値があるので少し詳しく佛國の狀態を述べて見よう、佛國に婦人參政權が行はれて居ないのはそれは全國婦人が公の生活に對して自然引込み思案であることに基因して居ると思ふ、彼女等巴里の婦人は泰西の流行を支配して居る限り喜んで男子に法律を作成さして來たのであつた、家庭と社會とが彼女等の注意の全部を集中させる處で裁判所も議會も父、兄、弟、夫に殘し之を任せて居つたのだ、けれども

彼女等 は次第々々に自身の生活が變化して居ることに氣がついて來た、魅力では最早滿たすことの出來ない法律制度のあることを意識しだし又他國婦人の成功に刺戟されて來たのであつた。而して去る大正十五年巴里市に婦人倶樂部聯合大會は開かれ其結果は新たに男女同權の波が佛蘭西に勢ひを逞しうし出したのである、この女子參政權大會は佛國婦人をして多年の籠居から脫出させる効果を生み、彼女等は他國婦人と同じく政治に參與する能力ある事に氣付き、其の結果佛國新聞は男女同權を主張する女子參政權論者の言を以て

滿され るやうになつたのである。併し佛蘭西の婦人は英國の如く街路で參政權を得ることは出來ない、否佛國婦人はそんな方法では彼女等の目的を達することはしないであらう恐らく彼女等は合法的且漸進的方法でその目的を達するであらうと思はれる、それは彼女等の性格が物語つて居る。今や佛國官邊の態度は若しも婦人の大多數が之を希望すれば投票權を與へてもよいが、それには第一に婦人自身が特權を享受して同等參政權の義務を果さんとする

用意が あり希望あることの立證を與へなければならぬと言つて居る。

純毛
ラシヤの足袋
荷着
イワキ町　ミマスヤ　電五九四五番

南米より

十二月十四日サンパウロにて　難波勝治

（前略）滿洲問題の近狀は遲れがちながら新聞紙上にて想見仕候、此際我官民一致して一新好轉機を策定致したきものに候、小生は南米を研究につれて益々日本との關係重大なるを感じ更に對支問題との間に北米向樣の注意を怠るべからずと存じ候、而して支那が其の統一の大業を完成したる時世界は如何に同國が種族的に牢固たる根を到る處に下し居るかを知つて驚嘆すべく從つて日本人の對支那人問題の如きも啻に東洋に局限されたる地理的のものにあらず今後益々平面的に發現すべき人種的競爭と密接の關係を深うすることに存じ候

◇小生先便申上候通り十月二日夜行にて奧地旅行を始め四日アリカンサに到着仕り候處八日朝より猛烈なる扁桃腺炎に罹り月末此地歸着後更に一變して多發神經炎となり少くも二ケ月間の靜養を要すと言渡され、十一月下旬より注射療法に努め居り候處兎に角危機を脫し發熱もなく食事も進むやうに相成候ど、未だ末梢神經麻痺のため指先不自由にて執筆容易ならず自然各位に御無沙汰致居候（下略）

八相

中傷を目的とするのは採らず

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと

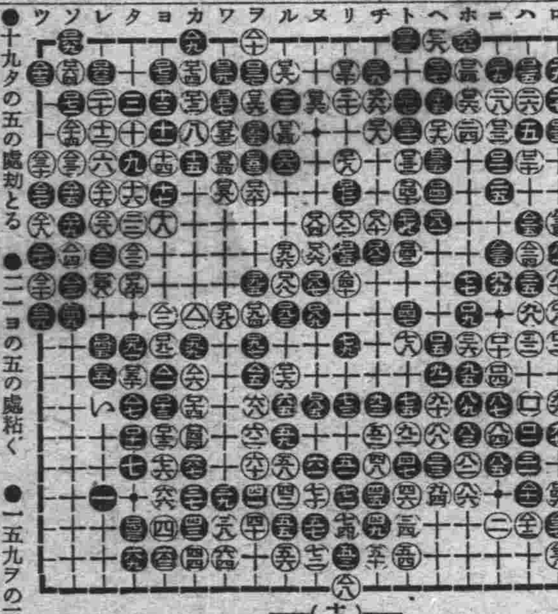
逝ける長井博士（上）

撫順　片山生

本邦化學界の權威者理學博士藥學博士長井長義氏は昨秋獨逸より歸朝以來喉頭を病み一時重患の報傳はりしも本年に入り漸次快癒に赴きつゝありしが去る九日肺炎に罹り危篤に入り翌十日朝終に永眠の旨入電あり享年八十五歲、同博士は阿波の產にして明治の初年故桂公等と共に歐洲に留學し在學十有二年歸朝後東京大學理科大學教授となり後轉じて醫科大學藥學科教授となり後年名譽教授に榮進す、獨逸留學中當時の伯林大學教授ホフマン博士の信任を得同博士を助けて有機化學に關する有益なる研究を多數發表し遂にドクトルの學位を得歸朝後は後進を指導し漢藥の成分及化學構造の研究及新藥合成法に關し發表せられたる業績多し、今日我邦有機化學の進步及新藥類の合成學の發達は直接間接に同博士指導に因る、明治の初年日本藥學會を創設して以降終始會頭として全國の藥學者及藥劑師の啓發に力めた今や同學會の機關誌藥學雜誌が世界の化學界誌中に一異彩を放つに至つた事は一に同博士の賜で實に本邦學會の世界的誇である、同博士は學界の先驅者であると共に一面には社會教育にも意を傾けて居つた、我が國運の隆勢を期するに獨逸に學ぶべしとて自から獨逸協會學校長となり獨逸魂の鼓吹に貢獻した、又賢母良妻に理化學の眞諦を理解せしむるに依り我國の工業を振興し得るとの信條を以て女子大學教授となり晚年の今日迄老を忘れて教壇に立れたことは多く知られて居らぬ、斯く大の獨逸崇拜者であると共に大の國粹保存を高唱して後進を論し倦むことなかつた、毎年各地方の學會に出席して白髮童眼の老博士はしばしば獅子吼數時間に涉り勢力の絕倫振りを發揮された、滿洲の學會にも三度出席其の都度當撫順を訪ねた、歐洲へ赴くこと前後四回で最終は一昨年から昨年にかけてゞあつた、其の歸路昨年二月末又第四回目の當鑛訪問をして研究所を訪ね沖中博士から頁岩油及び石蠟製造の行程及び研究の業績を審かに聽取し更に所懷を隔意なく披瀝し衷心當鑛の發展を祝福された

第七十三回　滿日勝繼碁戰

（關氏一回勝二回目）相先先　二段　關東氏　二段　大磯義勇氏



—（十三）—

●十九タの五の處劫とる　○一六一劫とる　●二一ヨの五の處粘ぐ　●一五九ヲの三の處劫とる　○一六五劫とる　○一六八劫とる　○一七〇ヲ三の處粘ぐ　●二二三ツの八二目とる　●二二六ソの八を劫とる　○二二三レの八劫とる　●二三一ツの八劫とる　●二三三九レの八劫とる　○二三三六

△關、兒玉兩二段合評　黑百九九一目の損なり二百一に切り白二百六黑二百七白百九九黑二百五白二百八黑二百九白二百十のとき黑（い）にあて收束すれば帶一の碁にして黑に敗勢なし然るに以下黑に一、二の失著ありし爲め二目の敗に終るは黑の爲め甚だ惜むべきとす

二百四十手終り（關氏二目勝）

滿日詩壇

東坡生日雅集（四）

戊辰十二月十九日詩社同人假座連濃大黑町東興居酒樓爲坡公壽東興居川榮館也並約田岡淮海

胡子晋

年年臘月拜髯蘇、殘缺猶珍笠屐圖、幾輩低頭轉前哲、有人冷眼睨群迂、緬懷西蜀蟠遙擧、招手東瀛道未孤、漫憶靈壽樓上醉、可堪離合與榮枯

王健堂

集東坡句四章呈同人削正

我能未到說黃州、詩老虛空一不留、不是溪山曾獨往、羨君飄蕩一虛舟

過淮入洛地多塵、謀道從來不計身、馬革裹屍直細事、凜然高節照時人

淸江赤壁照人悲、橫槊何人解賦詩、稽首問公公大笑、流年由冉入霜鬚

詩句明朝萬古傳、古來誰似兩疏賢、久參白足參禪味、長記先生過嶺年

滿日案內

◎三行一回　金八拾五錢　◎被曜度　金六拾錢　◎五行一回　金壹圓五拾錢　◎十行一回　金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

採用　食料品製造に經驗ある者本人來談乞信濃町一二一小上沼竹松電四六三四
店員　入用要保證人但廿五六歲二葉町アカシヤ洗布所　電五七五一番
女給　二三名至急入用山縣通第二市場橫土木建築協會食堂　電二一四〇九
女給　至急入用本人來談敷島廣場　五品食堂
女中　入用有給通勤の方にても差支なし山縣通Bに食堂　電三九六九
寫眞　見習生貳名至急入用沙河口大正通五〇石田寫眞館　電話九三〇四番
邦文　タイピスト短期養成大連市大山通　小林又七支店
邦文　タイピスト生徒募集（午前・午後・夜間）山縣通日本タイプライタ會社
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並謄印書監部通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草時間隨意午前午後夜間　英學會
習字　速成教授晝夜三河町二　池內　電八六七五
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介大連自動車講習所電二三四五
仲居　さん入用浪速町四丁目二一番地電話八三一四番　みやた

貸家

貸家　星ケ浦水明莊八、八、二十、應接七半地下室十溫水煖房附電九四五〇番
貸家　眞弓町七階上洋室一二疊日本間八疊六疊三疊風呂附貸五二圓電六一一五
貸家　上八、六、四ベランダ下二、八、六湯殿ベチカ附勝手庭廣電五毛正直洋行
貸宅　を求む郊外にて七間位　電話六一六一
下宿　宿料御相談大勉强貸間も致します信濃町二二日本橋前　泉館
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在向勉强大連美濃町九五府炭場前聽雨館
壹圓　泊り破格勉强、日下あき室數種あります吉野町六名古屋館電話六三一一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買

ピアノ　修理調律中古樂器賣買交換聖五一二三大連樂鈴舍細井三二
住宅　向絕好の土地星ケ浦終點近眺望絕佳約三百坪御望の方　電二一三四七
提燈　傘、卸小賣　誂帳堂大連岩代町五番地前川商店小木誠一電七七一四番
珊瑚　紫檀細工ヒスイ購買會信濃町市場正門前國光公司　電四五六〇
投讓　店たつた五百圓男女誰でも出來る店收入確實早い人勝　電三三七正直洋行
商品　券交換賣買西通三五電七八五一大連案內社
商品　券、債券高價買入信濃町帝國館橫　藤井屋電四五〇九
不用　品特別高價買受四ツ辻　香川商店　電六七五一
不用　品高價買入れ御報次第參上電話三九一四番　美濃町七九　大谷商店
公債　勸業復興債券保管通帳金融賣買西通三五電七八五一大連案內社
不用　品親切本位買受常陸町　渡邊商天　電六八四一
古本　御拂下帝は何卒御用命願度勉强して頂升西通常盤橋際千山閣電四三六二

古本　賣買但馬町二〇番地　文光堂
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店日陸町平山芳文堂電四三五四
フヨ　ウ品　書畫骨董イワキ町　新古齋電七四三五
安賣　親玉世帶道具御商進物用品磐城町稲田屋金物店電三七〇四
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙發賣元　拓茂洋行紙店

金融

電話　即金買受けます賣電話あり正直洋行　電五五五七
電話　名儀變更せず極秘低利貸金立替す無手數料　電五五五七　正直洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉强にて質貸致升大山通五七番第三ますや電八四九八
信用　大口貸金及手形割引十年社　美濃町德海ビル前　電話七八八一番
恩給　金融低利極秘　電話西通三五電七八五一大連案內社
信用　貸金低利極秘　三河町二電話三〇六九淳晃社
恩給　電話低利無手數料極秘融通電話七二六九大連春日町向陽社
五百　圓以上電話で金融低利極秘無手數料西通三五　電話七八五一番

印刷鮮明 ◆
美術コロタイプ　寫眞繪葉書帖印刷
和洋帳簿製造
活版石版印刷
名刺、葉書、招待狀迅速印刷
書籍、雜誌類製本
其ノ他一般印刷
◆價格低廉◆
大連市大山通　小林又七支店　電話代表六一一六

寫眞

印刷　は六八四三の南海堂を
帳簿　堅牢で安價な南海堂へ　電六八四三番
印書　邦文タイプライター印書謄寫電八四七一山縣通日本タイプライタ會社
印刷　機械フートー賣物あり大連市大山通　小林又七支店
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上ライト寫眞館　電三六八八番
寫眞　機交換賣買出物有現像燒付引伸並材料販賣山縣通三井裏稲田商會電七四三
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番

雜件

開業　先日來修繕中の處本日開業向手不足の爲御望の方議大山通平和倶樂部
パテ　ーベビー映寫機六十圓撮影機五十圓最新型奉天浪速通　門永ラヂオ店
スケ　ートハタテ致します大山通（日本橋近）　吉野號

食料

三河　奈良漬と八丁味噌直輸入販賣敷島町三河屋電三四七七番
牛乳　バタークリーム大連牛乳株式會社電話四五三七番
牛乳　バタークリーム滿洲牧場　電六一三三四
ニチ　ロパン電話六六六〇七六八五浪速町一丁目裏通　日露洋行
澤庵　おいしいく新たくあん賣出しました山縣通岩崎　電四六四八番

藥及治療

齒科　鶴見醫院西公園町六九　電八二〇三
クサ　及膿毒の特効藥有ます大連劇場隣　根本藥局電大空
モミ　療治御好みの方は電話六六八八へ
婦人　病ハリキュー大連二葉町六〇鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　モミ　大連市二葉町六〇鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性睾丸炎　鍼灸鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服

貸衣　裳婚禮用葬儀用日陸町さかひや電四六毛
貸衣　裳婚禮用葬儀用電三七四七　日陸町まつや
古着　古道具買入れ日陸町まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入れ致參上日陸町たなか電六六〇一番

印刷

名刺　スグ出來ます電話八五九八番大山通（日本橋近）吉野號

煙突　掃除紙一部三十錢使用簡便効力絕大藥店雜貨店に販賣して居ます
引越　と掃除諸人夫は大連人夫配給所運搬部へ　電四二五九
婦人　小供洋服裁縫並教授大連若狹町二ノ四二　中村
シン　ガーミシンは常盤橋電話三五三三番
看板　大連伊勢町野田看板店　電四五六四番
鼈甲　大連市但馬町二二矢野鼈甲專門店電話八四二一
ミシ　ンと蓄音器レコードンミシン附屬品一式常盤橋河島ミシン店電六六八四
實印　の御用は吉野町　一萬堂電七八五九番
ゴム　印の御用命は吉野町二六一萬堂　電七八五九
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許浪速町山形洋行電三〇一五番
算盤　の御用命は拓茂洋行　電五四三九
小鳥　小動物飼料籠網鳥具類一式浪速町戶田洋行電三九〇三番
門札　瀨戶物へ彫り込み三河町二　池內　電八六七五
門札　瀨戶物へ彫り込み伊勢町野田看板店電四五六四
頭痛ノーシン
ラヂオは何でもトヤマ商會　電八七二二番
眞空管サイモトロン一九九、二〇一價貳圓一一二A貳圓七五錢
五球　ニユトロンダインセツト五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
ラヂ　オ部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造充電一回五拾錢
ラチ　オは何でも大勉强伊勢町吉野町角トヤマ商會　電話八七二二番
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位薩摩町二三　谷澤電六六六二
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製鎬止打粉有大連磐城町通五八南海堂眉山

印章印　大連浪速町二丁目大連商品館內前田印房電六三一八
助手及び見習生至急入用履歷書携帶來談保證人を要す奉天春日町一三電話四一一番　山本寫眞館
ヴァイオリン　ピアノ　東京音樂學校本科卒業研究科修了自宅及出教授に應ず大連若狹町二二七　渡邊靜
家政婦（身元確實）病人附添家事一切即刻派遣一日泊込壹圓參拾錢共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
熊岳城特產　大連大山通　豐壽園　電四一二二
鍼治療法　適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病）東京盲學校出身藤永鍼灸治療所春日町みどり溫泉前　電七八五〇
洗心堂　人相家相方鑑　西公園町トキワ小學校前
貨物運搬　御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい大連タクシー電話五七四七・三八六八番
藥　小寺藥局　大連信濃町市場前　電話六六八六番
早川齒科醫院　診察朝九時より夜八時迄常盤橋舊院隣電話三九七一番
生花盛花投入材料　大連浪速町四丁目扇芳亭橫　千葉生花店電三九九〇
店員一名採用　受渡雜務方月收七、八〇圓年齡四〇歲前後要確實保證人二人寫眞履歷書郵送の事面會日追て當方より通知す　山縣通一二三　古河電氣工業會社
犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
質　洋服類高價　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店
大連埠頭待合所の支那料理　味は一番……名は日新　電話三五七一番
純ハム・ソーセージ精肉は井町大連製肉所　電話シレミフ四〇二三へ　西廣場伊勢町九〇
時計や蓄音器の修理わ　大連市伊勢町（日本橋際）柴田時計店　電三四七五
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二一　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館內出張販賣店

お灸　家傳　ハリ灸專門療院　淋病・睾丸・關節炎・痔疾・婦人病・內膜・卵巢・喘息・腎臟・脚氣・健麻質・神經痛・足腰の痛み・其他　大連市浪速町五丁目二〇一番　大連檢番前
毛皮ナメシ　毛皮染色。學生スケート帽子。カラクーリ帽子。襟。製造販賣　普蘭店平安街　本間洋行
支那みやげ　美術切手・陶硝子器　大連大山通正隆銀行前　共和貿易商會　電三八八八番
本田式　鍼灸電氣專門療院　腦病、發狂、眼病、胃腸病、肺尖加答兒、喘息、氣管支炎、助膜炎、心臟病、腎臟病、神經痛、關節炎、神經衰弱、脚氣、ロイマチス、婦人病、消渴、小兒疳の虫、痔疾、淋病、梅毒、皮膚病、夜尿症、肩の凝、腰痛　大連市西公園町常盤小學校前　電話五四七八番
免許　ホネツギ　專門　骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授（新入門隨意）　柔道五段　劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點早川齒科南　尚德館　電話八五七五番
大連　マッサージ院　療法施行　病後の恢復期熱性病の餘後虛弱の人諸症廢育不全の小兒等々健康增進療法指命（研究生一、二名採用）若狹町一九八ノ二電話六〇二四叶出

生ぎなう卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番
淋病　梅毒　皮膚病　特ニ慢性症　濟生醫院　大連、三河町二　電話七六六七
泌尿器科　皮膚梅毒專門　重富醫院　大連西通常盤橋ニ通ル角　電話七五二八番

滿洲日報 地方版

旅順

市の四年度豫算編成を終る
大體十萬圓内外の増加

昭和四年度の旅順市の豫算編成は大體のアウトラインはでき上り約一週間内の本月十五日頃市參事會に提案され遲くとも廿三、四日までに市會で討議されることに決定した模樣である、財政難に苦められてゐる市としては成るだけ緊縮方針を執るより

方法 が無く永山市長、藤山助役林田收入役は連日額を集めて所謂鳩首凝議の態である、特に永山新市長の手腕を示す豫算編成であるだけ市長は市會の當日自ら説明する意氣込みで大馬力をかけて研究中であると云ふが、豫算の骨組は大體に於て昨年の歳出歳入額と變化なく稍增加して十萬圓内外であるらしい、其のうち前年度と比較して差異のあるもの二、三を摘記すると歳入經常費に雜收入汚物搬出料五千百二十圓を四年度には其の二割を

增額 し三十二ケ所の汚水場から約一千餘圓の增收を得ること、使用料及び手數料中屠場は人件費の節約で一杯々々となり火葬場は約六百圓の缺損見越である、建物使用料として昭和園一千五百圓、同公會堂六百圓の年額貸付料を兩者から一千圓ばかり增收する方針である、市税即ち戸數割は平面的に賦課する案を樹て約二千五六百圓乃至三千圓の增徴が計畫されてあるやに聞く其れに剩餘金を繰入れ曲りなりにと編成を終へた樣子で部分的細目に關して討議しつゝあり

歳出 では衞生の人件費節約で二千圓を得る豫定で止む難き增出は、高等小學校内にも女子補習科設置を認め一千圓の增となつてゐる以外に東拓よりの借入れ金三萬五千圓の九朱利子三千百五十圓の捻出策に相當惱まされたが關東廳側の諒解を求めて貯金の低利資金に肩替りする腹案があるらしいから六分とでもなれば一千圓位の歳出減となるであらう、因に昭和三年度の市税徴收成績は

賦課調定戸數及金額

	戸	圓
一期	三九〇〇	九一七八、九八
二期	三九六六	九一六六、九二
三期	三九一九	九一八八、三五
四期	三九三六	九一六六、七一

目下の未納金額は

	戸數	金額
一期	一八三	一一二五、二六
二期	一〇九	一一二七、二九
三期	四九	一五五、五四
四期	二一六	一五三、六一

で第五期は納期日内未納一三二六圓二六錢

賦課 調定戸數三九〇五金額九一二二五圓九五錢、滯納人員八百七十九名、二月八日現在二百四十六戸滯納者に二百一圓十二錢の滯納金であつた、即ち市税徴收の成績は不良ではないが香ばしくない

市税戸數割の年度末增減

旅順市の豫算に關係の深い市税戸數割の昭和三年度末に於ける增減は戸數五十七戸減で金額は百四十圓五十七錢、新規賦課したものは三十戸で金額百五十六圓五十一錢で結局十五圓九十五錢の增となつて年々增加の傾向を辿つてゐるが減戸數の多いのに增額となつて現れたのは支那下層階級者の移動したことが主たる原因で海軍少佐中川司令、町田中佐の内地引揚げは相當打擊であつた、これは本年度より海軍では駐在武官に家族を連れて來ることが嚴禁された結果であつたと云はれてゐる

魚市場一月の業績

旅順魚市場の一月中の業績は昨年の同月に比して四千六百十一圓二十錢の增額で地物、内地、鮮内物其他の合計は一萬二千四百〇六貫餘の金額八千百六十九圓五十三錢であつた、其の内譯の主なるものは地物

	貫	圓
日本人	九七三四	四、二三三、二九
支那人	三三二〇	四三三、二〇
輸入物では		
内地	七九三	一、三二二、八六
朝鮮	九八八	一、五四四、六二
支那	一〇	六、八〇
製造物	四六三	五五六、五四
冷凍物	八六	七三、二二
合計		八、一六九、五三

旅順署管内の在住者死亡率
約二パーセントに當り 他都市に比し高い

旅順警察署衞生係の昭和三年度の管内死亡者調査によると市内日本人一七一、支那人二九四、市外支那人一八九八名、合計二千三百六十三名に達してゐる而して在住者は日本人男五七〇八、女五三五一計一一一五九名、支那人男五九四八七、女五四〇二五で計一一三五一二名▲外國人其他男五、女八、計一三▲合計男六五二三八、女五九四四六▲總計一二四六八四名で比率は約二パーセント弱に該當してゐる、處が市内居住の支那人中死亡したものゝうちで八十有餘名が肺炎又は肺結核病で死亡し呼吸器病者は其の大部分を占めてゐるのには當局も惱いてゐる、尚死亡者の多い時期は三月の二百二十五名を最高とし各月別にすると二、三、四、五の所謂陽春の候が一番パーセンテーヂが多い、其れより八、九、十の各月で平均一ケ月最低百廿一名から四、五十名となつてゐるが、市外では三澗堡二六〇、水師營二五一名で市外總死亡者の三分の一弱を占めてゐる點は何等か原因があるであらう、尤も同地は人々も他の會屯に比較して多いが、旅順の氣候は非常によいと云はれてゐる反面に濕氣が多く家屋の構造が不完備のために風邪に罹り小兒の死亡率其の他が滿洲に於ける他の都市よりも率に於て多いのは注意を要するであらう

偕行社祝賀會

旅順偕行社にては來る三月十日の陸軍記念日に祝賀會を開催し旅順の知名士及び新聞通信記者を招待すると

反射鏡

君の家の梅ケ枝が瀕死の重病とあつて馳けつけた親切者▲持病の癪で殆ど半死の狀態とあり親切者の介抱で一晩でケロリ▲同家の小久保が餘り高くない鼻を太らしての述懷▲アレで實際内氣なんですの、人間の果敢ない運命を嘆ずる話を聞かされるとボロリとするとある▲其の梅丸君が近く神戸へ歸るとか、旅順から名俠一輪を失ふ又淋しき哉と▲市の豫算に財源捻出として考へられた財政上の問題に遊興税の賦課があつた▲三業組合側の猛烈な反對と市の議員「口説き落しでどうやら前途が危險なくなつた▲「奈何とも仕方がない」と永山市長が白髯をしごくかどうか▲孔子(格子)のうちからモシモシ(孟子)

哈爾賓

舊正廢止命令で大恐慌

奉天東北邊防司令長官より支那舊正月を廢止すべしと電命して來たので當地支那側各官衙學校新聞社などでは大恐慌を來してゐる、從來は普通十日(即ち舊曆元旦)から約一週間は引續いて官民共休業したものであるので今遽にこれを全然廢止することは種々な事情もあり從前からの習慣もあるので實行困難なため、本年は特に十日の日曜を加算して三ケ日各官衙は休業することになつたが、一般商民側は例年通り五六日休業する筈である。

と叫ぶ麼には明の花街の論理も闇雲となる▲有頂天となつてかよつた女に肱鐵のスゴイ處を一發受けた或男も流石に三舍を避くだらう▲彈丸を門の扉と荷馬車臺で挾んで即死した狼狽ものがある▲これが彈丸のいきぬき?▲黄金臺で三尺有餘の提灯を製造してゐるものがある▲共和聯盟云々と大書してあるさうだが、紗にパラフィンをぬつた處が仲々の大丈夫▲闇黑の支那を照明するには智惠袋が足らない▲マサカこの問題に提灯をもつ奴はあるまいが▲去りとはチヨチンかなはぬ

哈爾賓光畫會 第一回展覽會

當地における寫眞愛好者からなる哈爾賓光畫會では十日十一日の兩日民會公會堂で會員作品八十四點會員外作品八點滿洲寫眞美術展覽會優等作品二十點日本光畫協會特選作品十七點を集めて第一回展覽會を開催した

奉天

大接戰を演じた劍道爭霸戰
決勝戰で撫順軍優勝 個人優勝は工大の大塚氏

第六回全滿洲劍道段外者優勝刀爭霸戰は滿洲劍友會主催の下に十日滿鐵奉天道場に於て擧行された

今回の出場團體は廿六組の多數に上り定刻選手の入場式あり次いで前回の優勝團體たる南滿工專の優勝刀返還式を終へ小倉副會長の開會の挨拶後高野審判長の審判についても注意あり直に試合の抽籤を行ひ東西二組に分れて第一回戰から開始された各地選手猛者連揃ひの物凄い試合に觀衆を醉はしめ一勝一敗毎に拍手擧り殊に準優勝戰に於ける旅順偕仲同點の大接戰を演じたため兩工大と沙河口警察との試合は全戰年珍しい善戰をなしたが工大と撫順道場の優勝戰となりて益々緊張し白熱戰を演じた、結局九對七の大接戰で撫順道場優勝し又個人では工大の大塚君が一等を占め優勝刀その他賞品が授與され午後六時盛會裡に閉會した猶當日の成績は左の通りである

▲第一回戰
本溪湖道場 四――二十 工專
鐵嶺道場 四――十 武道會支部
安東警察 五――十二 育成一組
奉天警察 九――七 醫大B組
中央聯合 一――七 大石橋道場
育成二組 十三――五 鞍山製鐵所
長商乙組 三――十四 沙河口道場
公主嶺 八――九 開原警察
撫順道場 十一――五 撫中一組
奉中 九――十 撫中二組

▲第二回戰
開原警察 七――十 撫順道場
撫中二組 七――十 工專
育成一組 十二――七 奉天道場
工大 十――六 遼陽道場
武道支部 八――九 教專
醫大A組 八――十 育成一組
長商甲組 六――十一 奉天警察
沙河口道場 十――八 中央聯合

▲第三回戰
教專 七――十二 撫順道場
育成一組 八――九 沙河口道場
育成二組 七――八 奉天警察
工大 八――七 工專

▲準優勝戰(○印勝)
撫順道場 十――九 奉天警察
○中島 ○野邊
○瀧口 ○千葉
出口 ○岸川
○練山 ○高坂
○水上 ○佐藤
○今井 ○村田
○高田 谷林
○島 土肥
沙河口道場 九――十一 工大
○清水 ○赤司
○關 ○西野
○加納 ○津山
下田 原
城 ○大塚
○河原 ○畑村

▲優勝戰
撫順道場 九――七 工大
○中島 ○土肥
水上 ○赤司
○今井 ○西野
○高田 ○利岡
○練山 津山
○馬場 ○畑本
瀧口 ○大塚

▲個人優勝
一等大塚(工大)二等繩山(撫道)三等水上(撫道)四等赤司(工大)四等河原(沙河口道)五等千葉(奉天警察)

白系露人張氏に陳情
東鐵の馘首で

東支鐵道露國側では支那側の要求により露人從業員二百五十名を淘汰したがそれが主としてソウエート に國籍を有せざる白系從業員であるためこの處置に憤慨せる白系露人從業員代表四名は數日前來奉市内千代田通オリエンタルホテルに投宿して張學良氏と面談してその不法を責め適當の方法を講ぜられんことを陳情して九日歸哈したが、その成行は非常に注目されてゐる

舊正の賑ひ
平奉線も休み

奉天における舊正月の二月十日は朝來麗かに晴渡る元日和に惠まれ前夜來打揚げられる爆竹の響きは近年にない盛なもので城内外といはず附屬地と云はず各支那商店は一齊に休業し白日旗を飜し美しく着飾つた老若男女の姿も正月氣分を現すに十分であつた、また平奉線その他支那側鐵道一部でも運轉を休止して祝意を表した

兩帝大との間に聯絡が成立した
工專の學制は變へぬ 歸奉した前波校長語る

教專資格問題につき關東廳と打合せを了して歸奉せる前波校長は語る

滿洲教專資格問題に關しては保々前校長がその解決を急いでゐたものであるが學制の變更上文部省の諒解が容易に成立しないので從つて

實現 も亦容易ではないのがため教職員學生一致し教專本來の目的に立脚し初等教員の資格を得ることになり大體その腹案が出來たので關東廳當局と打合をなし諒解を得て歸つて來た、今は丁度議會中であるから直ぐといふ譯にはいかぬが近く實現するものと思つてゐる、本校を卒業して猶勉强する者に對しては内地九州、東北兩帝大と入學の聯絡が出來たので進んで勉强出來るし同大學さへ卒へれば從來

本校 が望んでゐた中等學校無試驗檢定の資格は望まずして得られる、元來望んで得るよりも望まれて得られる樣でなければ眞に生徒を教育する資格はないと思つてゐる、現に十年來中等學校の學術は三年生迄は急速の發展をなしてゐるが四五年生の教育は十年昔と一寸も變らず進步してゐないのは同生徒を教育する教員の力が足りない證據と思はれる、本校はこの弊害を率先して一掃し出來るだけ

堅實 な眞に力ある教員養成に努めその實現を期して已まないのである

第十四回武道大會
盛會を極む

滿洲醫大武道部主催第十四回全滿武道大會は二月十一日午前九時から醫大健武館に於て開催された出場選手は警察側で奉天、長春、開原、大石橋、本溪湖、鞍山、公主嶺、鐵嶺、小崗子學校側は醫大、教專、奉中、撫中、育成道場側は撫順、大連、大石橋、奉天、橋頭、遼陽、鞍山その他憲兵隊等から總て二百餘名の多數に上り劍道は段外者及び有段者とも高點試合に柔道は段外者有段者の紅白試合に始まつたが各選手とも必勝を期しての奮戰に竹刀相磨し肉彈相擲ち觀衆の手に汗を握らす白熱戰を演じた試合終つて劍道の打太刀仕太刀、柔道の投の形、極の形その他模範試合あり次いで左記優勝者に對して夫々賞品が授與され盛會を極めて午後四時散會した

▲劍道 段外者 一等武宮(醫大)二等野邊(奉天警察)三等河合(醫大)四等早間(同上)五等和泉(奉中)

有段者 一等岩崎(奉天警察)二等與岩(安東道場)三等西(大連道場)四等荒川(鞍山道場)五等磯田(瓦房店道場)

▲柔道 段外者 一等佐藤(奉天道場)二等山中(醫大)三等古野(同上)四等安藤(撫中)五等(阿部・遼陽道場)

紀元節祝賀會

二月十一日紀元節當日の奉天は近頃珍しい麗朗な絶好の天氣に惠まれ支那側の舊正月と共に日章旗及び白日旗は入り亂りて各戸に翻り和平氣分市内に橫溢してゐた先づ各學校では午前九時から拜賀式を擧行奉天神社の紀元節中祭は午前十時から行はれ又駐奉野砲兵第八中隊では正午から練兵場に於て奉天で始めての百一發皇禮砲を發射して紀元節を永久に祝した、その他高女校の音樂會、全滿武道大會、スケート大會等が盛大に開かれ建國記念日を大いに意義あらしめた

交換孃の處置

奉天郵便局における自働式電話開通と共に同局に勤務してゐる百卅五名の交換手中七十名はお廢となるので當局でもその最善の處置方を講究中であるが大體事務員を希望のものは他方面に採用方を交涉し同局を退くものには相當手當金を支給することゝなつてゐる、しかし退職するものの中では之を機會に他に嫁するものが多數ある模樣で當局では同局のため實直に働いてゐた退職者に對し遺憾なき處置を期してゐる

氷滑納會開催

奉天氷滑倶樂部では十一日午前十一時から氷滑納會を開催し兒童、初心者、老人等の興味本意の競技を行つたが就中女子、兒童、初心者のスピード、リレー、スプーンレース等は觀衆に多大の興味を與へ最後に目下來滿中の諏訪湖の小池、渡間兩選手が醫大の河村君と滑走を試み午後二時半頃閉會した

高女の音樂會

奉天高等女學校では十一日の紀元節當日午後一時から音樂演奏會を同校講堂に於て開催した、安藤校長の挨拶に次いで一年生の昭和國民歌の合奏から始まり二年生の友は鏡の二重奏、三年生の老松三重唱、一年生の子守歌弁奏等プログラムの順により進められたが就中四年松本都子さんの舟人獨奏、五年宮下富子さんのソナチネ、ピアノ獨奏、下宮子さんの山本綾子さん、伴奏によるドナウ河の漣、五年生の雪二重唱等若い乙女等の胸から湧き出る合唱に堂に溢るゝ聽衆を醉はしめ最後に小楠公の學校劇が開かれて多大の興味を眼り盛會裡に三時頃閉會した

人事

▲保々滿鐵地方部長 十日來奉
▲三浦關東廳外事課長 十日朝來奉
▲乾奉天署長 十日歸奉
▲宮島醫大教授 九日來奉十日安東線急行にて歸國
▲宮尾東拓總裁 十日急行にて湯崗子へ
▲庵谷會頭 十日大連へ
▲小坂旅順警部 十日來奉

町の便り

滿鐵主催臨時麻雀大會は十日午前十時から滿鐵社員倶樂部に於て開催された今回も會員大廣間に溢れる盛況で必勝の意氣物凄く終始緊張せる試合が續けられた閉會午後七時

◇滿洲教專では十日午後三時から保々前校長及び前波新校長を迎へ盛大なる送迎宴を催したが同席には同校卒業生多數出席し席上兩氏より資格問題について詳細なる説明があつた

◇九日午後八時頃一人の邦人青年が奉天署を訪れ保護願に出た、彼は岡山縣生れ山中勇(二一)と稱し叔父にあたる大連の柳井清一方で職工見習ひとして働いてゐたが仕事が嫌なため去る六日無斷家出し七日來奉各方面に職を求めて步いた、しかし適當な職なく持金は廿圓となり途方に暮れて遂に警察へ願ひ出たものである、奉天署では大連にある叔父よりの送金を待ち同地に送り屆けると

◇九日午後六時半頃後茂里門片兒石炭商順興長方に二名の强盜押入り家人を脅迫して奉票千三百元金票十圓、現大洋廿元を强奪逃走した

吉林

吉林の紀元節

十一日紀元節には吉林尋常高等小學校で午前十時より祝賀式を擧行式後スケート會を開催した

吉敦客車に食堂車連結

吉敦鐵道管理局では大連沙河口機械製作所へ注文して出來上つた二等旅客列車及び食堂車を近く連結して乘客の不便を補ふことゝなつたが目下食堂車經營者を物色中であると

撫順

工業養成所を撫順に新設
四月五十名を募集 追つて甲種工業校に改制

オイルセール工場の新設とともに撫順は滿洲唯一の炭坑地であるとともに滿洲唯一の工業地たるべく運命づけられるに至り工業的知識ある從業員の必要益々生じ來る四月を期して甲種工業學校程度の實質を備へた工業養成所を新設する事と内定した模樣である、校舍は千金寨の舊醫院の各病棟を利用し各講師は斯界に造詣深い滿鐵社内の某々氏を招聘されるべく傳へられ入所有資格者は甲種工業入學有資格者と同一で四年度より約四十五名から五十名募集し卒業後の特典は直に炭礦に採用される事で適當の時期に文部省令に依る甲種工業學校に改稱される豫定である

紀元節拜賀式

十一日紀元節に際し撫順守備隊にては午前九時半會員營庭に參集して拜賀式を擧行、終つて撫順神社に參拜皇軍の無窮と國運の隆昌を祈つた、又この日撫順神社では午前十時より山西炭礦長、久保次長、中野庶務課長以下市内側各有志多數參列し、佐々木社司の手に依つて獻式、開扉、献饌、祝詞、玉串、撤饌、閉扉退出の順序にて莊嚴なる拜賀式を行つた

赤修養團撫順支部はこの佳き日が恰も同支部創立第二十四回の記念日に相當するので團員一同は午後七時から撫順神社に詣で皇室の彌榮と榮へん事を祈念し終つて支部向上會を開いた、尚撫中、高女、第一、第二、普通の各小學校でも恒例の如く午前九時半から有志父兄參列の上に各講堂に於ていとも莊重なる拜賀式が擧行された

實業會役員會

十二日午後六時より實業協會に於て西部町内會役員會を開催したが協議事項の内容は御大典奉祝の際一般市民の熱誠の表れである屋臺、山車、旗行列、奉祝門等の寄附金を拒絕した爲め町内會を脫會されてゐる中央大街藥種商金森英明に關する件及びショウウインド一定の件その他である

鮮農の救濟策

撫順炭礦では奥地から追はれて來る鮮農救濟の目的で炭礦々區内の農耕地を昭和四年度は約一萬五千坪貸付是等救民を救濟すること、した

支那賭博開帳

舊正除夜の十日午後八時撫順歡樂園、福合旅館の奥の間で三十名の一圓が車座になつて支那賭博開帳夢中になつてゐる所へ警官隊に踏み込まれ場錢現大洋二百元、奉票一萬元を遺留したまゝくもの子を散らす如く逃走、内山東省生れ張達昌(三)同季浩文(二)二名のみ逮捕され目下連累者取調べ中

電線泥棒橫行

近來撫順では電線泥棒が頻りに橫行してゐるが又復十日午前二時半舊正除夜で油斷してゐる隙に乘じて龍山から楊柏堡へ通ずる電車電柱五本を大膽にも鋸にてひき倒し電線三百米突時價三百五十圓のものを竊取逃走した約六人組の犯人があつた

靴を窃取さる

撫順第二東鄉寮十四室伊藤喜久雄(三)は十日午後八時二十分赤革ボックス編上靴金八圓、同寮川崎泰(二)は同日同時刻短靴一足時價五圓、黑革編上靴一足時價五圓計十圓ものを何者にか竊取された

虐殺の被疑者

撫順奥地章黨に於て鮮農王泰亭(三)王亭浩(三)の虐殺事件の關係被疑者として七日午後十時支那街李秀芳方に於て逮捕された鮮人玉致後(三)はその後取調べ中の所右虐殺事件と全く關係なき由判明した

撫順軍大勝
全滿柔道大會

第六回オール滿洲段外者優勝爭奪戰の火蓋は十日午前九時より奉天滿鐵道場に於て開催されたが、昨年の接戰惜い處で敗れたる撫順軍は今年こそと決死の意氣物凄く撫順道場の粒選りの劍豪出口、森山今井(警察側)及び高田、水上、中島、中園(滿鐵側)に遊軍として撫中の他兒、松田、上田、野本、森、村田、古田、是枝の若手連中は十日朝肌寒き六時四十分發列車にて遠征、各軍を屠つて全滿の覇權は遂に撫順道場軍の手に落ち萬場拍手のなかに燦たる優勝刀を授與され意氣天を衝く概を以て撫順着午後八時二十分の列車にて多數留守軍の出迎へ裡にはちきれるやうな喜悅に滿ちて凱旋しまづ撫順道場の正面に優勝刀を祭り勝ちいくさの祝盃をあげた

本溪湖

支那側の惡宣傳
高木巡查狙擊犯人事件で

高木巡查を狙擊射殺したる匪賊は日本警察の涙ぐましき活動に依りて漸く逮捕し的確なる證據により眞犯人として支那側に引渡したるものなるが、其後何故か支那側にては別に眞犯人を逮捕せしと稱し是を處刑したのである(日本側より引渡したる犯人の放は誤)此の間に處し日本警察にては支那側の曖昧なる行動に對し調査を進めたる處、犯人より知事公署書記劉莞德を通し白知事其の他に對し多額の贈賄をなしたる事實を擧げたるを以て、取調べの必要上劉莞德の出頭を求めたるに對し是れを隱匿して虛構の流言を放ち惡宣傳して居る

瓦房店

聖旨を傳達
侍從武官來瓦

川岸侍從武官は十日午後四時十五分着臨時列車にて來着驛頭守備隊員を始めとし官民多數の出迎へあり直に守備隊に至りて聖旨を傳達し少憩の上更に北行した

紀元節拜賀式

當地に於ける紀元節拜賀式は各所屬毎に行はれたが午前十時更に小學校に官民有志參集し一般生徒と共に拜賀したる後瓦房店神社に於て遙拜式を行ふた

農事打合會

十八日より五日間公主嶺農事試驗場に於て農事打合せ會を開催する筈であるが當地方事務所よりは養鷄事業案を提出し支那在來種として有名なる大骨雞と稱するものを飼養する方針であると

苹果苗木分與

當地方事務所に於て養成せる苹果苗木は柔玉、紅玉、國光、紅玉、金花、元帥等にして一年生約一萬三千本二年生三千本にして代價は一年生四五錢位二年生は七八錢位なりと

關東及東北縣人會

當地在住の關東及東北縣人會を開催すべく其發起人會を十一日春日街板橋方に開催した

熊岳城

侍從武官十日來着

聖旨を奉じて滿洲駐箚各部隊慰問の爲め十日大連を出發奥地に向つた侍從武官川岸文三郎大佐は十日瓦房店より臨時列車にて午後六時〇五分熊岳城驛着守備隊兵士在鄉軍人及び多數官民の出迎ひを受け自動車にて溫泉ホテルに入つたが十一日はゆつくり休養の上守備隊農事試驗場等を訪問し十二日午前八時卅六分大石橋へ向け出發した

紀元節拜賀式

當地小學校にては十一日午前十時より同校講堂に於て紀元節の拜賀式を擧行したが地方官民も多數參列し嚴かな式が擧行された

溫泉に淸遊

大連記者協會員一行は二日休みを幸に熊岳城溫泉視察旁々淸遊を試みたが九日夜十時列車にて來熊し十日は附近名勝舊跡をも視察し午後四時頃より溫泉ホテル女將の肝煎りにて懇親會を催し十二分の歡を盡し滿目の名物溫泉砂湯の情景に旅の疲れを落し名物紅梨の味はひに舌鼓をうつて長閑な溫泉情緒にゆつくり休養をとり十一日午後一時二十分發南行列車にて歸連の途に就いた

紀元節の諸儀

午前十時より小學校講堂に於て拜賀式擧行同十一時より神社に於て祭典を執行した

鈴木自孝氏

多年南天棒に師仕して禪を修得し書畫詩歌をも能くする早稻田出身の新潟縣人鈴木自孝氏は、鮮滿漫遊の途當地に立寄り當分西本願寺に滯在して一般揮毫の需めに應じ傍ら書道の教授もなすと云ふ

僅か廿三日で 肺炎を全治

昨秋、風邪を引いたのがもとで、體が次第に衰弱し、醫師に診察して貰ひましたら肺炎カタルとのこと、驚いてすぐ入院いたしました……「カワウソの肝藥」……私の喜び、私の感謝は、筆にも口にも現はすことはできません

山口縣玖珂郡麻里布村字室木 木下菊江(廿四歲)

男女 筆生募集

◉趣味と實益を兼備せる副業の獎勵 高尚優美な家庭的業務、收益と修學の好機關 遠近を問はず男女普通教育あり自宅机上で出來る高尚優美な仕事あり年中無休收入確實永久本副業に適す郵券二錢封入申込次第詳細規則進呈

大阪市港區石田元町(市電停留所前) 大東文藝社

登錄 はげかくし ねどめ用 新かずがいあう (各地化粧品小間物店に有り) 見本入用の方は郵券三十錢を要す

商標 〆かずがい印カミノモト

マゲを結ふに無くてはならぬネドメ用として天下一品どんなカモジもハゲも心配無く常用せばヌケ毛を防ぐ 本舖 大阪上本町五丁目 阪口紹平商店

●特別景品付二冊組只の九十五錢に投賣す

生殖圖解 ◎性 ◎愛 相 男女和合の秘訣

◉處女も人妻も青年も必讀の良書はコレ!!

發賣元 大阪市東區谷町四丁目停前 中央研究會投賣部 振替大阪七四八一三番

家傳 らい病 りん病 藥

神戸市六番町四丁目 本家 石井佐兵衞

高尚 新職業 生活安定 難病根治

▲大分縣西國東郡中眞玉▲ 自然學校

四回拂月賦販賣 マリオン式號 高級蓄音器

愈大好評のマリオン號

大阪南區高津四番丁 三昭社蓄音器卸部

確實有利 くつ下機械 附屬品一式付

靴下製品拂底に付特別販賣開始 家庭副業

大阪市東成區鶴橋 城東製作所

各種靴下製造卸販賣元 製品絕對責任買受

大阪市心斎バシ カタログ進呈 時計直輸入 中西白牡丹本店

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

安東

鮮満を股にかけた 貯金詐欺犯人 つひに御用となる

満鮮を股にかけて貯金詐欺を働いた貯金魔廣島縣出水郡阿久根町大川十番戸々主作右衛門長男住所不定無職若松正一（三五）は、去る五日釜山にて安東署志賀刑事のため逮捕せられ七日夜安東署に護送され八日以來取調中であるが犯人は奉天、安東、新義州、平壤、龍山、京城、大邱、釜山等を往復し古賀泰造、古賀義行、妹尾男吉、井上、伊藤、原口、河上、坂本泰造、坂本榮、中村鹿太郎、津田、立川作藏、西山清、田代操平、佐々木、橋本・高橋孝八、尾形正夫、木村、岸山、西ノ宮等の廿幾つの僞名を使ひ自ら印章を刻つて通帳數通を使用して居たものである犯人は昭和二年八月貯金詐欺を行ふ目的で渡鮮し、釜山、大邱、京城、龍山、平壤から安東に來てそれより奉天に往復し安東では十一月十五日坂本榮造名義で四百圓を同廿四日坂本榮名義で五百十圓を貯金し、それを廿八日或種の方法で通帳を變造し一千四百十五圓を詐取して逃走したものである、これよりさきに龍山署にても同樣の方法で千圓を詐取した智能犯である、安東署が犯人を逮捕する迄にはこれ迄使用したことのない電報料を費し又非常な苦心をして居る

紀元節拜賀式

十一日紀元節に際し領事館警察署、郵便局、憲兵分隊、守備隊、各學校では午前中に拜賀式をあげた

一番通の火事

九日午後三時卅分頃市内一番通六丁目二番地支那人雜貨商東銘九方より出火し、同家一戸一棟を全燒して鎭火したが損害約五百圓位である

珍らしい寒さ

本月五、六日頃から暖氣が續いたが八日から再び寒くなり九日夜は零下十九度に下つた、二月に入つて斯んな寒さは珍しいが毎年二月十日頃は零下十度を上下して居るから寒さも下り坂であらう

鮮人富豪義侠

平安北道宜川郡の望家金兼鉉氏は安東縣鮮人貧窮者に對し人力車三十臺を無職鮮人勞働者に貸付けることゝなつた

白石氏の榮轉

安東驛長より滿鐵本社鐵道部に榮轉することになつた白石寅治氏は目下朝鮮視察中であるが、近日中歸安の上一應赴任するが辭職の上奉天國際運輸支店長に就任することに内定して居るので、近く國際支局に二、三異動があるものと見られて居る

栗野所長歸任

栗野地方事務所長は約一ヶ月間の臺灣旅行を終えて八日午後九時二十五分の列車で歸安したが、驛頭には官民多數の出迎へがあつた

國境雜聞

第一小學校では廿四日鷄冠山以南

◇の學校經營研究會を開催すると

◇安東スケート氷滑部納會は十日午後一時から鴨綠江大リンクに於て開催されたが觀衆多く盛況であつた

◇山十製絲會社は經費百萬圓を投じて二百釜の製絲工場を新義州に設置することになつた

◇國境閑話◇

「飯進上」の乞食はほんとうに食ふに困り乞食するのと、自分の家のとりかたづけが濟んでから一寸かせぎにと出掛けてくるといふ二色があるらしい▲何れにしても邦人は困つて居る、一度患んだら強制的に「飯進上」を要求するものがある▲安東で乞食狩りをやつたが去る四日二十五名を支那官憲に引渡し新義州署に引渡したものが十名もあつた▲國境である安東は乞食も國境を越えてくる、その繩張りも鮮滿にかけて居る、ところがコノきたない移動乞食を利用する密輸入出者がある、で密輸乞食になるには相當な權利金が入用だとは一寸驚くこれも國境情緒の一つ

間島

民會々長と役員決定

既報の如く龍井内地人居留民會五議員（改選四補缺一）の選擧は去る一日行はれ開票の結果改選議員に福屋正男、小野山廣吉、山本末八、西季雄の四氏、補缺に濱名有養氏が當選したので翌二日改選後の初議員會を開催し、會則により會長々互選の結果小野山廣吉氏五票（議員全部で八名）で當選し次で會務分擔を左の如く決定した

會計 福屋正男
衛生 木崎智鍼、本多行家
教育 林道三、濱名有養
警備 山本末八、西季雄
公會堂管理 福屋正男、西季雄

金岡氏夫妻告別式

既報、兇漢の爲め非業の最後を遂げた龍井福成洋行主故金岡正二氏夫妻の告別式は五日午後三時東本願寺布教所に於て鈴木總領事を首め相場警察部長、李輸出入商組合長、小野山内地人民會長、飯田天圖鐵總辦、鹽澤鮮銀支店長ほか生前の知人親戚ら四十餘名參列の下に極めて盛大に行はれた

鐵嶺

消防團 役割の變更

當地民團消防組では今回役割を變更したが新役割では

▲團長藥師寺熊太郎▲副團長岩本土一▲小頭田中（水管、配水信號）常次（筒先、纏）中村（機關）木幡（梯子、鳶）▲筒先小池原田、奥田、山田▲纏係桑谷、阿部、堀江▲梯子奥村、三宅、田村▲鳶係熊谷、尾上、田上、山内、鈴木、垣本、福島、西本十河、水流▲水管配水岡、廣澤小田、本田良、池田、渡邊、藤井、松倉▲信號安藤、本多正、倉田、安達▲機關村木、宗野、二の宮▲豫備上野・辻、松岡、天堀、延田▲顧問森山、田中

輸移入貨物と商務會

當地商務會では増税問題は當然のことゝし夫れはそれとして六日臨時會を催し移輸入貨物につき左の如く豫定した

一、各地の外貨輸入到埠期日は當該國領事海關に向つて報告するを標準とす
二、中國船舶輸入貨物運送の際は船の入港期を以て標準とす
三、轉埠の際輸入貨物は到埠の時期を以て標準とす
四、外國貨物を迎埠に轉送せんとする時は輸入貨物の最終地點に着する時期を以て標準とす
五、新税率の實行は舊來の税關を區別なく一律に適用せしむ

新年祭を執行

鐵嶺神社では來る十七日午前十一時より新年祭を執行の旨氏子一同へ通知した

循環簿を設備

當地税捐局では近來卷たばこの賣行良好なるにも拘らず之れに貼用する印紙の賣行甚だ僅少なので、今回循環簿なるものを設備し毎日貨物移入毎に之れを登記して局へ報告し、印紙は開函毎に毎盒に貼付するやう商務會を經て一般商人へ通達した

法庫門縣恩赦

法庫門縣では今回南北統一並に關税自主の祝賀記念として在監囚人の恩赦を行ふが、その範圍は死刑囚は無期に減じ無期囚徒は十五年に低下し夫より以下は各刑期の半期とし、三年以下の輕罪囚は全部放免するが放免さるゝものは約七十名であると

傷害は示談

郎家屯在住鮮人成在三（一七）は先月十七日野球の際バットがぬけて後にゐた洪順根（一〇）の左眼窩に當り全治一ヶ月半の打撲傷を負はせたのを、洪の父親が怒り傷害の告訴を當領事館に提起したが七日示談濟となる

在滿鮮人 内地視察團

奉天總領事館清水理事官の計畫に依る在滿鮮人内地視察團は來る陽春の候出發すべきが、總員は十名の少數隨つて鐵嶺よりは三名しか參加し得ぬ、何しろ從來之等觀光團は主として滿洲各奥地在住鮮人の内地に於ける文化光浴が唯一の目的であつたが、今回は之れと多少性質を異にし成るべく内地の文化施設を視察研究し歸滿後有効に之れが宣傳を爲し得る能力と誠意とを有するものたるを要するので朝鮮人會よりの選定條件も喧しく

一、内地語に精通するもの
二、滿洲に長年在住するもの
三、公職に在るもの

而して視察地區は朝鮮は國境新義州、平壤、京城、内地は九州八幡大阪、京都、名古屋、東京の各地で旅程は三週間一人前の補助は約二百五十圓であると

軍人後援會員

帝國軍人後援會滿洲支部鐵嶺地方委員部に於ける會員の現在數は有功會員七名、特殊會員一名、特別會員三十四名、通常會員十五名、賛助會員百廿六名、計百八十三名だと

愛知商品展示會

愛知工業輸出品北支展示會三月十一、二の兩日奉天にて開催の旨當輸入組合へも通知ありカタログは一般の閲覽に供してゐる

遼陽

遼陽神社祭典

遼陽神社では十一日午前九時半から紀元節祭を執行したが十七日午前十一時から新年祭を執行する故氏子は成るべく多數參拜ありたし

青訓の入所式

遼陽青年訓練所では十一日午前十時から小學校紀元節の式後引續き新入生十名の入所式を擧行した

商品の見本展

遼陽商業實習所では十一日午前十時から午後四時迄内地生産業者から送り越した各種商品の見本展覽會を開催する傍ら日用雜貨の即賣をやつたが市價より格安であつたので相當の賣行があつたと

大海戰の映畫

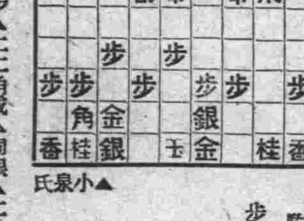
海事協會滿洲支部では滿鐵社會係の後援で十日午後七時から公會堂に於て海軍思想普及と協會擴張宣傳の爲め「コロネル及びフォークランド島の大海戰」十巻を映

滿日名家 敗退將棋（其一）

平手 六段 △金子金五郎
先 六段 ▲小泉兼吉

【圖は前號指了迄の局面】

△金子氏



▲小泉氏

持駒 歩 歩

【小泉氏一回二勝目】

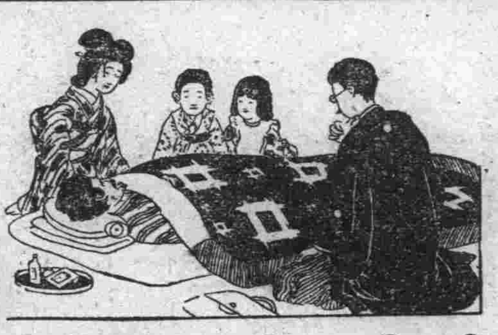
【盤面以下指方】△二三歩▲二二角成△同銀▲二八飛△五二飛▲六九玉△五五歩▲同歩△同銀▲五四歩△七四歩

【對局者の感想】小泉六段曰く二二角成は二八飛と引くと五五歩と仕掛けられて變化が出來ます、私は成可く危險を避けたいので先に角を交換した。金子六段曰く敵が二八飛と引いた時直ちに三三銀六九玉四四銀と上る手もあつたが歩を持ちたい氣持がして五二飛と廻つた。金子六段曰く五五歩の交換は豫定を變へる事は却つて不利の樣な氣持がした。小泉六段曰く五二飛の繼續であつたが指過ぎになる樣な感じもしたが中途で敵に五五同銀と取られると弱い凌ぎをして位負けとなります。五四歩と逆襲した。

【大崎八段講評】後手五五歩と交換して同銀と進みしは深き研究の結果ならんも指過ぎにして危險多し矢張り三三銀六八銀四四銀と上りて五五歩の順に位を爭ふ方常道にして遙かに優れり。

あらゆる薬に迷い疲れた 慢性胃腸病者よ

ハルミを服用して速かに全治せられよ



ハルミを知らずに苦しむ胃腸病者

胃腸病新藥 ハルミ

◉常習下痢又は便秘を起して苦しむ方
◉食后腹痛又は腹がごろ〳〵鳴り
◉不定期に空腹を訴へても食慾が起らぬ場合
◉便に粘液や血が混り元氣が衰へて苦しい場合
◉下腹部がキリ〳〵痛み
◉食后腹張り胸さきが苦しく
◉嘈囃に苦み嘔吐を催し
◉溜飲で鳩谷の邊が重苦しく
◉胃痛といつて斷續的に胃部がキリ〳〵と痛み
◉毎日便痛あるも普通の便でなく糜粥状にブツ〳〵粒立ち、又青褐色の粘便が出る場合
◉腹張放屁臭く一種厭な臭氣がする
◉滋養食も身につかず日々衰弱の度を増し全身倦くて元氣衰へ
◉酒を飲み美食をすると必ず下痢したり
◉肺病肋膜か神經衰弱のやうで熱出で夜中に目がさめて睡れないその他胃癌胃潰瘍などの恐るべき病氣や一般慢性頑固な胃腸病はハルミを服用して早くお治し下さい

ハルミで命拾ひした胃腸病者

◉ハルミを服用すれば食養生する必用なく何んでも好きなものを召し上がれ

慢性用藥價
二日分 金壹圓
四日分 金貳圓
七日分 金參圓
十三日分 金五圓
廿八日分 金拾圓
六十日分 金廿圓
送料 十二錢

輕症用 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓 送料 十二錢

大阪市西區靱下通壹丁目
發賣元 佐藤ライト株式會社
電話土佐堀三四八六番 振替口座大阪八三一二二番

全國各藥店にあり、若しなき時は發賣元へ

濃くは艶麗に 淡くは上品に

思ふまゝ美しくつき くづれず、はげず お顔はいつも 若さ明るさに輝く！

赤函 レート白粉

御愛用家のお爲めを思つて親切こめて精製された純無鉛の專賣特許白粉でありますから信用して安心してお使になれる理想の白粉であります。

若く明い顔になる
純無鉛・專賣特許

赤函レート固煉 六十錢 四十錢
レート煉白粉 廿五錢 赤色廿五錢
レート粉白粉 廿五錢 各色廿五錢
レート水白粉 卅五錢
レート五色粉白粉 五十錢
レート五色水白粉 六十錢
レート艶白粉 一圓五十錢
レート紙白粉 廿五錢

東京 平尾賛平商店 大阪

コドモページ　成績紙上展覽會

お別れの日

伏見臺小學校尋五　原藤枝

ふと夢を破られて目がさめた。「アツ今日はおば樣が內地にお歸りになる日だ」と思ふと急にさみしくなつて、勉强が手につかない。お母樣はいそがしさうにばたばたと働いて居られる。お父樣が私に「今日はおば樣が內地へお歸りになるから埠頭へ御見送りに行くのです」と、おつしやつた。

時計はえんりよなく進んで、もはや八時をさした。埠頭へ行つて居ると、おば樣が笑ひながらこちらへいらつしやいました。と、おば樣は私に「御勉强を御大切に勉强をして、りつぱな人におなりなさいね」とおつしやつた時はなんだかうれしいやうな、かなしいやうな氣がして思ふやうに物が言へなくて、唯「さよなら」と、言つて下を向いて居ました。おば樣は船に御乘りになつてハンカチを振つて居られました。

色々な美しいテープがぴゆうぴゆうと渡されました。風が吹くとひらひらとして今にも切れさうでした。やがてボーと汽笛が鳴ると、大きな船はしづしづと動いて沖へくと進んで行きました。だんだん離れて持つて居たテープが一つ切れ二つ切れて全部海上に落ち日光を受けてきらきらときらめいて居ました。私はすぐハンカチをふりましたおば樣の御姿がだんだん小さくなつて見えなくなるまで見送つて居ました。私は目に淚が一ぱいたまつて今にも泣き出しさうになりましたお父さんもお母さんも淚をためて居られました。私は船が見えなくなるまで見送つて居ました。家に歸つてもなんだかさみしくおば樣の事が心配でなりませんでした。

おんぶしよ

大廣場小學校二年　小坂敬子

とうさん　かあさん
おんぶしよ
かあさん　かるい」
とことこ　あるいて」
とことこと
とこのまで
くるりと　おいて
またかへる
とうさん　かあさん」
おんぶしよ
とうさん　おもい」
よろよろり
よろけて　ふらふら」
べつちやんこ
いまのは　もといと
やりなほし

私たちのおけうしつ

大廣場小學校二年　小野總子

私たちのおけうしつは學校の西のはしにあります。おけうしつの上のかべのところにはかん字を書いてある大きいかみが五まいあり、そのよこにはかけざんの九九を書いたかみもはつてあります。私のせきはまどの方がはで前から三番目です。それからうかの方のかべに美しいがくを一まいかけてあります。そのがくのゑはねこが二ひきでとりをねらつてゐるところです。うしろの方のかべにもがくがあります。そのゑはきれいなみづうみのそばに森があるので、大へんけしきがいいところです。そのがくのよこには大きなとだながあつて、その中には、かたなが五本、じどうしやが六だい、キユーピーさんが二つ、だるまさんが五つ、犬はりこが一つと本がたくさんはいつてゐます。このあひだそのとだなのがらすがおつこちてわれましたので皆びつくりしました。おけうしつの入口は二つで、まどは外の方に四つ、らうかの方に二つあります。私たちはこんないいおけうしつで毎日おべんきやうして居るので、大へんうれしく思ひます。

寫生　鞍山小學校尋四　坂木ハツエ

しんだねこ

奉天第二小學校尋二　薄井敏夫

此のあひだねこが死にました。どうして死んだかといふと犬にくびとももをかまれたからです。でもねこがばかです。犬にむかつて行くからです。むかつて行かなくてにげたらよかつたのにむかつて行くからです。でもかはいそうです。ねこじやらしを見ても松かさを見てもねこがゐないからつまりません。又ちよつとうづめのかはがあつてもねこがゐないからこまります。うちのねえやがねこがいつでもねて居たうらの木の下へうめてやりました。

ある日曜の夜

遼陽小學校五年　西綾子

日曜日の夜、私は靴下をあんでゐると、徳雄さんがきて妹に話かけた。
「正美ちやんおいで、いいとしてやるよ」
「なに」
「正美ちやんかみをゆつてやるね」
「どんなかみ？私だつていへるよ」
「そんなかみだないよ、もつとくいいかみだよ」
「そしたらいつて」
「うんいつてやらう。僕うまいよ」
といつてゆいはじめた。どんなのをゆうかと思つてゐると皆の人がゆうやうなかみをゆつて、
「おれうまいだらう」
といつてくすくす笑つてゐた。正美ちやんを見るとかみをゆつてゐるのはいゝがお母さんがたすきのひもにしてゐるのでむすんでゐる。私はくすくす笑ふと正美ちやんは
「皆笑つてるね、どうしておかしいの？」
「正美ちやんのかみよ」
と言ふと徳雄さんは
「だまつてゐなさい」
といつてをこつた顔をした。そして
「こんなかみがいゝんだい」
といばつた。
私は言ふことがなくなつたのでだまつてゐると徳雄さんが
「正美ちやんお母さんに見てもらつてごらん」
「うん見せてくるよ」
と言つてお母さんの所にいつて
「お母さん徳雄さんにかみゆつてもらつたよ」
「そうまあきちがひみたいね」
「いいわい」
とにげてきた。八重ちやんが
「正美ちやんと徳雄さんとこんれいをしたらいいよ」
「うんしよう」
「正美ちやんそんな洋服でおよめさんになれないから着物をきなさい」
といつて澤山きせてやりました
「お母さんに見せておいで」
「うん見せてくるね」
といそいで行かうとすると、とちうでころんだ、
「おきなさい」
「おきれんよ」
「どうして」
「重いもん」
といつたので皆が笑つた。私はおこしてやつたら正美ちやんはおこつて着物をぬいでかみもほどいて、向ふにいつた。八重ちやんが
「あゝこんれいができなかつた」と一人言をいつてゐた。

朝

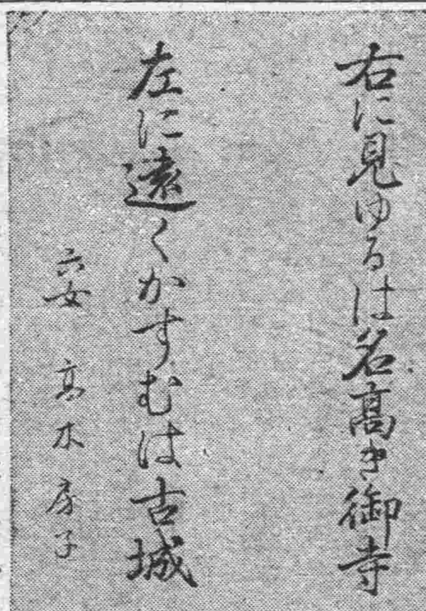
嶺前小學校尋三　中村鐵太郎

「コケコツコ」となく雞のこゑで目がさめた。おほひをされた、電氣がうすぼんやりと、光つてゐます。わきを見ると好ちやんがすやすやとねむつてゐる。まだ、だれもおきてゐないらしい。おとなりの部屋から、お父樣の高いびきがぐうぐうと聞えて來る。外はまだうすぐらく何の音もしない。全く靜かである。時計が「チンチン」と六時をうつた。すると「がらがら」とようじをあける音がした。お母さんがおきたのらしい。

それがすむと「ばたんばたん」といふ、ふとんをたゝむ音がしたいもうとが「よつちやんおきませう」といつたら「ウ、ン」といつて「ねえちやんリンゴをむいて」とねぼけがほでいつたのでみんなおほわらひをした。六時半をうつたのでいせいよくとびおきた。大いそぎでようふくときかへておざしきのカーテンをひらいてまどをあけると「ゴーツ」といふ勇ましい風がふいたのでいそいでまどをしめた。自分の部屋へはいるとお母さんが「なんてさむい朝なんでせう」とおつしやつた。部屋で算じゆつをしてゐると電氣がぱつときえたのでびつくりしました。七時がなつたので朝飯をたべていさんで學校へ出かけた。

書方

旅順第二小學校尋六　高木房子



美しい內地の景色

松林小學校三年　池羽澄子

私は十二月十五日のバイカル丸で內地へ行きました。二晝夜船に乘つて門司につきました。山は青く木などはゐせいよくしげつて、目がさめるやうでした。門司から又四時間程汽車に乘つて別府へ行くのです。汽車のまどから見ますと、みかんが所々の家の前に植ゑてありました。あたりは一面はたけです。鳥が其の上をとびまはつて鳴いて居ります。いくつかの停車場をこしてやうやく別府に着きました。ついて見るとどうでせう、其のあたゝかいこと、まあこちらの九月か十月のじこうです。それからすぐ自動車で觀海寺へ行きました。此所にはまだ、ばらや野菊がさいてゐて、小鳥がうれしさうにとびまはつて鳴いて居ました。風もしづかでよい心持でした。私は大連もこんなだつたらよいと思ひました。

モウセンノコト

沙河口小學校尋一　辻隆子

モウセン　ワタクシハ　シヤウカノホンヲモツテ　ウラニデマシタ。ソシテ　ハシゴヲ　モノホシノボウノヨコニタテカケマシタ。ソノハシゴハ　チヒサイノデス。ワタクシハ　ソノハシゴノ一バンテツペンニノボリ　シヨウカヲウタヒマシタ。シバラクスルト　ハシゴガオチカカリマシタノデ　オリテハシゴヲ上ニスコシアゲマシタ。ワタクシハ　マタハシゴノ上ニノボツテ　シヨウカヲウタヒマシタ。シバラクスルト　ネコガワタクシノマヘヘヤツテキテ　ワタクシヲネラツテ「ニヤーンニヤーン」トイヒマシタノデビツクリシテ　ハシゴカラトビオリテ　イソイデオウチヘハイリマシタ。スルト　オトウトオカアサンガマドカラミテヰテ　ワタクシガオウチヘニゲコンデクルト　大キナコヱデ「アハハ、アハハ、アハハ、アハハ」トワラヒマシタ。ワタクシモオカシクナツテ　一シヨニ「アハハ、アハハ」トイツテワラヒマシタ。

節分の夜

松林小學校三年　齋藤博

二月三日は節分といつて、昔からあくまをおひ出して、福の神樣を內に入れるのださうですとお母さんから聞きました。この日はうれしくたのしみにしておりましたが、くにの宮樣のおそうしきがある日なので、なんだかかなしい氣持がしました。夜はちようどお父さんがおられませんから、僕が豆をまきましたらその豆がねてゐる弟の頭にあたつたので、ないておきましたから「ごめんね」といつたらわらひましたので、僕もあんしんしました。それから三四人のおともだちと豆をひろひました。

ウチノトリ

伏見臺小學校尋一　江口ハツミ

ウチノトリハ　アサハヤクオキテ　ピイピイト　ナキマス。ワタクシト　テエチヤント　オキテミルト　モウ　トリガナイテヰマシタ。トリハ　エサヲタベタリ　ミヅヲノンダリシマス。ウチノオトウサンガ　トリカゴノ中カラダシテヤルト　トリハヨロコビマス　テエチヤンハ　オロシテクレナイトオコリマス　ソレデ　オロシテヤルト　コワイトナキマス。トリノオナマヘハ　マダシリマセン　トリハ一ハデス。

小兒の瘡及凍傷とアスター

◇

執拗い小兒の瘡は、痒がる小兒そのものも無論辛らかうが、それを見る親として全く身を削られるやうな思ひで實に怺らない。凍傷も一日潰爛すると、瘡と同樣に、却々治り難い。故に子供の元氣を沮喪し、發育上頗る惡い結果を來す。

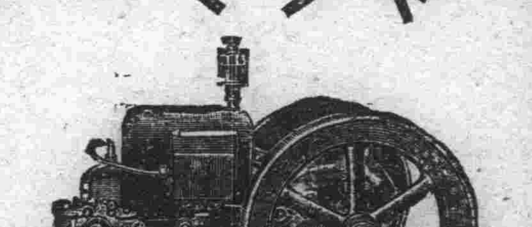
◇

瘡も凍傷も堪らなく痒い爲不知不識夢中になつて搔く搔くから一層患部が擴大するのである。アスターは、其特性作用にて痃痒を制止し、炎症を去り、局部を收縮し、如何なる難治の瘡も凍傷も、快癒するに偉大な效果がある。

◇

殊にアスターは皮膚病藥の霸王として、用法簡易、副作用の絕無な点より、家庭藥として最も好適であると皮膚科の泰斗、醫學博士、佐藤、久保山、安藤、濱田の諸先生達が一齊に推奬せられてゐる。

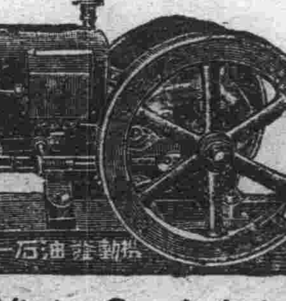
先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢献せられよ!!!
農林省比較審査　最高位入選
オフセツト式
ヤンマー



二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
滿鐵選定
特約店募集
む文化のその魁に廻るヤンマーの發動機
發賣元　大阪市（梅田）東北　山岡發動機工作所
支店　東京・福岡・京城・旭川・徳島

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

●學校の成績は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆帽子印荒川
ノーシン
をタッタ一服のんでごらん　ノーシンは森田資孝博士御推奬の頭痛即効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉强が出來る●



適應症　消化不良　食思減退　胃腸疼痛　心悸亢進　頭痛眩暈　惡醉宿醉　嘔吐惡心　船車ノ酔

金言

仁丹のハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹の体温計

滿日社廣告用電話　四四九一番　六三四八番

大量製産の結果として　これ程の牛罐をば煙草錢並の安價で提供し得られるのです。のみならず値打ちがあるからよく賣れる　よく賣れるから益々內容の充實ができて　今や各戸米と同等の必要品とされてゐ升

罐切のいらぬ罐詰
ポケット罐　二十錢
大罐　四十錢

株式會社　祭原商店
大阪市東區安土町四

H181

馬賊相手の大々的拳銃彈丸の密輸團捕はる
大阪に本據を置き奉天で賣捌く
約一年間に亘つて

【大阪特電十二日發】馬賊相手に拳銃彈丸を賣つた大密輸團一味十一名は十二日大阪府刑事課の手に依り悉く檢擧された
右は大阪港區抱月町平勝（二七）奉天住吉町岩永事野村義秀（二八）大阪港區晉羽町前科二犯小林高次（三六）同人妻キミエ（三五）同區吾妻町宍戸巳之吉（三三）同區晉羽町下山利行（二二）同區桂町林正雄（三二）大阪府中河内郡高井田村多賀四郎（二八）神戸市上祇園町鷲見春次（三七）同市岩本重吉（五〇）和歌山縣西牟婁郡桐本仲一郎等が共謀してやつたもので、大阪港區抱月町に於て店頭に金庫、モーター等を並べ鐵工業米田正雄と僞名して居た前記平勝を去る一月三十日逮捕嚴重取調べたところ、首魁が前記小林高次なると判明、一月卅日同人逮捕後芋蔓式に檢擧したものである、彼等は港區池山町鐵工業井手彌八に命じ起重機、ボイラー、ローラークラインダー、ポンプ、ストーヴ欄干の擬寶珠建築用支柱等一見税關の眼を晦ますに足る拳銃密輸用の僞ものを製造せしめ、昨年二月頃から本年一月末までにモーゼルローヤル兩拳銃一千二百二十七挺

十二萬

彈丸發を密輸し野村の手から馬賊に賣捌かれてゐたこと判明した

大連市長候補の資格を審査
十五日委員會を開き
市會依然として混沌

大連市長候補の資格審査委員は既報の如く五泉、石本兩氏居住の件に關し東京方面に調査電照するところがあつたが、右によるとその……郎氏が當選するの結果を招來するので委員會が

兩候補

に對し如何なる決定を與へるやは頗る注視されてゐる、なほ市長問題に對する市會の形勢は滿鐵側未だ貝瀨候補を捨てず市は市獨自の立場を以て貝瀨氏の有效を主張して之を當選せしむるが當然で他に良き解決策なしとしてをり、五泉、石本兩派又何れもその有效なるを主張し齋藤派は不完全なる候補を擁立して紛糾を重ぬるより合法的に一點の難なき市長を選出すべしと讓らず、更に一部には各派妥協說を唱ふる者ありて混沌歸する所を知らぬ狀態にあるので市長問題は屢報の如く未だ容易に解決さるゝ模樣はない

市豫算審議

大連市理事者は市長の選任未だ決定を見るに至らざる形勢にあり、豫算市會が次第に遲れる傾きがあるので萬一急速に市長が決定せねば小數賀市長代理の責任にて豫算案を提出せねばならぬことゝなるやも計り難いため、市の豫算案に對し更に愼重審議をなすべく十二日午後一時より助役室にて小數賀市長代理は各課々長の出席を求め更に審議を重ねるところがあつた

……ぬ樣なとになれば市長選擧は資格決定の如く市會の議決によらずして選擧規則の命ずる通り齋藤鷲太……

私設の電話にも自働式の交換機
先づ關東廳滿鐵で設置

關東廳遞信局は從來電話の手動式交換なりしを自働式に改めることに努力すること多大であつたが最近に於ては內地各地方に於ても自働式に改むるもの多く、之は電話通信の上に一種の傾向をさへ作つた、殊に大連市內では既に私設の電話にも小規模の自働交換機を設置して好成績を見せてゐるが仄聞するところによれば關東廳內に於ても、廳內の各電話

能率

增進と經費節約の上から、自働交換に改める計畫で、目下遞信局にて調査中であるから近く自働式の實現を見るであらう又社內に多數の電話を有しこの交換事務に多大の經費を要する滿鐵等に於ても同樣の理由から自働式交換を採用するに決定近く實施することになつてゐるので少女たちに最も適當な交換手といふ職業はこのため更に脅威を受けることゝなるであらうと云はれてゐる

哀れな一家へ

哀れな田川一家に左の如く本社を通して寄附があつた
一金二圓宛天津丸會出、東嵐丸渡邊、海福丸沼田、大成丸阪本八千代丸河野、監部通堤、白米一叺武藏町宮本

輸出稅增徵
實力で阻止せよ
岡田安東領事に電命

【奉天特電十二日發】奉天總領事館への消息に依ればわが政府では支那側の輸出稅增徵問題につき岡田安東領事に
我政府の輸出稅增徵に關する方針は終始一貫之を不當課稅と見做し目下南京政府と交渉中なり東北四省は特に從來特殊關係あるにつき實力を以て之が徵收を

阻止すべし

と電命し來つたと、尙林總領事は右は一九一二年の國際條約の規定即ち條約國間の條約改訂はこれを六ケ月前に豫告することになつてゐるのみならず日支條約の根本義から不當課稅たることは言ふ迄もないと言つてゐる

醫師の誤診か毒殺と本人は白狀す
八年前に死んだ妻
保險魔に關する取調べ

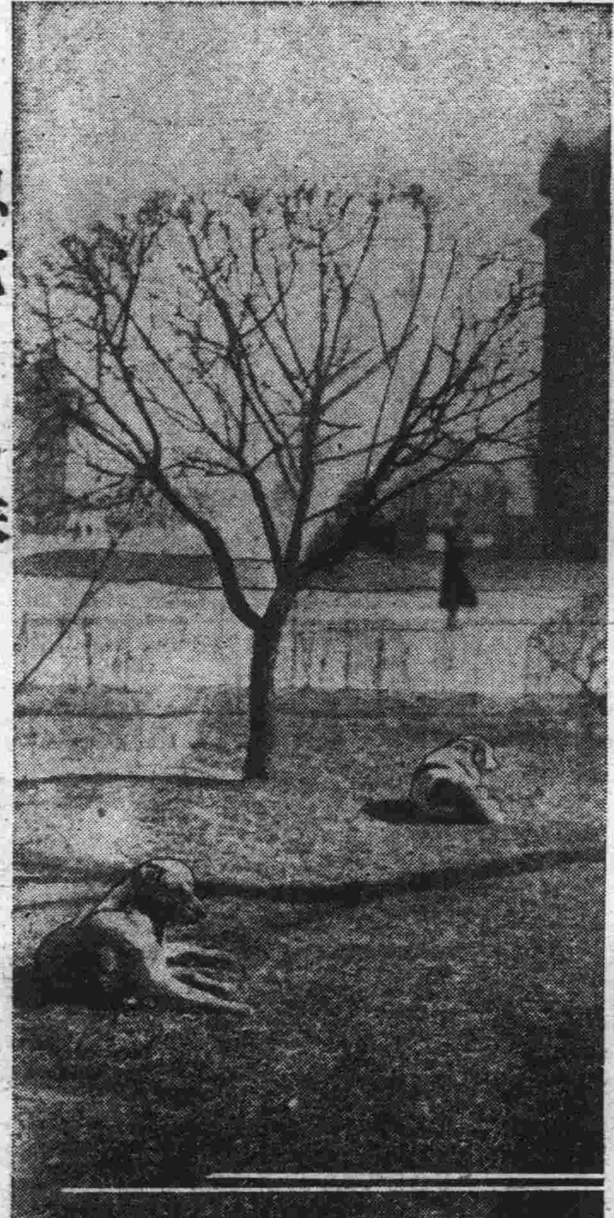
原籍熊本縣宇土郡網田村大字戶口浦當時熊本市北新坪井町三一五無職濱瀨彌太郎こと坂井太郎（三八）は大正十年十月以降妻子七名を保險に加入せしめ、病氣に罹つたのを奇貨とし之を片つ端より毒殺して現在まで七ケ所の保險會社より二萬二千圓の保險金を騙取し目下熊本北警察署に拘引され

取調べ

を受けてゐるが同人が大正十年九月浪速町二丁目に居住してゐる當時妻濱瀨サヲを東海生命相互會社に加入せしめ之れを毒殺して同十一年十月頃迄の間に金二千圓の保險金を詐取した事實も右七ケ所の一として自白してゐるので、十二日熊本北警察署より大連署宛その眞否を照會して來たので、大連署吉岡部長は東海生命につき調査した處東海生命では支拂の事實明瞭であるが妻サヲ死亡當時の診斷醫師である駿河町小坂次郎氏に就いて調査したるに

死亡の

原因として大正十年十月十一日午前十一時急性腎臟炎および子癇のため死亡した如く記入してゐるので不思議だと疑惑の眼を向けられてゐる、要するに本人が毒殺したものと自白して居りながら小坂醫師の診斷には急性腎臟炎および子癇と記されてゐるからであるが、而して本人の自白に相違ないとせば小坂醫師の誤診ではあるまいかとも解釋されてゐる、引續き調査中



◇……忍びよる春……◇

拳銃密輸の失敗
周水子驛で捕へらる

原籍新潟縣中蒲原郡村松町當時大連監部通り一二〇元陸軍經理部雇員樋口龜司（三七）および同妻ツヱ（四一）並に原籍廣島縣比婆郡西城町當時同元陸軍經理部傭人吉村志郎（二七）の三名は共謀の上拳銃密輸を企て、先づツヱと志郎がローヤル拳銃十六挺、實包百發、挿彈子十個オートマチツク拳銃四挺、同實包二千發、挿彈子十九個を

果物籠

や懷中に隱匿し十日午前十時十四分ごろ周水子驛まで運搬し更に次の列車で來る龜司が之れを受け取り鐵嶺まで運搬すべく、各手管を決め先づツヱと志郎が約束通り右拳銃、實包、挿彈子を携行して周水子驛に下車した處を驛構內取締中の齊巡査に擧動不審と睨まれ、志郎はその場からツヱは右の中拳銃十四挺および實包を驛前だるま食堂に預け飛行場方面に向け逃走したのを追跡の上各逮捕され、取調べに對し以上の事實を申し立て更に右銃器は一週間ばかり前淡路町三運送店三藤嘉三郎（三〇）より鐵嶺まで

一挺に

つき四圓の手數料で運搬方を依賴された旨自白したので、その手配により龜司も嘉三郎も直に逮捕され目下右四名は銃器密輸犯人として大連署の取調べを受けてゐる

染次の雲隱れ

市內大龍街二十五料理店營業菊水方抱酌婦染次こと村上ますを（二八）は十日午後五時頃用達しと稱して外出したまゝ歸宅せず、十一日午前十時頃に至りかねて馴染の大連驛檢車區勤務西村勇造から同家に電話で「染次は僕の家にゐるが今は酩酊してゐるから後程歸宅させる」といつて來たので、家人が直ちに大連驛に赴き西村を訪ねたところ同人は十日より出勤して居らず宿舍も五六日前から引越して行先不明との事屆出でにより小崗子警察署では目下兩人の行方嚴探中

中國煙草押收

最近支那人の手により大連市中に行商されてゐる支那向煙草中「中國煙草」は表面に人の春情を唆るに足る西洋婦人の裸體畫を寫眞とし、裏面に情緒纏綿たる艶文を印刷したカードを封入し販賣してゐるので大連署では著しく風紀を紊すものとして押收したが目下市內卸元につき調査中

支那畫家の展覽會

紀伊町文化協會に於て十四、五、六、七の四日間現代支那畫壇の巨手である北平の陳季、王夢白兩氏の作品展覽會を開くと

浪速町の晝火事

十二日午後四時ごろ大連浪速町三丁目一四六婦人小間物商「まるきんや」こと馬場金助方表日覆より發火、折柄の風に煽られてパツと燃え上つたので大騷ぎとなつたが消防隊の手で大事に至らず消し止めた、原因は隣家鈴木呉服店の大煙突より飛火したものである、損害輕微

中隊教練講習

大連警察署では十二日午前八時半より大連商業學校囑託中島大尉を招聘し六日間中隊教練の短期講習を行ふと

正月の塵は財寶
晝提灯をつけて掛取に歩く
元旦の奇習慣
支那のお正月（六）

正月五日間を存財日といひ、支那では古來正月の塵埃を財寶であるとし決して捨てず、これを貯へて一年間の富貴の基とする習慣がある、それで正月五日間は掃除をしないところが多い、併しあまり汚い時は掃除をしない事もないが倒掃といつて入口の方から奧へ掃き込み一隅に山のやうに積んで置き五日の俗稱破五までは決して外に捨てない、では何故塵埃を財寶と見るに至つたか、それには次のやうな傳說がある。

▽―△

昔、歐某といふ商人があつた、商取引の關係上常に旅行をしてゐたが其都度ある湖を船で通つてゐた、元來歐は非常に神信心の强い人でいつも水神に供へるため種々の供物を湖中に投じ禮りを捧げる事を忘れなかつたところがある年のこと、歐が水神を祀り終るや水中から神の使ひが現はれ、水神の許に歐を導いた、その時水神は妾の如願といふ美しい女を歐に妻として賜つたが、その女は名の如く願は何でも叶へられ、そのため歐はまたゝく間に非常な富を有する事が出來たのである、數年後の或る正月元日の事歐はその日に限つて女が朝寢をしたので正月匆々緣起が惡いといつて激昂し杖を上て如願を打つと女はそのまゝ塵埃箱の中に隱れたきり遂に再び姿を現さなかつた……

▽―△

如願がゐる……塵埃の中には財寶の神如願がゐる……今でも支那の人々はそのため塵埃を財寶として正月五日間は捨てないのである、又大晦日に水を汲み置き井戶に封をして二日間乃至五日間は水を汲まない習慣もあるこれも塵と等しく財寶を汲み出さないといふ迷信からであると

▲晝提灯　別に晝提灯と稱するわけではないが、元日の日中提灯を點けて步く人の姿が往々見られる、これは商家の掛取で大晦日に掛が集らなかつた際元日になつても自分は未だ大晦日の夜のつもりであるといふ意味を見せ掛金の請求に廻るのである請求せられた人も相手が提灯を點けて居れば別に文句もいはないとの事。

▲爆竹　除夜を切つかけに元日元宵の夜を絕頂として正月一杯にかけて焚かれる爆竹は驚くべき數に達する、古來支那の正月と爆竹とは、舊正といへば爆竹を思ひ爆竹といへば舊正が頭に浮ぶほど密接な離す事の出來ぬものとなつてゐる、では爆竹の由來は……

▽―△

神異經には「西方に山に身丈一尺位一本足の怪物が居りこれを山臊と稱して人これに犯されると寒熱を病む、山臊は竹に火を點じパチ〳〵と音をさせると驚いて逃げる」とあり、初め青竹を燒いたのが後に火藥を用ゐる事となつたもので、その他種々の傳說があるが、要するに惡魔拂ひの意味で鳴らすのである、支那人が舊正爆竹のため消費する金額は素晴らしいもので、前年奉天省だけの消費額二百萬元といふから驚く（寫眞は財神―亞細亞大觀社撮影）

豫想されぬ柔道無段者大會
常勝軍の育成衰へる
今年は優勝旗を新に調製

滿洲柔道競技界に於ける重要年中行事の一である第七回全滿柔道無段者優勝旗爭奪戰は來る十七日午前九時より大連道場に開催されることゝなり、各地共熱心に猛練習を續けてゐるが、十二日までに參加を申込んできたのは
大連一中、同二中、尙德館、育成、遼陽、滿洲醫大、營口、撫順、埠頭、旅順警察、武德會支部、練心館、大石橋、奉天、鞍山、長春各警察署
等で前回まで三年間續けて育成が優勝した結果優勝旗は永久に同校の手に歸することゝなつたため本年新に優勝旗を調製した、本年度の優勝候補として元氣旺盛なのは一中、尙德館、撫順等で常勝軍の覇あつた育成は有力なる選手を送り出した本年は堅陣奮闘を要するものと見られてゐる

けふのラヂオ

昭和四年二月十三日（水曜日）
自午前十一時　相場（特產、株式各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、株式、各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、英語講座　エコノミーオブタイム　大連商業學校二宮順
三、マンドリン合奏1、愛の思出（マルセエリ作）2、マヅルカ「ナデイチ」（コオルライ作）滿鐵音樂會演奏部員
四、家庭講座　家庭樂器の手入法　細井三二
五、源氏節鈴木主水彈語田中しげ
六、長唄　傾城　唄岡田夫人、三味線中村愛子
七、支那唱　胡蝶の盃　唱常桂花　師付馬文芳
八、料理獻立
九、天氣豫報

金牌受領　本椿香油
髮を黑く長くつやを出し赤毛くせ毛ぬけ毛折毛をふせぐ事妙
本舖　大阪西區靱中通一　三宅號

御用は―實用タクシーへ　電話は　3521-5864

牢堅・實確・價廉
學生向腕時計
江口洋行
浪速町（勸工場八二十）

第六回　滿洲鐵道　講買會　第二次當籤番號
A種　四四號
B種　六四號
C種　二五號
右之通り　昭和四年二月十二日　大連市信濃町
山葉洋行　電話代表四一四八番

廣告
株式確定證據金受領證無効公告
株式會社大連株式商品取引所株確定證據金受領證貳拾株此拂込金額金貳百五拾圓也但壹株金拾圓五拾錢拂込濟
株式會社浪速銀行取扱平林甚……名義
右領收證紛失ニ付三十日以內ニ異議ノ申出無之トキハ無効ト致候
昭和四年二月十二日
株式會社大連株式商品取引所

謹告
……

毛皮　鞣・染色・手入保存
大連市伊勢町
合資會社　豊田洋行　電話五五〇〇

清吉歸れ話つく　野田

美活后鹸　色白くなる
石鹸としての最優良品です　色白く美を増す　評判の美活です
サヨウ　サヨウ

煖房　衛生設計工事請負
大連市ニ
中嶋

活動靴
專賣特許　虎印
學生用　實用靴
專賣特許・皮底使用・耐久力三倍
特約店募集
大阪市東區南本町四
製造卸　赤松號

「頭痛にノーシン」

抽鑛器製作所
大連市……

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三三
共營住宅電車停留所前
電話七九八七

清酒釀造
松鶴　大連市若狹町
釀造元　原田商會
大連市……
原田支店

亡父謹之助儀葬送の節は御會葬被下有難御禮申上候
二月十二日
男　中村康二

胃腸病　根元的治療劑
カーボニン（專賣特許）
……各種の操作に依つて製造したる植物炭粉製劑……
總發賣元　和光堂

清酒　澤龜
日本各地名産・珍物
果物　野菜物　小生の一類
宅の店
世界各國酒類・食料品
電話代表　五一九九一

本社懸賞當選小說 (無斷上演を禁ず)

人生の曲藝 (41)

瀨野皓太作
小谷津三郎畫

拒否(三)

日下部麗子は、その微笑を消した瞳で、內村信策を凝視した。

內村の言ひ出すべき筈の言葉は大抵彼女には判つてゐる樣な氣がしたが、一應彼の脣に漏れるまでは、彼女の考へてゐる通りの言葉を、果して彼が言ひ出すであらうかは、麗子にとつては不思議にも自信を持つ事が出來なかつた。

そして、彼女は少しばかり氣を焦ら立たせながら內村の言葉を待つた。

內村は、それでも仲々に次の言葉を言ひ出さないで、麗子の凝視をまともに受けながら、默つてゐた。彼の口のあたりは、しきりに打ちふるへてゐた。

でも、彼は言ひかけた言葉は話して了はねばならない事を知つたのであつた。

「麗子さん僕は永い事、あなたに會ふ度毎に話し出さう〳〵と思ひながら、どうしても話し出せなかつた事があるんです。これは何時かは言はねばならない事なんですが、どうです、聽いて頂けませうか」

內村の言葉は、ほんの少し感傷的であつた。

彼女は、待ち受けてゐたものが、愈差し迫つて來た事に氣づいた。そして、彼の次の言葉の想像に胸を轟かした。

「えゝ、どうぞ。だけど、そんなに改まつて、妾、何だか變だわ」

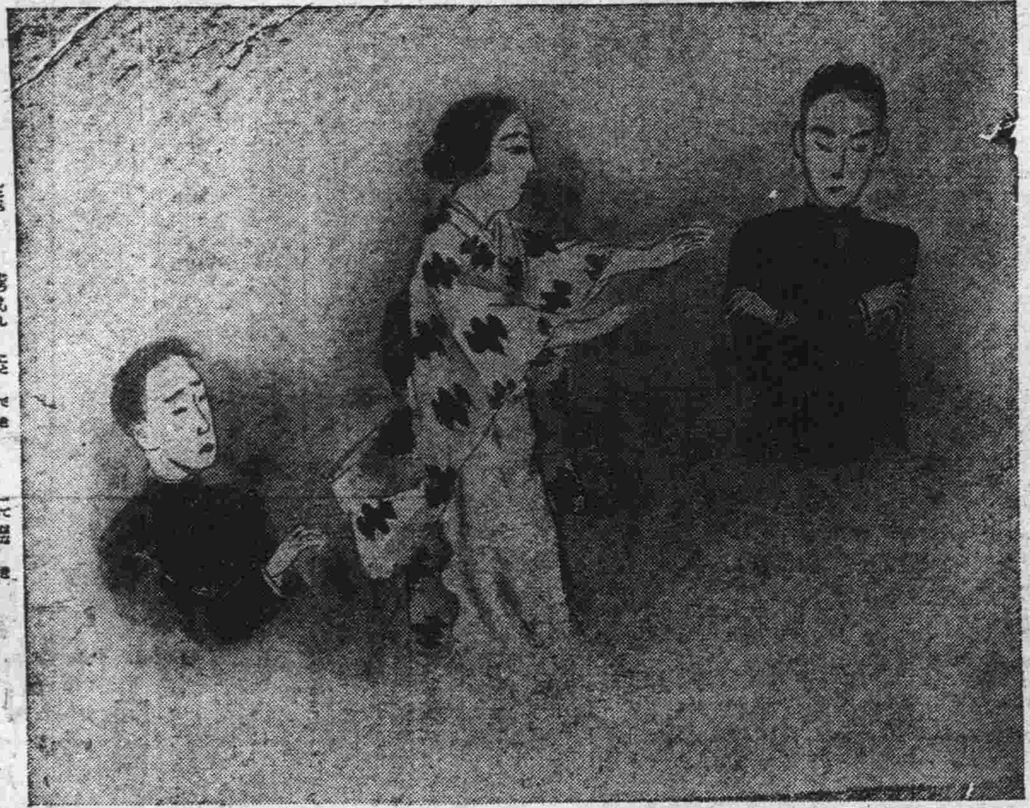
「實は平井泰三の事なんです」

內村は、きつぱりと言ひだした。

「平井さんのこと？」麗子は思はず頓狂な聲を上げて、眼を丸くした。「內村さん、少し待つて下さいな。妾、平井泰三さんの事などに就いて、そんなに改まつて、あなたからお聽きしなければならない事などは、ないと思ふわ」

麗子の期待は見事、裏切られて了つたのであつた。彼女は內村信策から聞かされるものは、內村からの愛の告白であるとばかり思つてゐたからであつた。

彼女は不愉快な彼女自身の早合點しかけた心を笑つて見ようとした。けれども、彼女の脣に漂つて來るものは、笑ひではなくして、貧血であつた。彼女は何故ともなく、まぶたの中の熱くなつて來るのを感じた。



「しかし、僕はあの男の事について、是非ともあなたのお耳にだけでも入れなくてはならない義務を感じてゐるんです」

「いゝえ、內村さん。どうぞ平井泰三さんの事など、妾たちの生活に殆ど關係のない事などを話さないで、もつと手近な妾どものことをお話しようじやありませんか」

彼女は、さう言つて見たものゝ何だか妙に涙つぽい心もちになつて了つた。

「僕たちのこと？」

內村信策は口の中で呟いた。彼女の今の言葉から、內村に無理矢理にも解釋させられるのは、彼女の內村に對するその言葉であつた。內村は、その言葉の中に、彼女の心もちを充分知る事が出來たのであつた。內村信策はそれをはつきりと知ると共に、ほんの今まで義理立てをしかけてゐた平井泰三への義務については、ひどく重い鎖を感じたのであつた。

「何と言ふ素晴らしい方向に俺の運命が向ひつゝあるのだ。この妖魔極まりない日下部麗子をしてこの素的な告白の最初の言葉を言はして了つたのだ。俺が握りさへすれば、彼女は其の手を俺に與へるに違ひない。何と言つても、俺には明るい運命がやつて來たのだ」

しかしながら。

と、彼は思つた。

彼は今、そんな想像に有頂點になつてみて好い筈ではなかつた。

平井泰三の病弱な身體が、斯くも求めて止まない彼女に對して、苟且にも今、平井泰三の爲に、彼女の意志を振り向かせ樣としてゐるこの矢先に、一體その樣な、考へ方をして好い筈のものではなかつた。

平井泰三が彼女を失ふことは、殆ど致命的だ。それに對して、內村信策が彼女を失ふことは、どうやら、これは平井泰三の心もちに比べて、それほど痛めつけられる樣には、少くも今は思はれない樣にさへ考へられるのだ。

して見れば、彼は今、この女の感傷的な言葉に對して、耳を閉ぢて了ふほかはないのだ。

「か、ほんとうに俺は此の女を手離す氣でゐるのか」

內村信策の自問は、勢ひよく、笄を立てゝ彼の胸に響いた。

川柳募集課題

二月十五日〆切
『白酒』 小林茗八選
二月二十日〆切
『脅す』 横田和泉選
▽用紙はがき一題五句限▽住所氏名明記◇佳吟薄賞を呈す
滿日文藝係

新刊紹介

▲二大漢籍國字解(史記列傳) 豫約第四回配本老、莊、孟子等の學者、管仲、晏子の政治家、蘇秦張儀等の雄辯家の事蹟が書中には記載されてゐる(菊判五百六十二頁、東京牛込早大出版部豫約一圓五十錢)

▲角兵衞獅子(大佛次郎) 大衆作家の大佛次郎氏が腕を振つて書いた角兵衞獅子、杉作少年と鞍馬天狗の運命はどう變轉するでしよう？(定價一圓五十錢東京本郷區駒込富士前町先進社)

▲み光のもとにて(尾上柴舟著) 明治の御代から大正、昭和へと一氏が屢々浴した光榮、その時々の心の有難さを歌ひその總てを收錄した歌集である「御民われら守らであらめや光帝今日建てまし大和の國ぞ」紀元節の臣民の心を歌つてある(定價二圓五十錢東京日本橋區紅玉堂書店)

▲日本及日本人(二月一日號) 道德家の哲學的基礎を主張してゐる(定價五十錢東京芝區南佐久間町政教社)

▲文藝戰線(二月號) 團結した無産階級者の高く振り翳して進む無産階級の大衆雜誌(東京市外和泉町文藝戰線社)

專賣特許「ウテナ」は全國の有名藥店化粧品店と百貨店にあり

水谷八重子嬢が署名入寫眞を贈呈
更に空籤無しの大福引で「ウテナ」愛用者を優待

一度の愛用から、すぐに效果がわかり、愛用の度毎に、目立つて色白くヤメをこまかに、垢ぬけした眞の美しさにする大評判の美白料專賣特許「ウテナ」は、美しい方をいよ〳〵色白く、限りない魅力を加へます。色の白くない方、色の黑い方、赤黑い方、首筋の黑い方、垢ぬけせぬ方、「あぶら顏」荒性の方、ニキビ吹出物のでき易い方、小皺を除きたい方、白粉の害を防ぎ白粉の伸びつきのよい上手なお化粧をしたい方、素顏の魅力に、美しいお化粧に――色白く眞に美しくなる專賣特許「ウテナ」を愛用してください。

全日本のスヰートハート水谷八重子嬢は、次の申込規定により專賣特許「ウテナ」愛用者の、どなたにも、特に撮影したブロマイドになつかしきサインを入れて差上げます。そして更に一等天賞特製十八金側腕時計廿名、二等寶石入十八金指環卅名以下一人も空籤無しの大福引があります。どうぞ、この機會に至急お申込ください。

申込規定

▲專賣特許「ウテナ」愛用者の證として「ウテナ」の箱の中にある用法書から切取つたもの……(以下細字判讀困難)

(上は贈呈する寫眞の一枚)

新聞の御申込みは電話三六九五番へ 不配達其他の故障は四七六七番へ

ぶしぶしのいたむ 神經痛リウマチ せんき腰足の痛

▲針や灸溫泉つけ藥で治らぬ人
▲いかなる慢性にも効く
▲十人が十人性に合つて喜ぶ

關節ロイマチス筋肉ロイマチスというて全身ふしぶしの痛みと引つり●坐骨神經痛といひて腰足の劇しき痛みと引つり●三叉神經痛といふて顏の痛みと引つり●多發性神經炎といふて全身の痛みと引つり●肋間神經痛といふて胸部と横はらの痛み●腰腹部の神經痛といふて疝氣、疝痛せんき●精系神經痛といふて睾丸錐の痛みと引つり●常習頭痛といふて平素頭痛に苦しむ人――

痛と不眠症等の新專門藥安樂散は鍼や灸、つけ藥、溫泉、或は電氣等とは全然異れる新內服藥にして主劑はドクトル、ヒンスベルグ、ドクトル、アーカストト兩先生の當用藥と更に日本人の病體に適應すべく獨特藥用植物を加味せるもので胃腸も害さず下痢も起さず何等副作用なきのみ易き粉末藥である既に其效果は認められて海外諸外國まで好評を受く近頃あやしげなる類似藥續出す必ず神經衰弱性並にヒステリー性の頭痛河合洋行の安樂散と御指名を乞ふ

定價 大日分 壹圓拾錢 十三日分 二圓廿錢 廿六日分 四圓 總用五十二日分 七圓 郵便カワセ又は振替にて註文は送料貳錢代金引替は送料切手にて三十錢必ず前送のこと 東京市本郷區菊坂町五十二番地

日本總發賣元 河合洋行 振替東京四六八一二 電話小石川五二一三

各藥店にあり

無代進呈 本症に關する治療、原因、症狀の一切を詳記せる貴重なる文獻「健康への道」を新聞名記入申込者に無代進呈す

代理店 大連信濃町市場前 電話六二三八番 日新堂藥局

ビゴル液

ヴイタミンBとカルシウム御飯用

美味 滋養

御飯がいつもフツクラとして大層おいしく頂けます。

主婦の務め……全家内の保健上ビゴル液を入れて炊いた御飯の常食をお薦めします。人體に最も必要な營養素、ヴイタミンBとカルシウムとを豐富に攝取する事が出來ます。而かも至極經濟的なり。

一家の保健に 脚氣の豫防に 安産のために

定價 米五斗分 金壹圓貳拾錢

大阪市東區伏見町三 日本藥品洋行 振替大阪三四四六番

強經球代理店 大連市山縣通一丁目電停北 順和公司

月經 特殊流經劑 強經球

月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する優越なる特殊の效力を有す

藥價 並一劑三圓五十錢 特製六圓 頓服用拾圓

一郵券三錢ヲ添ヘ說明書申越進呈

東京市四谷傳馬町電車停留場前 發賣元 森田屋本店 電話四谷三八一一番 振替東京二五〇三六番

人生の妙味は……性の……旺盛にあり トツカピン

●中等の學校入學

準備は頭が第一である 頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して日課の進まぬ時◆荒川の

ノーシン

一服の飲めば頭がすつきりする ご愛用を

はつきり

し思ふ存分面白い程勉強が出來る◆論より證據すぐ試られよ各藥店に有

下劑 ラキサトール

安全にして確實に奏効す

婦人、小兒、病弱者、其他一般の便秘、高血壓者、肥滿者、痔疾患、のぼせ症等に賞用さる

株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區岩附町

トリスソース

よく振りますチュと掛けますそして食べますあ成程コレなら！こソースが始めて好きになります

代理店 株式會社祭原商店

ソ30

炭石 鶴田號

電話 5900 6000

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角

中西醫院

電話八七三三番

野中醫院

大連市吉野町二四 電話六四四一番 (入院隨意)

性病 梅毒淋疾 軟性下疳

皮膚病

性病ノ診療ト健康ノ相談

野中醫院自宅診療所 大連市文化台百十二 診療午後七時ヨリ九時迄

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行 亞米利加丸 二月十三日午前十時出帆
はるびん丸 二月十六日
香港丸 二月十九日宇品寄港
ばいかる丸 二月廿二日金曜
●上海福州基隆高雄行 後三時出帆
盛京丸 二月十四日
長沙丸 二月廿六日
福建丸 三月九日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 二月
●北米シヤトル、タコマ行(上海神戶四日市橫濱經由) ろんどん丸 三月十三日
●紐育行(神戶四日市橫濱經由)船客お斷り はあぶる丸 三月十一日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船客お斷り あまぞん丸 三月二日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所電五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通)國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行 午前九時出帆
華山丸 二月廿一日
唐山丸 二月十二日

代理店 大阪商船株式會社大連支店
專屬荷客取扱店 國際運輸株式會社(大連市山縣通) 電話四一三七番 電話三一五一番

日本郵船出帆

●歐洲行 でらごあ丸 二月七四日李浦行
水戶丸 二月廿五日獏保行
●米國行 玖摩丸 二月十六日紐育行

近海郵船大連出帆

●神戶大阪橫濱行
相模丸 二月十五日
淡路丸 二月廿一日
宮浦丸 二月廿七日
●天津行
淡路丸 二月十五日
宮浦丸 二月廿二日
玄武丸 三月一日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行
會寧丸 二月十七日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸 三月十二日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行
羅南丸 二月廿一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九 七八四六番

政記輪船出帆

專屬客荷取扱店 監部通(吾妻橋) 丸一商會 電話四二六四・五八八八番

紳利號
增利號
得利號
永利號 十三日上海行
豐利號 十四日芝罘行
濟利號
安利號 十四日芝罘行
順利號 十四日上海行
恒利號
元利號 十四日福州行

政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 長山丸 二月十八日
●芝罘威海衛青島行 二月廿六共同丸 二月十八日
●芝罘、威海衛、青島行 二月廿一共同丸二月十五日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 長山丸 二月
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電六八九・一〇〇二五番

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸 二月十三日前十一時
奉天丸 二月十六日前十一時
榊丸 二月十九日前十一時
●天津行
長平丸 二月十三日後四時
天潮丸 二月十五日後四時
天津丸 二月十八日後二時
●登州府、龍口行
龍平丸 二月十五日後六時
●香港、廣東行
煙臺丸 二月十五日
●青島行(一、二三等船客搭載セズ)
濟通丸 二月
●阪神行
長順丸 二月十九日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連市敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 二月
長成丸 三月二日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
鮮海丸 三月十日
●各等客室設備あり
●敦賀伏木新潟行
明石丸 一月
春明丸 二月廿日
須磨丸 二月廿二日

島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二二

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行 臺東丸 二月
●仁川行 南都丸
●未定 千壽丸 二月
●塘沽行 八幡丸 二月
●三角行 麓山丸 二月

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

大連汽船大連出帆(?)

●海壽丸 大連芝罘間定期船 日下定期修理中
●芝罘行 海寧丸 二月十三日午後六時

代理店 松浦洋行 大連加賀町三〇 電六一一七・六二一八・三八五一

満洲日報

鮮にのびる

A形十二色罐入 八十錢
A形…六色罐入 四十錢
A形…八色紙函入 五十三錢
A形(二十八色) 一個七錢
水筒、パレット 外ニ各種 (型録送呈)
内地送料十二錢 (振替大阪六二三八)
京都寺町姉小路
鳩居堂

石炭! 佐藤組
一九二九年の營業振を
電話 四八七八 六八〇七 沙九三一八

醫家諸賢の御推奬を希ふ
オキシフル
(1) 不時の負傷に對する應急手當藥として……
(2) 口腔咽喉性傳染病流行時の豫防藥として……
(3) 齒牙の保健を目的として家庭に常備すべきことを……
類似品を强賣する向あり御購求に際しては、必ず、オキシフルと指定、又、三共株式會社名義に御留意を願ます (實驗報告集進呈)
東京室町 三共株式會社
株式會社三共藥品販賣所 大連市山縣通一八一

到る處大評判の三月號

富士

面白い〳〵!! ステキに面白い!!!

『富士』はどこから何處まで面白い! すべて物語式誰が讀んでも面白い!

- 誠忠秘錄 **犬死の誇** (汚名を浴び乍ら報恩の實談)
- 巨人傳記 **頭山滿翁** (痛快を極めた快男子の物語)
- 軍事美談 **名馬リセツト** (人間も及ばぬ馬の大活躍!)
- 傑作童話 **智惠の妃** (子供に聞かせて喜ばれる話)
- 角力美談 **面桶の酒** (名力士稻川出世裏面の哀話)

蕃山と玉琴
主君池田新太郎光政颯行の御意見役として遙々江戸表へ罷り出た若き學者が、あらうことか遊女に抱する奇怪な策略……どうなるか?
トテモ面白い池田侯と熊澤蕃山、一世の龜鑑と仰がれる君臣水魚の物語。

- ◆老俠大宮源次郎 (事實物語) 安藤盛
- ◆江戸美女草紙 (大奧秘話) 藤田保盛
- ◆甚五右衛門昇天 (傳說講談) 三尾幸二

毒色の唇
懷紙に殘る深紅の唇痕……力士殺しの嫌疑者が大奧の女中とは? 謎! 謎! 徳川時代の怪事件に對して名同心右門いよ〳〵舊ひ起つ!

女來也
可憐の美少女が、身を捧げて怪しの屋敷へ!…一寸先には恐ろしい惡魔が待つてゐる! 吉川英治先生が大苦心の長篇武俠小說!

奇物変物
變り者揃ひの某中學校先生の間に奇拔な戀愛事件 トテモ笑はずには讀めぬ佐々木邦先生十八番の滑稽小說! 誰方もぜヒ御覽!

世界の大恩人畫譜 (美しいグラビヤ畫報)
◇決死の病菌征服 ◇天文學界の王者 ◇花の謎を解く迄 ◇魔海の義人 ◇雷を生捕る ◇一職工の赤誠

◎無賴漢を改心させる愛の力
いがみの權太
貞節の妻、忠誠の父、妹の愛に懺悔する權太の血涙物語!

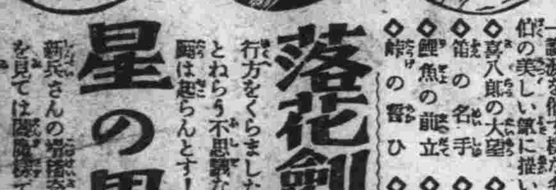
◎竹內加賀之助と由比直人
寛永御前試合
見よ! 血湧き肉躍る決死の大試合! 裏面には又哀戀の物語

朝凪
苦しみ惱む快青年と美少女の運命は如何に? (長田幹彥)

王昭君
支那第一の美人をめぐる怪しい陰謀を見よ! (池田桃川)

裾野
泣くにも泣かれぬ慘しい家庭悲劇! (佐藤紅綠)

トテモ面白い大計畫! 感激感動繪物語
一讀涙を催す樣な名場面を一流畫伯の美しい筆に描いた特別讀物!
◇喜八郎の大望 ◇スコツトの親友 ◇笛の名手 ◇二つの車輪 ◇鯉魚の前立 ◇貝の愛 ◇峠の誓ひ ◇樹下樹上の問答



落花劍光錄
行方をくらました美少年鍛冶を仇とねらう不思議な女! 物凄い大亂鬪は起らんとす! (三上於菟吉)

星の男爵
新兵さんの滑稽奇拔な物語、これを見ては隊長樣でもふき出さずには居られまい。(山中峯太郎)

- 豪僧南天棒 (これは又奇言奇行) 山內
- 豊國と孝行少年 (思はず快を叫ぶ人情美) 中俣
- 嘉明と權七 (聞くも床しい君臣美談) 國治
- 竹本播磨少掾 (浮き苦心物語) 岸田
- 借りた本 (可笑しい太閤とのお話し) 松辰之助
- 謎の民衆裁判 (日本に珍しい陪審小說) 幸井
- 智惠伊豆參る (これは面白いくらべ) 清水
- 越路の血柱 (百姓一揆の中に怪美人) 鈞岳坊 ...

定價五十錢 (送料三錢) ◇ 東京本郷 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

ユシウドブ ウヨジ ミビ
赤玉ポートワイン

本品は佛國ボルドウ地方特産の葡萄ブラツクハンブルグ種より搾取釀造せる純粹のぶどう酒であります故にぶどう酒本來の健胃補血强壯興奮の效頗る顯著で香味また天然葡萄そのまゝの芳醇! 從つて婦人子達の嗜好にもよくかなひ滋養慰安の飲みものとしては絕好! のものであります!

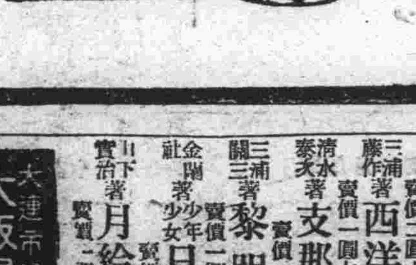
890

220

スター 化粧品界の花形!

白粉下 御園の蕾

美しいお化粧が出來るわけ
白粉が實に良くついていつまでも保ちが永くお化粧崩れがしませんお肌に榮養を與へてアレや日焦を防ぎます



御園白粉本舖 伊東胡蝶園

最新刊

- 勞働法論 上卷 孫田秀春著 實價二圓九十四錢送料二十錢
- 生物學講義 岡村周諦著 實價六圓八十二錢送料廿七錢
- 要項有機化學 押鐘憲從著 實價三圓九十九錢送料二十錢
- 西洋哲學史(一) 出隆著 實價二圓六十二錢送料十二錢
- 實際的工場管理法 黑田廣太郎著 實價二圓九十四錢送料十六錢
- 人文地理學講義(上) 西龜正夫著 實價三圓五十七錢送料二十錢
- 交通經濟學概論 島田孝一著 實價四圓七十二錢送料廿七錢
- 上代文學集 武田祐吉著 實價四圓七十二錢送料廿七錢
- 證券と投資 島田德著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 商店廣告案撰集 第一輯 廣告界社著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 同 第二輯 廣告界社著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 新裝婦人子供洋服 裁縫書 伊澤峰子著 實價二圓六十二錢送料十二錢
- 西洋倫理學說表解 三浦藤作著 實價一圓七十八錢送料十二錢
- 支那の家族と村落 清水泰次著 實價一圓廿六錢送料八錢
- 黎明の聖女 三浦關三著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 少年少女 日本の海軍 金岡社著 實價六十三錢送料六錢
- 月給取より商人へ 山下實治著 實價一圓五十七錢送料六錢

大連市浪速町 大阪屋號書店 振替大連二〇五番

最新刊

- 東洲史教授の新主張と實際 日本教育學會著 實價二圓六十二錢送料十錢
- トルストイ集 中央出版社著 實價八十九錢送料六錢
- 希臘羅馬神話 萬有文庫著 實價二十二錢送料二錢
- 東海道膝栗毛 島東吉著 實價一圓二十六錢送料八錢
- 豐旗雲 佐々木信綱著 實價一圓五十七錢送料六錢
- 藤太郎の旅 與謝野晶子著 實價五十二錢送料六錢
- 華宵抒情畫集 第二輯 高畠華宵著 實價一圓廿六錢送料六錢
- 幾何學問題全集 東京數學研究會著 實價三十七錢送料二錢
- 徒然草解釋 岡田稔著 實價四十錢送料二錢
- 親指トム 秋島史郎著 實價五十二錢送料六錢
- 唐人お吉 十一谷義三郎著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 明治大正史 時代 興味中心 岡本瓊二著 實價二圓六十二錢送料十錢
- 現代の教育と批判 吉田熊次郎 鈴木 實價二圓十錢送料十錢
- 文檢國語科受驗法 大月靜夫著 實價一圓八十九錢送料十錢
- 新井石禪 禪話の泉 新井石禪著 實價一圓八十九錢送料八錢
- 會社財政論 栗栖赳夫著 實價一圓八十九錢送料十四錢
- 實際的工場管理法 黑田廣太郎著 實價一圓九十四錢送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

六十四票の差で不信任案否決さる

反對二百四十九、贊成百八十五　民政遂に涙を呑む

【東京十日發電】內閣不信任案採決の結果

投票總數	四百三十四票
贊成	百八十五票
反對	二百四十九票

即ち六十四票の差を以て不信任案は否決された

投票內譯

贊成　百八十五票――民政百七十二(原田、山田缺)明政三(山崎缺)無產七(阿部缺)革新一、無所屬四(尾崎、清瀨、田淵、太田)

反對　二百四十九票――政友會二百十七(岩崎、井阪、田中、武內缺)新黨二十一岩切、原、鶴岡、中西、赤塚、高島、榊田缺)一新會六(樋口缺)無所屬二(堤、檀野)實同三

棄權　二――河野、小寺(無所屬)

討論漸く終りに近き幹部連作戰に餘念なし

攻防兩黨猛烈な彌次を飛ばし議場爲めに騷然たり

【東京十日發電】前日に引續き不信任案討議の十日の衆議院本會議は午後三時三十八分再開

元田議長　各派交渉會の結果原惣兵衞氏の議事進行その他に關する發言禁止動議は撤回され、……

……論旨を進めるも徹底せず、其の間發言尚徹底せず、この時民政黨は議長席に議員を派して注意を要求せしむれば、……に岡田氏昨日の本會議に於ける民政黨の暴狀を難詰すれば、政友會よりも議長側更に昂奮し政友會拍手を送つて席に詰めかけて守衞漸く鎭撫し、

……多く不滿を懷くと雖も對支問題重要のとき不信任案には反對である

元田議長　昨日議事進行につき工藤君から田中首相に陳謝を要求してゐたが政府からは何等の通告が無い

と蹴り次で

小山邦太郎氏(明政)　明政會は前議會に思想、經濟、政治の三決議案を提出し絕對多數を以て可決し、政府も院議に同意したるに拘らず豫算の編成は經費節約の跡なし

と及び、公債、兩稅委讓等に論及すれば政友會「豫算案の討議にあらず」と猛烈に彌次り民政黨大いに聲援する

理解の上に

國論を統一して初めて確定される、然るに政府は黨略に基き對支外交を行つてゐるこれ政府不信任の理由である

對支外交に就ては政府に一貫せる主義方針なく徒らに列國の誤解を招くのみ對支政策は國民的

岡田忠彥氏(政友)　余は却て濱口民政黨總裁を尊敬してゐたが昨日の不信任理由は之れを裏切つた

と云ふや民政黨猛烈に彌次り出し政友會之れに應じて囂々たる中に

寫眞說明

北平に安置してあつた故孫文氏の遺骸を新都南京に移すことは國民黨にとつて最大の典禮とされ南京では萬金の資を投じて青瓦紅柱の大殿堂が建築中で遺骸を乘せた靈車は袁世凱のそれに倣ひ金銀をちりばめ青天白日の電飾を施し涙をうばふ華麗なものが遺息所科鐵道部長の手によつて建造されたこの日……三月十五日……を總理奉葬記念日と定め南京及び北平は勿論全國に亘つて安葬記念大會を開催し半旗を揭げ喪章を巻き歌舞音曲を停止する筈であるが・殊に南京は大觀迎會と稱して列車の到着を出迎へるとある日本の八瀨童子に倣つて村童が靈柩をかついで奉安所に運び・荘嚴なる迎御の大典が擧行される筈で列國の公使も參列し例によつて蔣介石氏以下國民政府主腦部の芝居がかりの號泣慟哭の場面が現出されるであらう・と寫眞は八瀨童子に倣ふ迎觀練習である

現內閣彈劾の資格ありや

兒玉氏反對論を高調す

……元田議長議場の靜肅を注意す、岡田氏この間に存分に野黨に喰つて賑り怒罵嘲罵の裡に降壇

森田茂氏(民政)　不信任理由として同志は既に對支、外交、財政、優諚各問題に就き述べ盡してゐるから政府は自省して自決すべきである

と冒頭し昨日反對討論を行つた秦、中村兩氏の演說速記を引用して反對論が濱口總裁の

彈劾理由

反駁となつてゐない事を指摘するが、森田氏

兒玉右二氏(政友)　對支外交を政爭の具に供する事は我等の誠に悲しむものである、而して無產黨諸君が口を開けば田中反動內閣と云ふが斯る言葉は當らないから使用せられざる樣願ひたい、民政黨は對支問題につき特別議會で出兵費三百十二萬圓を可決したから支那出兵事は明かである、にも拘らず今日に至つて之れを政府の罪として攻擊するのは自ら……のである

滿蒙問題

政黨は何等の效果を擧げたるや現內閣は本問題につき解決を告げたるあり、その解決の……なるあり、其の解決を以て當つてゐる、斯る活躍をなしつゝある現內閣を彈劾するの資格果して民政黨にありや、某重大事件其の他の問題につき敵黨は根據なき言を以て帝國外交を誤るにある、民政黨は意見合はずして去る者あるや讒誣中傷を浴びてゐる、斯くても尚は民政黨の面目ありとなすか

首相の方に向き直つて田中外交の失敗を繰返す、政友會は

「臍朒臍」こ

彌次り嘲笑し、論旨は全く徹底しない、然し櫻井氏は益々身振り滑稽に辯じ立て時間の延長を圖つて降壇、……

……野黨の演說を餘所に與黨の原、青木兩氏は秦、島田氏等と往復秘策を練り新黨の志村淸右衞門氏、床次氏と何事かを畫策してゐる

森田氏　中村氏は支那出兵は民政黨が特別議會で協贊してゐると云つたが、民政黨の協贊したのは僅か三百五十萬圓に過ぎず、その後責任支出に依つてなされた政友會の政略出兵の責任を民政黨に負はしめんとするは不當ではないか、對支外交上の失敗は勿論、財政、經濟政策の失政は政府の即時更迭に價する

……進行係は秦、長討論打ち切りの動議を諮れば異議なく直に記名投票を以て不信任案の採決に入り、別項の如くその差六十四票を以て不信任案は賠く

元田議長　濱口雄幸君以下提出の現內閣不信任案は否決されました之れにて散會致します

と宣す時に午後五時五十分

今後も愼重に經綸を行ひ

國民の期待に副はん

◇――田中首相語る

【東京十日發電】田中首相は本會議散會後語る

內外國家多事の際國民が一致協力して、この難局に當らねばならぬとき我內閣が國民多數の信任を得た事は喜びに堪へないと共に又意を强うする次第である、尙は今後も益々愼重に經綸を行ひ國民の期待に背かない樣にし度いと思ふのである、また玆に私として考へることはこの際政府が多數の差を以て信を得たからと云つて之れに增長してはならぬ、今後益々緊張して國政に當らねばならぬ、今回の不信任……

田中首相の反對演說要旨

【東京十日發電】田中首相の不信任反對演說左の如し

現內閣は就任以來國務の進行につき最善の努力を拂ひまし……界の安定、對支外交の刷……論、稅制の整理産業政策……その他一切の方面に亘つ……く事功を擧げつゝあり……素より補輔の重責を盡す……

政友の結束固く奇襲奏功せず

面目玉を潰した民政黨

飽くまでも政府に肉薄す

濱口總裁、黨員を激勵

守衞を挾んで兩派盛に怒鳴る

議場混亂の爲僅か十分で休憩

きのふの衆院本會議

微笑こ

云ふ如き兒戲に類した些細の廉をとらへて理由なき云ひ掛りを動議として提出し、政府當局が之を相手にせざるに至つて民政黨幹部は黨員を指揮煽動して壇上に多數を送り、演說者の妨害をなし、又議長の卓に迫り、議長の制止に服せず守衞を突き退け大臣席に迫り暴力を以て總理の身邊に迫るの暴擧を敢てすること數回に上つた間政友會は終始自席を保つて、その挑戰に應ぜず……

態度を

改めんとする傾向を示し今日も早く登院し、松田院內總務、野田院內幹事等は議長書記官長に對し今日は穩かに議事を進めたいと宣傳的に觸れ廻つて前日の不名譽を取り返さんと苦心して居る、しかし各派に於ては前日既に各派交渉會の協定を破つて右の暴擧に出でたのであるから、輕々しく信ぜず、結局各派交渉會を開きその席上政友會のみならず各派代表者列席、今後の議事を圓滿に進行することの聲明をなさしめて協定なり午後一時開議

……こそ自ら議會否認の端を開くものである」と酷評してゐる、斯くの如く九日は混亂裡に審議未了のまゝ散會するに至つたのであるが今朝に至り、民政黨の暴狀が世人の顰蹙を買つたので野黨幹部は急にその

……野黨自身であると斷じその醜態を……能となり元田議長は開會後に十分間にして休憩を宣し議場は政民兩派が守衞を間に怒鳴り立る

休憩して

暴狀を

議長不信任案と懲罰決議案相殺

政友民政幹部會で決定

無所屬缺席者

本會議散會後政友代議士會

貴族院本會議

【東京十二日發電】貴族院本會議……湯淺倉平氏は更に樺太監獄……森林拂下問題に就て其の不當を詰つて降壇すれば

小川鐵相　民政黨が減少したのは床次氏等が脫黨した爲めである又鐵道問題で入黨したものあり……

政府と與黨貴院に主力集中

地租委讓案その他諒解を得るにつとむ

【東京特電十二日發】政府及與黨を三唱して散會した……は豫定の如く衆議院に於て不信任案を一蹴し去り豫算案の通過も確……

競馬法改正案原案を可決

きのふ委員會で

奉天外交擔任者二名を決定

沈瑞麟、何豐林の兩氏

濟南事件交渉の打切を要望

青島商工會議所から外相その他に打電

山東鐵道顧問に牧野技師

長井博士逝去

延吉交渉員と公安局長

旅館會社の成績良好

四年度には缺損せぬ見込み

議會雜觀

十日　昆谷生

不信任案の運命が最後の與へられる日である九日の兩日に亘り討議について……

東京株式　大阪綿糸　横濱生糸　東京期米　大阪期米　神戸期米　大阪株式　神戸特產物

滿洲日報　時の動きに伴ふ婦人問題

◇

時の勢ひに伴れ、我國においても婦人の公民權がどうやら認められる樣になるらしいが、市町村における此の婦人公民權の認定は、やがて婦人參政權の前提たるべきものである。婦人參政權はオーストラリア諸州、ニウジーランド及び歐洲大陸の小國において早く認められ、歐洲大戰後に迫んで、フランスとイタリーとを除いての歐洲の大國においても認められ、アメリカも全州に亘つて婦人參政權を認めた。この世界的趨勢より看れば、我國が今日に至り漸く婦選の前提たる婦人の公民權を認め樣とするのは、非常に遲れてゐると謂はねばならぬ。

◇

顧みれば、自由民權の熾んに主張せられた當時、男子の政談演說や政治運動と共に、女子で東京その他において政談演說をした者もあるが、それは單なる空論に過ぎなかつた、そして是等は婦人の政談集會への會同と結社への加入を禁じた明治三十三年の治安警察法によつて閉息した。然るに明治四十四年に至りて當時の謂ゆる新らしい女の一團體たる靑鞜社が生まれ、思想的將た文學的に婦人の自由解放を叫び、それから十年後に新婦人協會が起り、實際的將た社會的に婦人參政權、女子の高等敎育、小學および大學の男女共學、母性保護、婦人に不利なる各種法律の改廢等をそのスローガンとしたが、婦人の政談集會への合同と結社への加入を禁じた治警法第五條の修正運動に奏効したゞけで、この婦人團體は大正十一年に解散した。

◇

大體斯うした徑路を辿つて來たのであるから、我國の婦人問題……

……る婦人はプロレタリア階級に多い樣である。勿論この區別は鮮明に爲し難いが、概略此くの如き傾向のあることは爭ふべからざる事實で、我國の婦人問題と婦人運動も恐らく同一傾向を辿ることゝ思はれる。婦人公民權より婦人參政權へと進むとしても、職業婦人、勞働婦人の增加と共に、女性主義の婦人運動も重要であらねばならぬ。

◇

トルコの婦人が覆面の……を破つて男子と同樣に素面を歩くやうになり、印度……が配偶者への殉死の習慣……し、支那の婦人が纏足の……り脫せんとする今日、日……人が女權的にも女性的に……めるのは當然である。……

……實際的には着々步を……居るのである。

◇

……の婦人問題と婦人運動とのフエミニズムの思想をして居るが、女權主義と……義との間には自ら多少の……ある、女權主義は男女平……端に主張して政治上の女……を望んで居り、之を望む……ブルジョア階級に多いに……女性主義は母性保護を中……て社會的に女子の實際的……位を目的として居り、之を欲す……

一朝事あれば有力な武裝團體

寛城子メストコムの陣容を立直し

勞農側萬一に備ふ

東支鐵道沿線の赤色職業同盟はソウエートが一擧にして北滿赤化の意氣込で作り上げたものであるが、早くも之を察した支那官憲が二月八日一齊に閉鎖を命じ……で爾來今日まで職業同盟は結社として依然存續してゐるので自然その戰略は南滿へ……寛城子は東支鐵道の最南端として立てられてゐたが一時支那側の壓迫が甚だしいので鳴りを靜めてゐたが、商業部代理處長ラスキン氏するに及んで處員の多數をて、共產黨員を主體としての事業よりも職業同盟支部……

立て直し

に全力……（メストコム）の祕密裡に黨員の部署を確立……間ではあつたが氏の在任中……面に殘した努力の跡は歷然……のがある、ソウエート共產……力なる黨員ラスキン氏を特……て寛城子メストコムの陣容……すに至つたのは昨年五月の……死以來支那特に東三省に於……狀混沌として定まらず何時……る利權回收、ソウエート……

婦人公民權の話（上）

辯護士　小野實雄

南米より

十二月十四日　サンパウロにて　難波勝治

逝ける長井博士（上）

片山生

ラヂオ英語講座敎材

大連放送局二月十三日午後七時放送

講師　大連商業學校敎諭　二宮　順

第五回（第八週第二十五課）

ECONOMY OF TIME (2)

Go, seek out the men who have done the most for their own and the general good, and you will find they are-who? Wealthy, leisurely people, who have abundance of time of them-selves, and nothing to do? No; they are the men who are in ceaseless activity from January to December. Such men, however pressed with business, are always found capable of doing a little more; and you may rely on them in their busiest seasons with ten time more assurance than on idle men.

There is an instinct that tells us that the man who does much is most likely to do more, and to do it in the best manner. The reason is, that to do increases the power of doing; and it is much easier for one who is always exerting himself to exert himself a little more, than for him who does nothing to rouse himself to action.

Give a busy man ten minutes to write a letter, and he will dash it off at once; give an idle man a day, and he will postpone it till to-morrow or next week. There is a momentum in the active man which of itself almost carries him to the mark, just as a very light stroke will keep a hoop a—going, while a smart one was required to set it in motion.

滿日勝繼碁戰

滿日詩壇

純毛　ラシャ足袋　荷着　ミマスヤ

滿日案内

印刷　活版石版印刷　小林又七支店

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町三八二

淋病　梅毒　皮膚病　濟生醫院

皮膚泌尿器科專門　重富醫院

早川醫院

本田式

毛皮ナメシ

お灸　ハリ灸療院

滿洲日報 地方版

旅順

市の四年度豫算編成を終る 大體十萬圓内外の増加

昭和四年度の旅順市の豫算編成は大體のアウトラインはでき上り約一週間内の本月十五日頃市參事會に提案され遲くとも廿三、四日までに市會で討議されることに決定した模様である、財政難に苦められてゐる市としては成るだけ緊縮方針を執るより方法が無く永山市長、藍山助役、林田收入役は連日額を集めて所謂鳩首凝議の態である、特に永山新市長の手腕を示す豫算編成であるだけ市長は市會の當日自ら説明する意氣込みで大馬力をかけて研究中であると云ふが、豫算の骨組は大體に於て昨年の歳出歳入額と變化なく稍増加して十萬圓内外であるらしい、其のうち前年度と比較して差異のあるもの二、三を摘記すると歳入經常費に雜收入の汚物搬出料五千百二十圓を四年度には其の二割を

増額 し三十二ヶ所の汚水場から約一千餘圓の増收を得ること、使用料及び手數料中屠場は人件費の節約で一杯々々となり火葬場は約六百圓の缺損見越である、建物使用料として昭和園一千五百圓、同公會堂六百圓の年額貸付料を兩者から一千圓ばかり増收する方針である、市税即ち戸數割は平面的に賦課する案を樹て約二千五六百圓乃至三千圓の増徴が計畫されてあるやに聞く其れに剩餘金を繰入れ出りなりにと編成を終へた樣子で部分的細目に關して討議しつゝあり

歳出 では衞生の人件費節約で二千圓を得る豫定で止む難き [illegible]

成績は不良ではないが香ばしくない

市税戸數割の年度末増減

旅順市の豫算に關係の深い市税戸數割の昭和三年度末に於ける増減は戸數五十七戸減で金額は百四十圓五十七錢、新規賦課したものは三十戸で金額百五十六圓五十一錢で結局十五圓九十五錢の増となつて年々増加の傾向を辿つてゐる

旅順署管内の在住者死亡率 約二パーセントに當り 他都市に比し高い

旅順警察署衞生係の昭和三年度の管内死亡者調査によると市内日本人一七一、支那人二九四、市外支那人一八九八名、合計二千三百六十三名に達してゐる

而して在住者は

日本人男五七〇八、女五三五一計一一一五九名、支那人男五九四八七、女五四〇二五で計一一三五一二名▲外國人其他男五、女八、計一三▲合計男六五二三八、女五九四四六▲總計一二四六八四名

で比率は約二パーセント弱に該當してゐる、處が市内居住の支那人中死亡したもののうちで八十有餘名が肺炎又は肺結核病で死亡し呼吸器病者は其の大部分を占めてゐるのには當局も憫いてゐる、尚死亡者の多い時期は三月の二百二十五名を最高とし各月別にすると二三、四、五の所謂陽春の候が一番 [illegible]

魚市場一月の業績

旅順魚市場の一月中の業績は昨年の同月に比して四千六百十一圓二十錢の増額で地物、内地、鮮内物其他の合計は一萬二千四百〇六貫餘の金額八千百六十九圓五十三錢であつた、其の内譯の主なるものは

	貫	圓
地物 日本人	九七三四	四、二三三、二九
支那人	三三三〇	四三三一、二〇
輸入物では 内地	七九三	一、三二二、八六
朝鮮	九八八	一、五四四、六二
支那	一〇	六、八〇
製造物	四六三	五五六、五四
冷凍物	八六	七三、二二
合計		八、一六九、五三

[illegible] てゐるが滅戸數の多いのに増額となつて現れたのは支那下層階級者の移動したことが主たる原因で海軍少佐中川司令、町田中佐の内地引揚げは相當打撃であつた、これは本年度より海軍では駐在武官に家族を連れて來ることが嚴禁された結果であつたと云はれてゐる

[illegible] と叫ぶ際には明朗花街の倫理實となる▲有頂天となつてゐた女に肱鐵のスゴイ處を一發 [illegible] つた女に [illegible] けた武男も流石に三舍を避 [illegible] う▲單丸を門の扉と荷馬車臺 [illegible] んで即死した狼狽ものがある [illegible] れが單丸のいきぬき?▲黄金 [illegible] 三尺有餘の提灯を製造してゐる [illegible] のがある▲共和聯盟云々と大書 [illegible] てあるさうだが、紗にパラフィ [illegible] をぬつた處が仲々の大丈夫▲ [illegible] の支那を照明するには智惠袋 [illegible] らない▲マサカこの問題に提 [illegible] もつ奴はあるまいが▲去りとは ヨチンかなはぬ

るとボロリとするとある▲其の梅丸裙が近く神戸へ歸るとか、旅順から名侠一輪を失ふ又淋しき哉と▲市の豫算に財源捻出として考へられた財政上の問題に遊興税の賦課があつた▲三業組合側の猛烈な反對と市の議員口說き落しでどうやら前途が危險なくなつた▲「奈何とも仕方がない」と永山市長が白髯をしごくかどうか▲孔子(格子)のうちからモシモシ(孟子)

反射鏡

[illegible]

借行社祝賀會

[illegible]

賦課

[illegible]

哈爾賓

舊正廢止命令で大恐慌

奉天東北邊防司令長官より支那正月を廢止すべしと電命して來たので當地支那側各官衙學校新聞などでは大恐慌を來してゐる、從來は普通十日(即ち舊曆元旦)から約一週間は引續いて官民共 [illegible] したものであるので今遽にこれを全然廢止することは種々な事 [illegible] あり從前からの習慣もあるので [illegible] 行困難なため、本年は特に十 [illegible] 日曜を加算して三ケ日各官衙 [illegible] 業することになつたが、一般側は例年通り五六日休業する [illegible] ある。

哈爾賓光書會 第一回展覽會

當地における寫眞愛好者から成る哈爾賓光書會では十日十一日日民會公會堂で會員作品八十 [illegible] 會員外作品入選滿洲寫眞美術會優作品二十點日本光書協會作品十七點を集めて第一回展 [illegible] を開催した

奉天

白系露人 張氏に陳情 東鐵の馘首で

[illegible] せざる白系從業員で處置に憤慨せる白系 [illegible] 表四名は數日前來奉 [illegible] オリエンタルホテル [illegible] 學良氏と面談してその適當の方法を講ぜら [illegible] 情して九日歸哈した [illegible] は非常に注目されて

雨帝大との間に聯絡が成立した 工專の學制は變へぬ 歸奉した前波校長語る

[illegible]

舊正の賑ひ 平奉線も休み

[illegible] 舊正月の二月十日は渡る元旦日和に惠まれ [illegible] げられる爆竹の響き盛なもので城內外と云はず各支那商店 [illegible] 白日旗を翻し美しく老若男女の姿も正月 [illegible] 十分であつた、また [illegible] 支那側鐵道一部でも [illegible] して祝意を表した

大接戰を演じた劍道爭覇戰 決勝戰で撫順軍優勝 個人優勝は工大の大塚氏

[illegible]

第十四回 武道大會 盛會を極む

[illegible] 子に汗を握らす白熱戰 [illegible] 終つて劍道の打太刀 [illegible] 道の投の形、極の形そ [illegible] あり次いで左記優勝 [illegible] 々賞品が授與され盛 [illegible] 後四時散會した

[illegible] 外者 一等武宮(醫大) [illegible] (奉天警察)三等河合 [illegible] 早間(同上)五等和泉 [illegible]

一等岩崎(奉天警察)二 [illegible] 東道場)三等西(大連 [illegible] 荒川(鞍山道場)五等 [illegible] 店道場)

[illegible] 外者 一等佐藤(奉天 [illegible] 山中(醫大)三等古野 [illegible] 安藤(撫中)五等(同 [illegible] 場)

實現

[illegible]

本校

[illegible]

紀元節祝賀會

紀元節當日の奉天は近 [illegible] な絕好の天氣に惠まれ舊正月と共に日章旗及 [illegible] 入り雜りて各戶に翻る、市內に横溢してゐた先 [illegible] は午前九時から拜賀式 [illegible] 行はれ又駐奉野砲兵第 [illegible] 神社の紀元節中祭は午 [illegible] 正午から練兵場に於て [illegible] の百一發皇靈砲を發 [illegible] 日を大いに意義あらし [illegible] 節を永久に祝した、そ [illegible] の音樂會、全滿武道大 [illegible] 大會等が盛大に開か [illegible] 大賞品が授與され盛 [illegible]

氷滑納會開催

[illegible] 樂部では十一日午前十 [illegible] 滑納會を開催し兒童、[illegible]

[illegible] 張せる試合が續けられた閉會午後七時

初心者、老人等の興味本意の競技を行つたが就中女子、兒童、初心者のスピード、リレー、スプーンレース等は觀衆に多大の興味を與へ最後に日下來滿中の諏訪湖の小池、評判の醫大の河村君と滑走を試み午後二時半頃閉會した

交換孃の處置

[illegible] における自働式電話開 [illegible] 局に勤務してゐる百卅 [illegible] 孃中七十名はお [illegible] 研究中であるが大體事 [illegible] ので當局でもその最善 [illegible] のものは他方面に採用 [illegible] 局を退くものには相 [illegible] 支給することゝなつて [illegible] し退職するものの中で [illegible] に他に嫁するものが多 [illegible] で當局では同局のため [illegible] てゐた退職者に對し適 [illegible] を期してゐる

高女の音樂會

奉天高等女學校では十一日の紀元節當日午後一時から樂演奏會を同校講堂に於て開催した、安藤校長の挨拶に次いで一年生の昭和國民歌の合奏から始まり二年生の友は鏡の二重奏、三年生の老松三重唱、一年生の子守歌合奏等プログラムの順により進められたが就中四年松本都子さんの舟人獨奏、五年宮下富子さんのソナチネ、ピアノ獨奏、四年生の國民いざの二重唱、四年生の海國の民四重唱、五年宮下富子さんの山本綾子さん、伴奏によるドナヴ河の漣、五年生の雪二重唱等若い乙女等の胸から湧き出る合唱に堂に滿る、聽衆を醉はしめ最後に小楠公の學校劇が開かれて多大の興味を與り盛會裡に三時頃閉會した

◇滿洲教專では十日午後三時から保々前校長及び前波新校長を迎へ盛大なる送迎宴を催したが、同席には同校卒業生多數出席し席上兩氏より資格問題について詳細なる說明があつた

◇九日午後八時頃一人の邦人青年が奉天署を訪れ保護願に出た、彼は岡山縣生れ山中勇(二一)と稱し叔父にあたる大連の柳井清一方で職工見習ひとして働いてゐたが仕事嫌なため去る六日無斷家出し七日來奉各方面に職を求めて步いた、しかし適當な職なく持金は廿圓となり途方に暮れて遂に警察へ願ひ出たものである、奉天署では大連にある叔父よりの送金を待ち同地に送り屆けると

◇九日午後六時半頃茂里門片兒石炭商順興長方に二名の强盜押入り家人を脅迫して奉票千三百元金票十圓、現大洋廿元を强奪逃走した

町の便り

人事

▲保々滿鐵地方部長 十日來奉
▲三浦關東廳外事課長 十日朝來奉
▲乾奉天署長 十日歸奉
▲宮島慶大教授 九日來奉十日安東線急行にて歸國
▲宮尾東拓總裁 十日急行にて湯崗子へ
▲庵谷會頭 十日大連へ
▲小坂旅順警部 十日來奉

奉日主催臨時麻雀大會は十日午前十時から滿鐵社員俱樂部に於て開催された今回も會員大廣間に溢れる盛況で必勝の意氣物凄く終始緊 [illegible]

吉林

吉林の紀元節

十一日紀元節には吉林尋常高等小學校で午前十時より祝賀式を擧行擧式後スケート會を開催した

吉敦客車に食堂車連結

吉敦鐵道管理局では大連沙河口機械製作所へ注文して出來上つた二等旅客列車及び食堂車を近く連結して乘客の不便を補ふこととなつたが目下食堂車經營者を物色中であると

撫順

撫順軍大勝 全滿柔道大會

第六回オール滿洲段外者優勝刀爭奪戰の火蓋は十日午前九時より奉天滿鐵道場に於て開催されたが昨年の接戰惜い處で敗れたる撫順軍は今年こそと決死の意氣物凄く撫順道場の粒選りの劍豪出口、紙山、今井(警察側)及び高田、水上、中島、中園(滿鐵側)に遊軍として撫中の他兒、松田、上田、野本、森、村田、古田、是枝の若手連中は十日朝肌寒き六時四十分發列車にて遠征、各軍を屠つて全滿の覇權は遂に撫順道場軍の手に落ち萬場拍手のなかに燦たる優勝刀を授與され意氣天を衝く槪を以て撫順着午後八時二十分の列車にて多數留守軍の出迎へ裡にはちきれるやうな喜悅に滿ちて凱旋しまづ撫順道場の正面に優勝刀を祭り勝ちいくさの祝盃をあげた

虐殺の被疑者

撫順奧地章黨に於て鮮農王泰亭(三九)王亭浩(三五)の虐殺事件の關係被疑者として七日午後十時支那街李秀芳方に於て逮捕された鮮人玉致後(三五)はその後取調べ中の所右虐殺事件と全く關係なき由判明した

工業養成所を撫順に新設 四月五十名を募集 追つて甲種工業校に改制

「オイルセール」工場の新設とともに撫順は滿洲隨一の炭坑地であるとともに滿洲唯一の工業地たるべく運命づけられるに至り工業的知識ある從業員の必要益々生じ來る四月を期して甲種工業學校程度の實質を備へた工業養成所を新設する事と內定した模樣である、校舍は千金寨の舊醫院の各病棟を利用し各講師は斯界に造詣深い滿鐵社內の某々氏を招聘されるべく傳へられ入所有資格者は甲種工業入學有資格者と同一で四年度より約四十五名から五十名募集し卒業後の特典は直に炭礦に採用される事で適當の時期に文部省令に依る甲種工業學校に改稱される豫定である

紀元節拜賀式

十一日紀元節に際し撫順守備隊にては午前九時半會員營庭に參集して拜賀式を擧行、終つて撫順神社に參拜皇軍の無窮と國陸軍の將來を祈つた、又この日撫順神社では午前十時より山西炭礦長、久保次長、中野庶務課長以下市內側各有志多數參列、佐々木社司の手に依つて祓式、開扉、獻饌、祝詞、玉串、撤饌、閉扉退出の順序にて莊嚴なる拜賀式を行つた

赤修養團撫順支部はこの佳き日が恰も同支部創立第二十四回の記念日に相當するので團員一同は午後七時から撫順神社に詣で皇室の彌益し榮へん事を祈念し終つて支部向上會を開いた、尙撫中、高女、第一、第二、普通の各小學校でも恒例の如く午前九時半から有志父兄參列の上に各講堂に於ていとも莊重なる拜賀式が擧行された

實業會役員會

十二日午後六時より實業協會に於て西部町內會役員會を開催したが協議事項の內容は舊臘御大典奉祝の際一般市民の熱誠の表れである屋臺、山車、旗行列、奉祝門等の寄附金を拒絕した爲め町內會を脫會されてゐた中央大街業種商金森英明に關する件及びショウウインド一定の件その他である

鮮農の救濟策

撫順炭礦では奧地から追はれて來る鮮農救濟の目的で炭礦々區內の農耕地を昭和四年度は約一萬五千 [illegible] 付是等救民を救濟することゝした

靴を竊取さる

撫順第二東鄉寮十四番室伊藤喜久雄(二七)は十日午後八時二十分赤革ボックス編上靴金八圓、同寮川崎泰(三〇)は同日同時刻短靴一足時價黑革編上靴一足時價五圓計十三圓のものを何者にか竊取された

支那賭博開帳

舊正除夜の十日午後八時撫順歡樂園、福合旅館の奧の間で三十名の一團か車座になつて支那賭博開帳夢中になつてゐる所へ警官隊に踏み込まれ場錢現大洋二百元、奉票一萬元を遺留したまゝくもの子を散らす如く逃走、內山東省生れ張達昌(三七)同季浩文(三八)二名のみ逮捕され目下連累者取調べ中

電線泥棒横行

近來撫順では電線泥棒が頻りに横行してゐるが又復十日午前二時半舊正除夜で油斷してゐる隙に乘じて龍山から楊柏堡へ通ずる電車電柱五本を大膽にも鋸にてひき倒し電線三百米突時價三百五十圓のものを竊取逃走した約六人組の犯人があつた

本溪湖

支那側の惡宣傳 高木巡査狙撃犯人事件で

高木巡査を狙擊射殺したる匪賊は日本警察の涙ぐましき活動に依りて漸く逮捕し的確なる證據により眞犯人として支那側に引渡したるものなるが、其後何故か支那側にては別に眞犯人を逮捕せしと稱し是を處刑したのである(日本側より引渡しゐる犯人の釋放は誤報)此の間に處し日本警察にては支那側の曖昧なる行動に對し調査を進めたる處、犯人より知事公署書記劉堯德を通じ白知事其の他に對し多額の贈賄をなしたる事實を擧げたるを以て、取調べの必要上一應劉宗德の出頭を求めたるに對し是れを隱匿して虛構の流言を放ち惡宣傳して居る

熊岳城

紀元節の諸儀

午前十時より小學校講堂に於て拜賀式擧行同十一時より神社に於て祭典を執行した

鈴木自孝氏

多年南天棒に師仕して禪を修得し書畫詩歌をも能くする早稻田出身の新潟縣人鈴木自孝氏は、鮮滿漫遊の途當地に立寄り當分西本願寺に滯在して一般揮毫の需めに應じ傍ら書道の敎授もなすと云ふ

侍從武官十日來着

聖旨を奉じて滿洲駐劄各部隊慰問の爲め十日大連を出發奧地に向つた侍從武官川岸文三郎大佐は十日瓦房店より臨時列車にて午後六時〇五分熊岳城驛着守備隊兵士在郷軍人及び多數官民の出迎ひを受け自動車にて溫泉ホテルに入つたが十一日はゆつくり休養の上守備隊農事試驗場等を訪問し十二日午前八時卅六分大石橋へ向け出發した

紀元節拜賀式

當地小學校にては十一日午前十時より同校講堂に於て紀元節の拜賀式を擧行したが地方官民も多數參列し嚴かな式が擧行された

溫泉に淸遊

大連記者協會員一行は二日休みを幸に熊岳城溫泉視察旁々淸遊を試みたが九日夜十時列車にて來熊し十日は附近名勝舊跡をも視察し午後四時頃より溫泉ホテル女將の肝煎りにて懇親會を催し十二分の歡を盡し滿洲名物溫泉砂湯の情景に旅の疲れを落し名物紅梁の味はひに舌鼓をうつて長閑な溫泉情緖にゆつくり休養をとり十一日午後一時二十分發南行列車にて歸途の途に就いた

瓦房店

聖旨を傳達 侍從武官來瓦

川岸侍從武官は十日午後四時十五分着臨時列車にて來着驛頭守備隊員を始めとし官民多數の出迎へあり直に守備隊に至りて聖旨を傳達し少憩の上更に北行した

紀元節拜賀式

當地に於ける紀元節拜賀式は各所屬毎に行はれたが午前十時更に小學校に官民有志參集し一般生徒と共に拜賀したる後瓦房店神社に於て遙拜式を行ふた

農事打合會

十八日より五日間公主嶺農事試驗場に於て農事打合せ會を開催するが當地方事務所よりは養鷄事業案を提出し支那在來種として有名なる大骨鷄と稱するものを飼養する方針であると

苹果苗木分與

當地方事務所に於て養成せる苹果苗木は翠玉、紅玉、國光、金花、元帥等にして一年生約一萬三千本二年生三千本にして代價は一年生四五錢位二年生は七八錢位なりと

關東及東北縣人會

當地在住の關東及東北縣人會を開催すべく其發起人會を十一日春日商板橋方に開催した

僅か卅三日で肺炎を全治

昨秋風邪を引いたのがもとで、體が次第に衰弱し、醫師に診察して貰ひたら肺炎カタルとのこと、驚いてすぐ入院いたしましたが思はしくなく、怖ろしい肺結核への進行を心配して居りましたところ、福岡縣太宰府町永光眞次郎御秘藏の肺病特效藥「カワウソの肝臟」を知り、試みに一日分お送りしていたゞきました。不思議な服用して三日頃から氣分が非常によくなつて、更に廿二日分を注文し、毎日怠らず服用しましたそれから二回分卅三日のお藥が終るときはすつかり回復しました。あの時にもし「カワウソの肝臟」を知らなかつたら、私は今日この頃果してどうなつてゐたことでせう。それを思ふと身が縮みます。それだけ私の歡び、私の感謝は、筆にも口にも充分現はすことはできないほどでございます

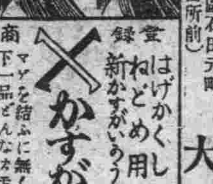
山口縣玖珂郡麻里布村字室木 木下菊江(廿四歲)

男女 筆生募集

趣味と實益を兼備せる副業の奬勵 高尚優美な家庭的業務、收益と修學の好機關

遠近を問はず普通教育ある男女に自宅机上で出來る高尚優美な仕事あり年中無休收入確實、永久本副業に適す郵劵二錢封入申込次第詳細社則進呈

大阪市港區石田元町(市電停留所前) 大東文藝社



商標 登錄 かすがい印カミノモト

はげかくし ねどめ用 新かすがいあう

マゲを結ふに無くてはならぬネドメ用として天下一品どんなカモジ、ハゲも心配無く使用せばヌケ毛を防ぐ

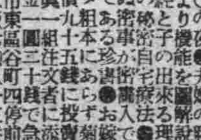
(各地化粧品小間物店に有り) 見本入用の方は郵券二十錢を要す

本舖 大阪上本町五丁目 阪口繁平商店

●特別景品付二册組只の九十五錢に投賣す

生殖圖解 性の愛 相男女和合の秘訣

●處女も人妻も青年も必讀の良書はコレ!!



本書は男女の交際さては性交に心得置かねばならぬ事に交際の仕方で交際上づな人は惹きつけ人に好かるゝ [illegible]

發賣元 大阪市東區谷町一四停前 振替大阪七四八一三番 中央研究會投賣部

家傳 らい病藥 りん病

顏うなだれ、淚出で、手足しびれ、體あざ出來、水腫出來る等らい病に特效の家傳藥なりお困りの方は直ぐ御試め下さい照會次第詳報

神戶市六番町四丁目(二中前) 本家 石井佐兵衞

ドンナ難症慢性も奏効偉大家傳切手六錢送れ試藥三日分無代 [illegible] 見て註文あれ個人名で密送す

鳥取縣松崎局區內 山本福堂

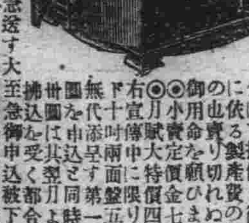
高尚 新職業 生活安定 難病根治

無職者の爲に男女ダレでも其日から無學で無資本で出來る修業證學士號開業資格書治療具等無代送呈說明書無代進呈

▲大分縣西國東郡中眞玉▲ 自然學校

愈大好評のマリオン號

四回拂月賦販賣 マリオン式號 高級蓄音器



御大典記念として輸入せる最新最高級のマリオン式號蓄音器は賣出開始一ケ月間內に全部賣盡すの大盛況を呈せる結果第二回分を第一回分と同樣の簡易なる月賦販賣にて提供す [illegible]

◎御小賣定價金七十五圓也 ◎月賦大特價四十五圓 ◎右宣傳中に限りレコード十吋兩面盤五枚針百本無代添呈す第一回拂込金貳拾五圓を申込と同時に申受け殘金廿圓は其翌月より毎月十圓宛二ケ月の割拂込を受く都合四ケ月

規定書進呈 現品は第一回拂込金着金次第急送す大至急御申込被下度候

輸入元 大阪南區高津四番丁 振大阪一四六〇八 三昭社蓄音器卸部

製品絕對責任買受

確實有利 くつ下機械 附屬品一式付

靴下製品拂底に付特別販賣開始

○靴下の販路廣大なるは云ふまでもなく將來益々有望であつて其の利益は最も安全確實で生活の安定を得られる家庭副業 本業としても資本をさして要せず且つ仕事は澤山あります [illegible] キカイは最新式であるハガキにて申込次第說明書進呈

製法は實地教示又遠方の方には細密なる教示書を差上げます [illegible]

各種靴下製造卸販賣元 大阪市東成區鶴橋天王寺町五〇五 電話南三八〇八 城東製作所

時計直輸入 大阪市心斎バシ カタログ進呈 中西白牡丹本店

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

安東

鮮滿を股にかけた 貯金詐欺犯人 つひに御用となる

滿鮮を股にかけて貯金詐欺を働いた貯金魔鹿兒島縣出水郡阿久根町大川十番戸々主作右衞門長男住所不定無職若松正一（三五）は、去る五日釜山にて安東署志賀刑事のため逮捕せられ七日夜安東署に護送され八日以來取調中であるが犯人は奉天、安東、新義州、平壤、龍山、京城、大邱、釜山等を往復し古賀泰造、古賀義行、林尾男吉、井上、伊藤、原口、河上、坂本泰造、坂本榮、中村鹿太郎、津田、立山作藏、西山淸、田代孫平、佐々木、橋本、高橋孝八、尾形正夫、木村、岸山、西ノ宮等の廿幾つの僞名を使ひ自ら印章を刻つて通帳數通を使用して居たものである

犯人は昭和二年八月貯金詐欺を行ふ目的で渡鮮し、釜山、大邱、京城、龍山、平壤から安東に來てそれより奉天に往復し安東では十一月十五日坂本榮造名義で四百圓を同廿四日坂本榮名義で五百十圓を貯金し、それを廿八日或種の方法で通帳を變造し一千四百十五圓を詐取して逃走したものである、これよりさきに龍山署にても同樣の方法で千圓を詐取した智能犯である、安東署が犯人を逮捕す迄には之れ迄使用したことのない電報料を費し又非常な苦心をして居る

◇安東氷滑部納會は十日午後一時から鴨綠江大リンクに於て開催されたが觀衆多く盛況であつた

◇山十製絲會社は經費百萬圓を投じて二百釜の製絲工場を新義州に設置することになつた

國境閑話

「飯進上」の乞食は ほんとうに食ふに困り乞食するのと、自分の家のとりかたづけが濟んでから一寸かせぎにと出掛けてくるといふ二色があるらしい▲何れにしても邦人は困つて居る、一度恵んだら強制的に「飯進上」を要求するものがある▲安東で乞食狩りをやつたが去る四日二十五名を支那官憲に引渡し新義州署に引渡したものが十名もあつた▲國境である安東は乞食も國境を越えてくる、その繩張りも鮮滿にかけて居る、ところがコノきたない移動乞食を利用する密輸入出者がある、で密輸乞食になるには相當な權利金が入用だとは一寸驚く これも國境情緒の一つ

紀元節拜賀式

十一日紀元節に際し領事館警察署、郵便局、憲兵分隊、守備隊、各學校では午前中に拜賀式をあげた

一番通の火事

九日午後三時卅分頃市內一番通六丁目二番地支那人雜貨商坤銘九方より出火し、同家一戸一棟を全燒して鎭火したが損害約五百圓位である

珍らしい寒さ

本月五、六日頃から暖氣が續いたが八日から再び寒くなり九日夜は零下十九度に下つた、二月に入つて斯んな寒さは珍しいが每年二月十日頃は零下十度を上下して居るから寒さも下り坂であらう

鮮人富豪義俠

平安北道宣川郡鑛業家金秉鉉氏は安東縣鮮人貧窮者に對し人力車三十臺を無職鮮人勞働者に貸付けることゝなつた

白石氏の榮轉

安東驛長より滿鐵本社鐵道部に榮轉することになつた白石寅治氏は目下朝鮮視察中であるが、近日中歸安の上一應赴任するが辭職の上奉天國際運輸支店長に就任することに內定して居るので、近く國際支局に二、三異動があるものと見られて居る

國境雜聞

粟野所長歸任　粟野地方事務所長は約一ケ月間の臺灣旅行を終えて八日午後九時二十五分の列車で歸安したが、驛頭には官民多數の出迎へがあつた

第一小學校では廿四日鐵嶺山以南の學校經營研究會を開催すると

輸移入貨物と商務會

當地商務會では增稅問題は當然のこととし夫れはそれとして六日臨時會を催し移輸入貨物につき左の如く豫定した

一、各地の外貨輸入到卅期日は當該國領事海關に向つて報告するを標準とす

二、中國船舶輸入貨物運送の際は船の入港期を以て標準とす

三、轉埠の際輸入貨物は到埠の時期を以て標準とす

四、外國貨物を迎埠に轉送せんとする時は輸入貨物の最終地點に着する時期を以て標準とす

五、新稅率の實行は舊來の稅關をも區別なく一律に適用せしむ

新年祭を執行

鐵嶺神社では來る十七日午前十一時より新年祭を執行の旨氏子一同へ通知した

循環簿を設備

當地稅捐局では近來卷たばこの賣行良好なるにも拘らず之れに貼用する印紙の賣行甚だ僅少なので、今回循環簿なるものを設備し每日貨物移入每に之れを登記して局へ報告し、印紙は開函每に每盒に貼付するやう商務會を經て一般商人へ通達した

間島

民會々長と役員決定

既報の如く龍井內地人居留民會五議員（改選四補缺一）の選擧は去る一日行はれ開票の結果改選議員に福屋正男、小野山讓吉、山本末八、西季雄の四氏、補缺に濱名有賛氏が當選したので翌二日改選後の初議員會を開催し、會則により會長を互選の結果小野山讓吉氏五票（議員全部で八名）で當選し次で會務分擔を左の如く決定した

會計　福屋正男
衞生　木崎智誠、本多行家
教育　林道三、濱名有賛
警備　山本末八、西季雄
公會堂管理　福屋正男、西季雄

金岡氏夫妻告別式

兇漢の爲め非業の最後を遂げた龍井福成洋行主故金岡正二氏夫妻の告別式は五日午後三時東本願寺布教所に於て鈴木總領事を首め相場警察部長、李輸出入商組合長、小野山內地人民會長、飯田天圖鐵總辨、鹽澤鮮銀支店長ほか生前の知人親戚ら四十餘名參列の下に極めて盛大に行はれた

法庫門縣恩赦

法庫門縣では今回南北統一並に關稅自主の祝賀記念として在監囚人の恩赦を行ふが、その範圍は死刑囚は無期に減じ無期囚徒は十五年に低下し夫より以下は各刑期の半期とし、三年以下の輕罪囚は全部放免するが放免さるゝものは約七十名であると

傷害は示談

郞家屯在住鮮人成在三（二七）は先月十七日野球の際バットがぬけて後にゐた洪順根（一〇）の左眼窩に當り全治一ケ月半の打撲傷を負はせたのを、洪の父親が怒り傷害の告訴を當領事館に提起したが七日示談事濟となる

鐵嶺

消防團 役割の變更

當地民團消防組では今回役割を變更したが新役割では▲團長藥師寺熊太郎▲副團長岩本土一▲小頭田中（水管、配水關）木幡（梯子、鳶）中村（機信號、常次（筒先、纏）▲筒先小池、原田、奧田、山田▲纏係條谷、阿部、堀江▲梯子奧村、三宅、田村▲鳶係熊谷、尾上、田上、山內、鈴木、垣本、福島、西本、十河、水流▲水管配水岡、廣澤、小田、本田良、池田、渡邊、齋藤

井上、松倉▲信號安藤、本多正、倉田、安達▲機關村木、宮野、二の宮▲豫備上野、辻、松岡、天堀、延田▲顧問森山、田中

在滿鮮人 內地視察團

奉天總領事館淸水理事官の計畫に依る在滿鮮人內地視察團は來る陽春の候出發すべきが、總員は十名の少數に限つて鐵嶺よりは三名しか參加し得ぬ、何しろ從來之等觀光團は主として滿洲各奧地在住鮮人の內地に於ける文化光浴が唯一の目的であつたが、今回は之れと多少性質を異にし成るべく內地の文化施設を視察研究し歸滿後有效に之れが宣傳を爲し得る能力と誠意とを有するものたるを要するので朝鮮人會よりの選定條件も喧しく

一、內地語に精通するもの

二、滿洲に長年在住するもの

三、公職に在るもの

而して視察地區は朝鮮は國境新義州、平壤、京城、內地は九州八幡、大阪、京都、名古屋、東京の各地で旅程は三週間、一人前の補助は約二百五十圓であると

軍人後援會員

帝國軍人後援會滿洲支部鐵嶺地方委員部に於ける會員の現在數は有功會員七名、特別會員一名、特殊會員三十四名、通常會員十五名、賛助會員百廿六名、計百八十三名だと

愛知商品展示會

愛知工業輸出品北支展示會三月十一、二の兩日奉天にて開催の旨當地輸入組合へも通知ありカタログは一般の閲覽に供してゐる

遼陽

遼陽神社祭典

遼陽神社では十一日午前九時半から紀元節祭を執行したが十七日午前十一時から新年祭を執行する故氏子は成るべく多數參拜ありたし

青訓の入所式

遼陽靑年訓練所では十一日午前十時から小學校紀元節の式後引續き新入生十名の入所式を擧行した

商品の見本展

遼陽商業實習所では十一日午前十時から午後四時迄內地生產業者から送り越した各種商品の見本展覽會を開催する傍ら日用雜貨の卽賣をやつたが市價より格安であつたので相當の賣行があつたと

大海戰の映畫

海事協會滿洲支部では滿鐵社會係の後援で十日午後七時から公會堂に於て海軍思想普及と協會擴張宣傳の爲め「コロネル及びフオークランド島の大海戰」十卷を映

滿日名家 敗退將棋（其一）

平手　先手　六段　▲小泉兼吉
　　　後手　六段　△金子金五郎

【圖は前號指了迄の局面】

△金子氏

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金	王		銀	桂	香	一
	飛					金	角		二
歩	歩	歩	歩		歩			歩	三
			銀	歩		歩	飛		四
									五
		歩		歩					六
歩	歩		歩		歩	歩		歩	七
	角	金			銀				八
香	桂	銀		玉	金		桂	香	九

▲小泉氏　持駒　歩歩

【小泉氏一回一勝二回目】

【盤面以下指方】△二三歩▲二二角成△同銀▲二八飛△五二飛▲六九玉△五五歩▲同歩△同銀▲五四歩△七四歩

【對局者の感想】小泉六段曰く二二角成は二八飛と引くとゝ五五歩と仕掛けられて變化が出來ます、私は成可く危險を避けたいので先に角を交換した。金子六段曰く敵が二八飛と引いた時直ちに三三銀六九玉四四銀と上る手もあつたが歩を持ちたい氣持がして五二飛と廻つた。金子六段曰く五五歩の交換は五二飛の繼續であつたが指過ぎになる樣な感じもしたが中途で豫定を變へる事は却つて不利の樣な氣持がした。小泉六段曰く敵に五五同銀と取られると弱い凌ぎをして位負けとなります。五四歩と逆襲した。

【大崎八段講評】後手五五歩と交換して同銀と進みしは深き研究の結果ならんも指過ぎにして危險多し矢張り三三銀六八銀四四銀と上りて五五歩の順に位を爭ふ方常道にして遙かに優れり。

あらゆる藥に迷い疲れた

慢性胃腸病者よ

ハルミを服用して速かに全治せられよ

ハルミを知らずに苦しむ胃腸病者

胃腸病新藥

ハルミ

ハルミで命拾ひした胃腸病者

◎常習下痢又は便泌を起して苦しむ方
◎食后腹痛又は腹がごろ／＼鳴り
◎不定期に空腹を訴へても食慾が起らぬ場合
◎便に粘液や血が混り元氣が衰へて苦しい場合
◎下腹部がキリ／＼痛み
◎食后腹張り胸さきが苦しく
◎噯囃に苦み嘔吐を催し
◎溜飮で鳩尾の邊が重苦しく
◎胃痛といつて斷續的に胃部がキリ／＼と痛み
◎每日便痛あるも普通の便でなく糜粥狀にブツ／＼粒立ち、又靑褐色の粘便が出る場合
◎腹張放屁臭く一種厭な臭氣がする
◎滋養食も身につかず日々衰弱の度を增し全身倦くて元氣衰へ
◎酒を飮み美食をすると必ず下痢したり
◎肺病肋膜か神經衰弱のやうで熱出で夜中に目がさめて睡れない
その他胃癌胃潰瘍などの恐るべき病氣や一般慢性頑固な胃腸病はハルミを服用して早くお治し下さい

◎ハルミを服用すれば食養生する必要なく何んでも好きなものを召し上がれ

慢性用藥價
二日分 金壹圓
四日分 金貳圓
七日分 金參圓
十三日分 金五圓
廿八日分 金拾圓
六十日分 金廿圓
送料 十二錢

輕症用 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓 送料十二錢

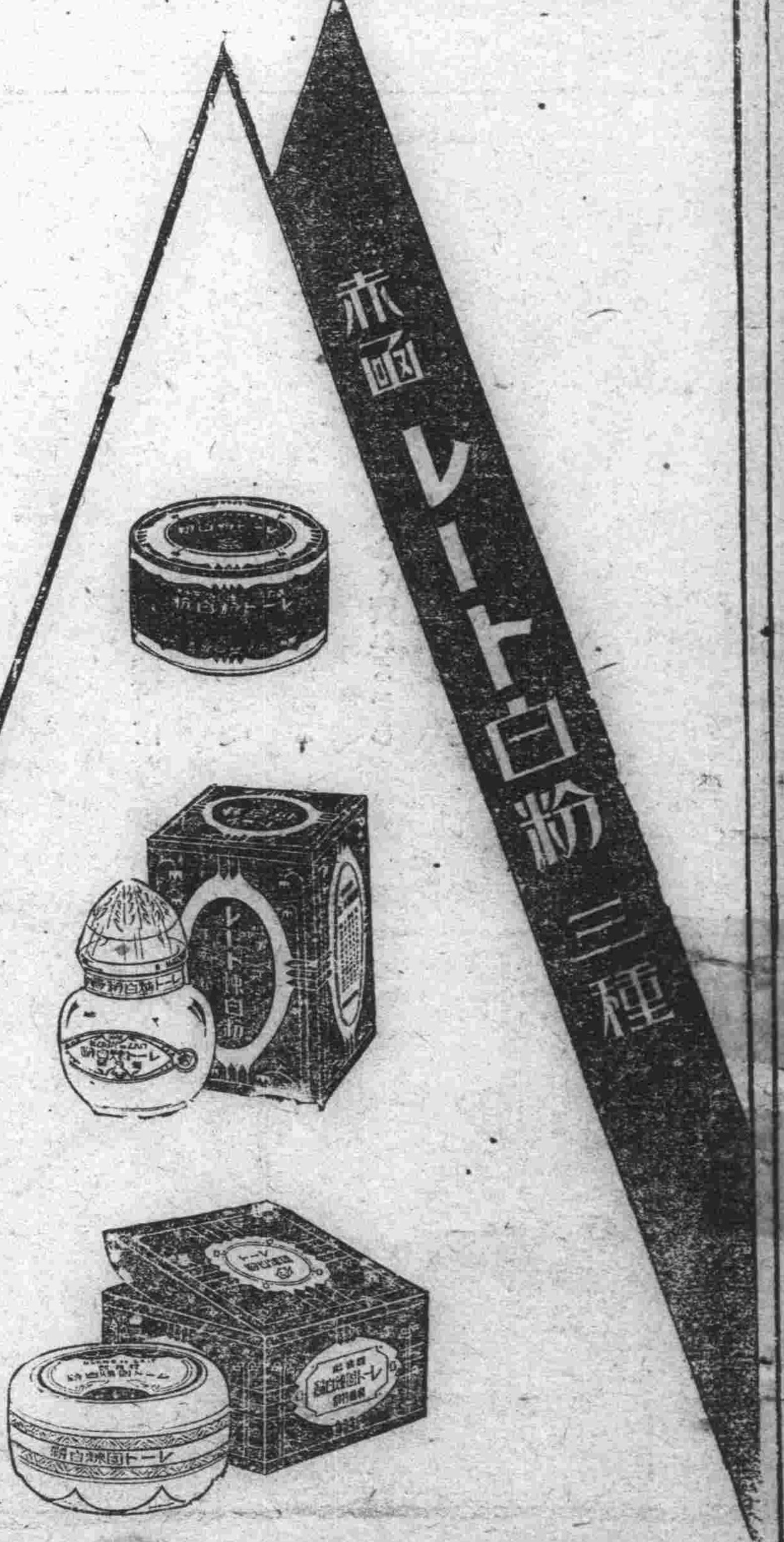
發賣元 大阪市西區靱下通壹丁目 佐藤ライト株式會社
電話特許士佐堀三四八六番 振替口座大阪八三一二二番

全國各藥店にあり、若しなき時は發賣元へ

濃くは艷麗に
淡くは上品に

思ふまゝ美しくつきくづれず、はげずお顏はいつも若さ明るさに輝く

赤函 レート白粉



御愛用家のお爲めを思つて親切こめて精製された純無鉛の專賣特許白粉でありますから信用して安心してお使になれる理想の白粉であります。

若く明い顏になる
純無鉛・專賣特許

赤函レート固煉　六十錢　四十錢
レート煉白粉　卅五錢　赤函卅錢
レート粉白粉　廿五錢　赤函卅五錢
レート水白粉　廿五錢

レート五色粉白粉　五十錢
レート五色水白粉　六十錢
レート粧白粉　一圓五十錢
レート紙白粉　廿[illegible]錢

東京 平尾贊平商店 大阪

コドモページ 成績紙上展覧會

お別れの日

伏見臺小學校尋五 原藤枝

ふと夢を破られて目がさめた。「アツ今日はおば樣が內地にお歸りになる日だ」と思ふと急にさみしくなつて、勉强が手につかない。お母樣はいそがしさうにばた〳〵と働いて居られる。お父樣が私に「今日はおば樣が內地へお歸りになるから埠頭へ御見送りに行くのです」と、おつしやつた。

時計はえんりよなく進んで、もはや八時をさした。埠頭へ行つて居ると、おば樣が笑ひながらこちらへいらつしやいました。父母の色々な御あいさつがすむと、おば樣は私に「御體を御大切に勉强をして、りつぱな人におなりなさいね」とおつしやつた時はなんだかうれしいやうな、かなしいやうな氣がして思ふやうに物が言へなくて、唯「さよなら」と、言つて下を向いて居ました。おば樣は船に御乘りになつてハンカチを振つて居られました。

色々な美しいテープがぴゆうぴゆうと渡されました。風が吹くとひら〳〵として今にも切れさうでした。やがてボーと汽笛が鳴ると、大きな船はしづ〳〵と動いて沖へ〳〵と進んで行きました。だん〳〵離れて持つて居たテープが一つ切れ二つ切れて全部海上に落ち日光を受けてきら〳〵ときらめいて居ました。私はすぐハンカチをふりましたおば樣の御姿がだん〳〵小さくなつて見えなくなるまで見送つて居ました。私は目に涙が一ぱいたまつて今にも泣き出しさうになりましたお父さんもお母さんも涙をためて居られました。私は船が見えなくなるまで見送つて居ました。家に歸つてもなんだかさみしくおば樣の事が心配でなりませんでした。

おんぶしよ

大廣場小學校二年 小坂敬子

とうさん　かあさん
おんぶしよ
かあさん　かるい」
とことことと
とことこ　あるいて」
とこのまで
くるりと　おいて
またかへる」
とうさん　かあさん
おんぶしよ
とうさん　おもい」
よろよろり
よろけて　ふらふら」
べつちやんこ
いまのは　もといと
やりなほし

私たちのおけうしつ

大廣場小學校二年 小野總子

私たちのおけうしつは學校の西のはしにあります。おけうしつの上のかべのところにはかん字を書いてある大きいかみが五まいあり、そのよこにはかけざんの九九を書いたかみもはつてあります。私のせきはまどの方のがはで前から三番目です。それからろうかの方のかべに美しいがくをかけてあります。そのがくのゑはねこが二ひきでとりをねらつてゐるところです。うしろの方のかべにもがくがあります。そのゑはきれいなみづうみのそばに森があるので、大へんけしきがいいところです。そのがくのよこには大きなとだながあつて、その中には、かたなが五本、じどうしやが六だいキユーピーさんが二つ、だるまさんが五つ、犬はりこが一つと本がたくさんはいつてゐます。このあひだそのとだなのがらすがおつこちてわれましたので皆びつくりしました。おけうしつの入口は二つで、まどは外の方に四つ、ろうかの方に二つあります。私たちはこんないいおけうしつで毎日おべんきやうして居るので、大へんうれしく思ひます。

寫生 鞍山小學校尋四 坂木ハツエ

しんだねこ

奉天第二小學校尋二 薄井敏夫

此のあひだねこが死にました。どうして死んだかといふと犬にくびとももをかまれたからです。でもねこがばかです。犬にむかつて行くからです。むかつて行かなくてにげたらよかつたのにむかつて行くからです。でもかはいそうです。ねこじやらしを見ても松かさを見てもねこがゐないからつまりません。又ちようづめのかはがあつてもねこがゐないからこまります。うちのねえやがねこがいつでもねて居たうらの木の下へうめてやりました。

ある日曜の夜

遼陽小學校五年 西綾子

日曜日の夜、私は靴下をあんでゐると、德雄さんがきて妹に話かけた。
「正美ちやんおいで、いいことしてやるよ」
「なに」
「正美ちやんかみをゆつてやるね」
「どんなかみ？私だつていへるよ」
「そんなかみだないよ、もつと〳〵いいかみだよ」
「そしたらいつて」
「うんいつてやらう、僕うまいよ」
といつてゆいはじめた。どんなのをゆうかと思つてゐると昔の人がゆうやうなかみをゆつて、
「おれうまいだらう」
といつてくすくす笑つてゐた。正美ちやんを見るとかみをゆつてゐるのはいゝがお母さんがたすきのひもにしてゐるのでむすんでゐる。私はくすくす笑ふと正美ちやんは
「皆笑つてるね、どうしておかしいの？」
「正美ちやんのかみよ」
と言ふと德雄さんは
「だまつてゐなさい」
といつてをこつた顔をした。そして
「こんなかみがいゝんだい」といばつた。
私は言ふことがなくなつたのでだまつてゐると德雄さんが
「正美ちやんお母さんに見てもらつてごらん」
「うん見せてくるよ」
と言つてお母さんの所にいつて
「お母さん德雄さんにかみゆつてもらつたよ」
「そうまあきちがひみたいね」
「いいわい」
とにげてきた。八重ちやんが
「正美ちやんと德雄さんとこんれいをしたらいいよ」
「うんしよう」
「正美ちやんそんな洋服でおよめさんになれないから着物をきなさい」
といつて澤山きせてやりました
「お母さんに見せておいで」
「うん見せてくるね」
といそいで行かうとすると、ちうでころんだ。
「おきなさい」
「おきれんよ」
「どうして」
「重いもん」
といつたので皆が笑つた。私はおこしてやつたら正美ちやんはおこつて着物をぬいでかみもほどいて、向ふにいつた。八重ちやんが
「あゝこんれいができなかつた」と一人言をいつてゐた。

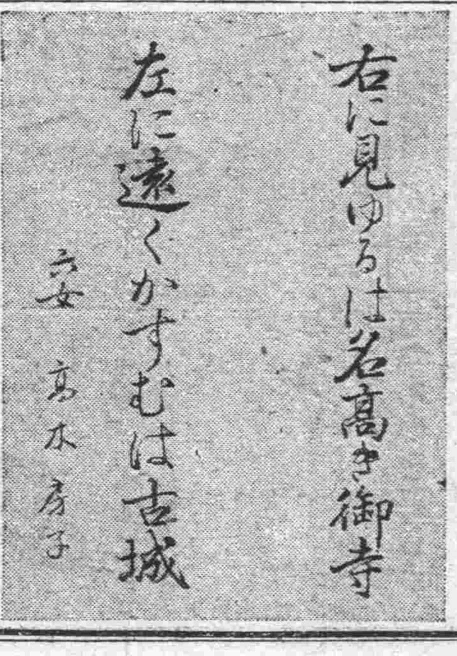
朝

嶺前小學校尋三 中村鐵太郎

「コケコツコ」となく雞のこゑで目がさめた。おほひをされた、電氣がうすぼんやりと、光つてゐます。わきを見ると好ちやんがすやすやとねむつてゐる。まだ、だれもおきてゐないらしい。おとなりの部屋から、お父樣の高いびきがぐう〳〵と聞えて來る。外はまだうすぐらく何の音もしない。全く靜かである。時計が「チンチン」と六時をうつた。すると「がら〳〵」としようじをあける音がした。お母さんがおきたのらしい、それがすむと「ぱたん〳〵」といふ、ふとんをたゝむ音がしたいもうとが「よつちやんおきませう」といつたら「ウヽン」といつて「ねえちやんリンゴをむいて」とねぼけがほでいつたのでみんなおほわらひをした。六時半をうつたのでいせいよくとびおきた。大いそぎでようふくをきかへておざしきのカーテンをひらいてまどをあけると「ゴーツ」といふ勇ましい風がふいたのでいそいでまどをしめた。自分の部屋へはいるとお母さんが「なんてさむい朝なんでせう」とおつしやつた。部屋で算じゆつをしてゐると電氣がぱつときえたのでびつくりしました。七時がなつたので朝飯をたべていさんで學校へ出かけた。

書方

旅順第二小學校尋六 高木房子



美しい內地の景色

松林小學校三年 池羽澄子

私は十二月十五日のバイカル丸で內地へ行きました。二晝夜船に乘つて門司につきました。山は靑く木などはゐせいよくしげつて、目がさめるやうでした。門司から又四時間程汽車に乘つて別府へ行くのです。汽車のまどから見ますと、みかんが所々の家の前に植ゑてありました。あたりは一面はたけです。鳥が其の上をとびまはつて鳴いて居ります。いくつかの停車場をこしてやうやく別府に着きました。ついて見るとどうでせう、其のあたゝかいこと、まあこちらの九月か十月のじこうです。それからすぐ自動車で觀海寺へ行きました。此所にはまだ、ばらや野菊がさいてゐて、小鳥がうれしさうにとびまはつて鳴いて居ました。風もしづかでよい心持でした。私は大連もこんなだつたらよいと思ひました。

モウセンノコト

沙河口小學校尋一 辻隆子

モウセン　ワタクシハ　シヤウカノホンヲモツテ　ウラニデマシタ。ソシテ　ハシゴヲ　モノホシノボウノヨコニタテカケマシタ。ソノハシゴハ　チヒサイノデス。ワタクシハ　ソノハシゴノ一バンテツペンニノボリ　ショウカヲウタヒマシタ。シバラクスルト　ハシゴガオチカカリマシタノデ　オリテハシゴヲ上ニスコシアゲマシタ。ワタクシハ　マタハシゴノ上ニノボツテ　ショウカヲウタヒマシタ。シバラクスルト　ネコガワタクシノマヘヘヤツテキテ　ワタクシヲネラツテ「ニヤーンニヤーン」トイヒマシタノデビツクリシテ　ハシゴカラトビオリテイソイデオウチヘハイリマシタ　スルト　オトウトオカアサンガ　オマドカラミテキテ　ワタクシガオウチヘニゲコンデクルト　大キナコヱデ「アヘヘ、アヘヘ、アハヘ、アハヘ」トワラヒマシタ。ワタクシモオカシクナツテ　一ショニ「アハヘ、アハハ、アハハ」トイツテワラヒマシタ。

節分の夜

松林小學校三年 齋藤博

二月三日は節分といつて、昔からあくまをおひ出して、福の神樣を內に入れるのださうですとお母さんから聞きました。この日はうれしくたのしみにしてをりましたが、くにの宮樣のおそうしきがある日なので、なんだかかなしい氣持がしました。夜はちようどお父さんがおられませんから、僕が豆をまきましたらその豆がねてゐる弟の頭にあたつたので、ないておきましたから「ごめんね」といつたらわらひましたので、僕もあんしんしました。それから三四人のおともだちと豆をひろひました。

ウチノトリ

伏見臺小學校尋一 江口ハツミ

ウチノトリハ　アサハヤクオキテ　ピイピイト　ナキマス。ワタクシト　テエチヤント　オキテミルト　モウ　トリガナイテキマシタ。トリハ　エサヲタベタリ　ミヅヲノンダリシマス。ウチノオトウサンガ　トリカゴノ中カ　ダシテヤルト　トリハヨロコビマス　テエチヤンハオロシテクレナイトオコリマス　ソレデ　オロシテヤルト　コワイトナキマス。トリノオナマヘハ　マダシリマセン　トリハ一ハデス。

小兒の瘡及凍傷とアスター

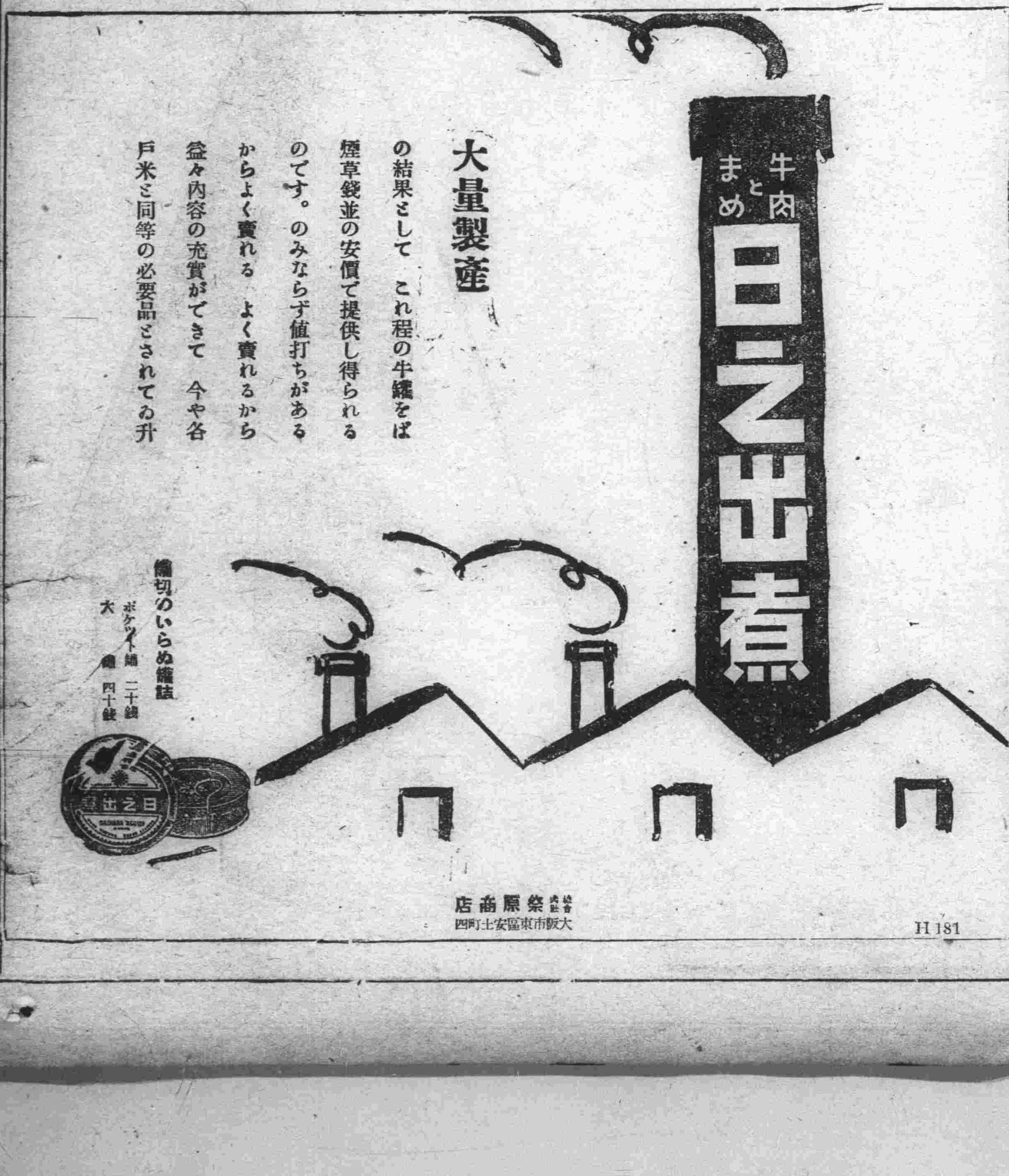
執拗い小兒の瘡は、痒がる小兒そのものも無論辛らからうが、それを見る親ごして全く身を削られるやうな思ひで實に堪らない。凍傷も一旦潰爛すると、瘡と同樣に、却々治り難い。故に子供の元氣を沮喪し、發育上願る悪い結果を來す。

◇

瘡も凍傷も堪らなく痒い傷を不知不識夢中になつて掻くから一層患部が擴大するのである。アスターは、其特性作用にて疼痒を制止し、炎症を去り、局部を收縮し、如何なる難治の瘡も凍傷も、快癒するに偉大な效果がある。

◇

殊にアスターは皮膚病藥の覇王として、用法簡易、副作用の絶無な點より、家庭藥として最も好適であるこ皮膚科の泰斗、醫學博士、佐藤、久保山、安藤、濱田の諸先生達が一齊に推奬せられてゐる。



●學校の成績は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して學課の進まぬ時◆帽子印荒川ノーシンを一服のんでごらん ノーシンは森田資孝博士御推奬の頭痛即効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉强が出來る●

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

春陽を浴びながら
心ゆく許り柳味に浸る
五十名の柳人馳せ參じて賑つた
十日の川柳家懇親會

暖かい陽脚を部屋一ぱいにうけて窓越しに大連富士を望む小春日和の十日午後一時から、松山臺ラヂウム温泉で本社主催の川柳家懇親會が開かれた、この日遠く金州、旅順からも柳人馳せ參じ會するもの約五十名、定刻本村本社事業部員の挨拶に次ぎ、司會者高橋月南氏の開會の辭あり、席題「總花、義理、忍」各二句につき、作句に移つたが、各吟社同人の集ひだけに頗る緊張振りを見せ、窓外にみなぎる春色の彩り、温かい春陽を浴びながら作會にふさはしい

和やか なうちに心ゆくばかり柳味にひたるのであつた、

披講に 移る、その結果左の通り各三句が入選した

席題「總花」　石原靑龍刀選

總花の儲かつたらしいこわい人　旅順　岩田　光坊（人）

總花へ老妓すました禮を言ひ　旅順　戸田　愛水（地）

總花のやうな元日陽があたり　旅順　引野かほる（天）

總花に又もタオルを持つて來る（軸）

「義理」　篠田醉雷選

箱なりの葉巻儲かる顔へ開け　旅順　篠田　醉雷（人）

懸人を硯箱に見る頰杖　沙河口　三宅ひようぼく（地）

逢ふ首尾へ三味線箱が先へ來る（軸）

同縣だそうでと勸誘員が來る　旅順　引野のぼる（人）

よつぽどの事に繼母奥に立ち　大連　渡邊木の葉（地）

義理づくがのつそりと來る姉醫者　大連　横田　和泉（天）

「忍」　丸角卯木人選

斷れぬ通帶どうせ取られる氣（軸）

劇場の便所ぢりぢり押して下駄　旅順　篠田　醉雷（人）

法廷の裏から深網笠になり　旅順　引野のぼる（地）

忍辱へ生きる弱さの我を知り　旅順　戸田　愛水（天）

雪の竹忍び堪えた丈を撥ね（軸）

それより記念撮影をなし、直に席題の

賞品を 授與、萬歳を三唱し稀に見る盛會裡に散會したのは午後五時すぎであつた、かくて當日の三光及び五客に入選した作者に對しそれぞれ

社會事業に御下賜金
御奬勵の思召

【東京十日發電】畏き邊にては社會事業御奬勵の思召から各種社會事業團體に三十萬圓の御下賜金を明日紀元節を期して御下賜遊ばさるゝ筈

午後二時三十分席題を締切り、高橋月南、石原靑龍刀、宮武かほづの三氏から川柳に關する講話があり、次いで宿題「遊び、箱」の披講に移り左の各三句が入選した

宿題「遊」　後藤五南選

くたぶれた果を玩具が添寢する　沙河口　岩崎　呑宇（人）

賭盲を前に淋しく子の相手　沙河口　小倉蜂朗子（地）

甲斐性が好い人にして遊ばせる　沙河口　入江　洋底（天）

片言に云へて玩具を遊ばせる（軸）

「箱」　小倉蜂朗子選

討つぎの擔當箱に兒童の繪　撫順　田中放浪子（天）

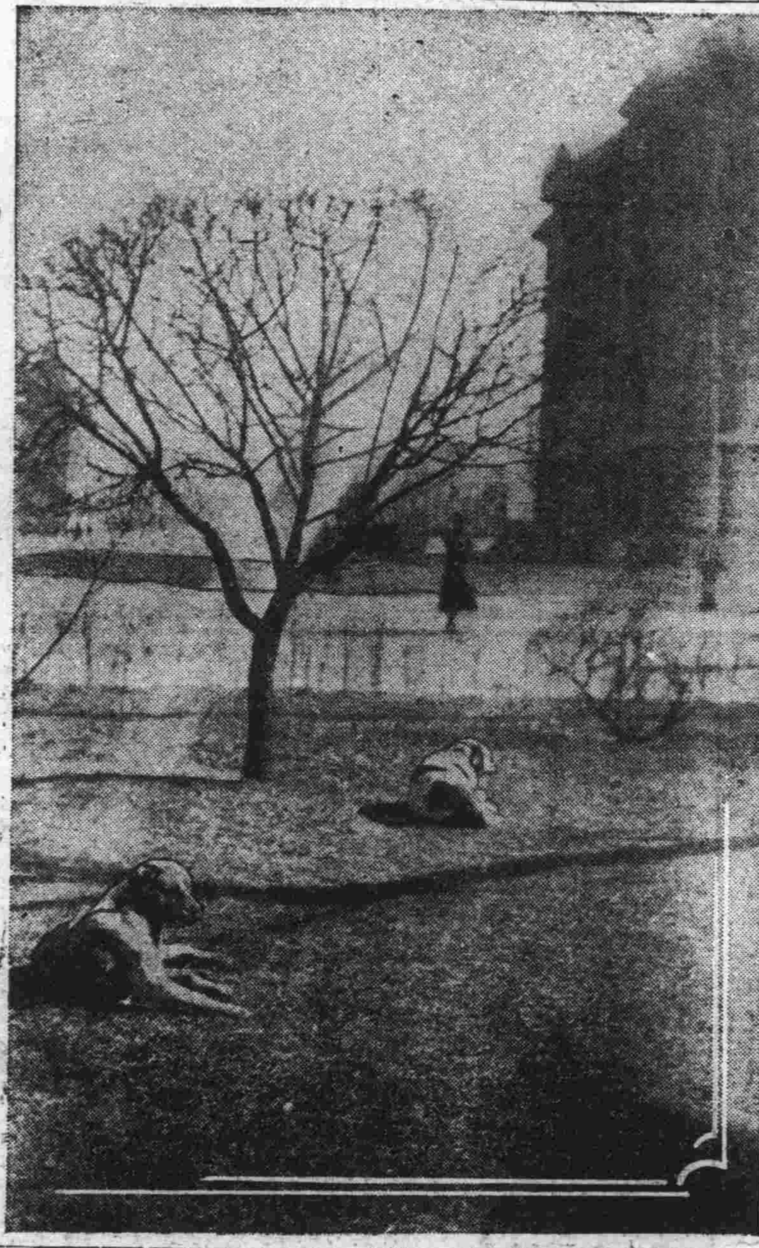
地

私設の電話にも自働式の交換機
先づ關東廳滿鐵で設置

關東廳遞信局は從來電話の手動式交換なりしを自働式に改めることに努力すること多大であつたが最近に於ては内地各地方に於ても自働式に改むるもの多く、之は電話通信の上に一種の傾向をさへ作つた、殊に大連市内では既に私設の電話にも小規模の自働交換機を設置して好成績を見せてゐるが仄聞するところによれば關東廳内に於ても、廳内の各電話

能率 增進と經費節約の上から、自働交換に改める計畫で、目下遞信局にて調査中であるから近く自働式の實現を見るであらう又社内に多數の電話を有しこの交換事務に多大の經費を要する滿鐵

等に於ても同樣の理由から自働式に最も適當な交換手といふ職業は交換を採用するに決定近く實施することになつてゐるので少女たちこのため更に脅威を受けるであらうと云はれてゐる



◇……忍びよる春……◇

盛會を極めた
旅順スケート大會
十日大正公園にて

第二回全旅順スケート大會は十日午前九時から新市街大正公園スケート場にて關東廳體育研究所主催のもとに擧行されたが、出場選手延人員六百名に達した、會長藤田關東廳學務課長の開會の辭に次で愈競技の幕は切つて落されたが各選手は最後までベストを盡し九十餘回のプログラムを終り午後三時半盛會裡に散會した、因に當日の成績は左の如くである

▲第一回　五百米（一着）荻原、鶴田、杉山、角田、佐々木、秋月▲尋小男柳、大和田、井川▲尋女　橋本、平野、竹尾▲中學A福井、B笹本

▲第二回　二百米（一着）室伏、秋月、宮田、小淵、荻原、阿部

▲關佐々木▲尋一小、野口山、島田尋女草薙▲高男、上村

▲第三回百米（一着）藤原、室伏、示森、杉山、中西、藤井、森

▲第四回　千米（一着）佐々木、示森、秋月、中學A福井、B柴山

▲第五回　フイギユーア（一等）一般甲一等大木、乙二等堀江▲小學校藤井、島田、藤田

▲第六回　二百米バツク（一着）宮本、堀江、小淵

▲第七回　八百米リレー（一着）尋男、篠、藤田、北川、武智▲同女橋本、村木、伊澤、竹尾

▲第八回　千五百米（一着）樋上、佐々木、秋月、中學（福井高田、倉賀野）

▲第九回　蜜柑拾ひ（一等）秋月小淵、堀江

▲第十回　五百米バツク（一着）堀江、示森、中學A福井、B柴田

▲第十一回　二百米スネーク（一着）秋月、背内、中學A大石、井上

▲第十二回　五千米（一着）一組　樋上、杉山、楠瀬　二組　小淵、上倉、宮本　三組　佐々木、小西　中學　福井、吉田、高田

▲第十三回　千六百米リレー（一着）中學大石、福井、高田、柴山（二着）工大、千田、伊藤、栗林長谷（三着）關東廳上倉、宮本、小淵、梶川

金牌受領
髪を黒く長くつやを出し
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
本椿香油
本舗　大阪西區靱中通一三宅商店

各列車立往生
北陸線の吹雪

【福井十日發電】九日北陸線敦賀運輸事務所管内を襲つた猛烈な吹雪のため十日朝は北陸沿線各地の積雪四尺以上に達しラツセル車の出動を見た、その結果同線の列車は昨夜來各所に立往生し甚だしきは七時間餘に達した爲め上下列車とも運轉系統に大混亂を來した

豫想されぬ柔道無段者大會
常勝軍の育成衰へる
今年は優勝旗を新に調製

滿洲柔道競技界に於ける重要年中行事の一である第七回全滿柔道無段者優勝旗爭覇戰は來る十七日午前九時より大連道場に開催されることゝなり、各地共熱心に猛練習を續けてゐるが、十二日までに參加を申込んできたのは大連一中、同二中、尙德館、育成、遼陽、滿洲醫大、營口、撫順、埠頭、旅順警察、武德會支部、練心館、大石橋、奉天、鞍山、長春各警察署等で前回まで三年間續けて育成が優勝した結果優勝旗は永久に同校の手に歸することゝなつたため本年新に優勝旗を調製した、本年度の優勝候補として元氣旺盛なのは一中、尙德館、撫順等で常勝軍の觀あつた育成は有力なる選手を送り出した本年は緊褌奮闘を要するものと見られてゐる

醫師の誤診か
毒殺と本人は白狀す
八年前に死んだ妻
保險魔に關する取調べ

原籍熊本縣宇土郡網田村大字戸々浦當時熊本市北新坪井町二一五無職濱瀬辯太郎こと坂井太郎（四二）は大正十年十月以降妻子七名を保險に加入せしめ、病氣に罹つたのを奇貨とし之を片つ端より毒殺して現在まで七ケ所の保險會社より二萬二千圓の保險金を騙取し目下熊本北警察署に拘引され

取調べ を受けてゐるが同人が大正十年九月浪速町二丁目に居住してゐる當時妻濱瀬サヲを東海生命相互會社に加入せしめ之れを毒殺して同十一年十月頃迄の間に金二千圓の保險金を詐取した事實も右七ケ所の一として自白してゐるので、十二日熊本北警察署より大連署宛その眞否を照會して來たので、大連署吉岡部長は東海生命につき調査した處東海生命は支拂の事實明瞭であるが妻サヲ死亡當時の診斷醫師である駿河町小坂次郎氏に就いて調査したるに死亡診斷書には

死亡の 原因として大正十年十月十一日午前十一時急性腎臟炎および子癇のため死亡した如く記入してゐるので不思議だと疑惑の眼を向けられてゐる、要するに本人が毒殺したものと自白して居りながら小坂醫師の診斷には急性腎臟炎および子癇と記されてゐるからであるが、而して本人の自白に相違ないとせば小坂醫師の誤診ではあるまいかとも解釋されてゐる、引續き調査中

哀れな一家へ

哀れな田川一家に左の如く本社を通して寄附があつた

一金二圓宛天津丸會出、東嵐丸渡邊、海福丸沼出、大成丸阪本八千代丸河野、監部通堤、白米一叺武藏町宮本

染次の雲隱れ

市内大龍街二十五料理店營業菊水方抱酌婦染次こと村上ますを（一八）は十日午後五時頃用達しと稱して外出したまゝ歸宅せず、十一日午前十時頃に至りかねて馴染の大連驛檢車區勤務西村勇造から同家に電話で「染次は僕の家にゐるが今は酩酊してゐるから後程歸宅させる」といつて來たので、家人が直ちに大連驛に赴き西村を訪ねたところ同人は十日より出勤して居らず宿舍も五六日前から引越して行先不明との事に屆出でにより小崗子警察署では目下兩人の行方嚴探中

中隊教練講習

大連警察署では十二日午前八時半より大連商業學校囑託中島大尉を招聘し六日間中隊教練の短期講習を行ふと

沙河口に又復火事

十日午後一時二十分ころ南沙河口百六十四番地許興禮方小屋より發火、舊正元日のことゝて附近を騷がせたが沙河口消防の手にて同一時五十分鎭火した損害は輕微

支那問題講演會

滿鐵社員會沙河口聯合會にては十二日午後七時より沙河口霞町社員倶樂部において滿洲日報社々會部長武田南陽氏を招じて「濟南事件の見聞談」と「最近の東三省對南京政府との政局」についての講演を聽いた

福　支那のお正月

正月の塵は財寶
晝提灯をつけて掛取に歩く
元旦の奇習慣
（六）

正月五日間を存財日といひ、支那では古來正月の塵埃を財寶であるとし決して捨てず、これを貯へて一年間の富貴の基とする習慣がある、それで正月五日間は掃除をしないところが多い、併しあまり汚い時は掃除をしない事もないが倒掃といつて入口の方から奧へ掃き込み一隅に山のやうに積んで置き五日の俗稱破五までは決して外に捨てない、では何故塵埃を財寶と見るに至つたか、それには次のやうな傳說がある。

▽―△

昔、戴某といふ商人があつた、商取引の關係上常に旅行をしてゐたが其都度ある湖を船で通つてゐた、元來戴は非常に神信心の强い人でいつも水神に供へるため種々の供物を湖中に投じ贐りを捧げる事を忘れなかつたところがある年のこと、戴が水神を祀り終るや水中から神の使ひが現はれ、水神の許に戴を導いた、その時水神は妾の如願といふ美しい女を戴に妻として賜つたが、その女は名の如く願は何でも叶へられ、そのため戴はまたゝく間に非常な富を有する事が出來たのである、數年後の或る正月元日の事戴はその日に限つて女が朝寢をしたので正月匆々緣起が惡いといつて激昂し杖を上て如願を打つと女はそのまゝ塵埃箱の中に隱れたきり遂に再び姿を現さなかつた……

▽―△

如願がゐる……塵埃の中には財寶の神如願がゐる……今でも支那の人々はそのため塵埃を財寶として正月五日間は捨てないのである、又大晦日に水を汲み置き井戸に封をして二日間乃至五日間は水を汲まない習慣もあるこれも塵と等しく財寶を汲み出さないといふ迷信からであると

▽―△

▲晝提灯　別に晝提灯と稱するわけではないが、元日の日中提灯を點けて歩く人の姿が往々見られる、これは商家の掛取で大晦日に掛が集らなかつた際元日になつても自分は未だ大晦日の夜のつもりであるといふ意味を見せ掛金の請求に廻るのである請求せられた人も相手が提灯を點けて居れば別に文句もいはないとの事。

▲爆竹　除夜を切つかけに元日元宵の夜を絶頂として正月一杯にかけて焚かれる爆竹は驚くべき數に達する、古來支那の正月と爆竹とは、舊正といへば爆竹を思ひ爆竹といへば舊正が頭に浮ぶほど密接な關す事の出來ぬものとなつてゐる、では爆竹の由來は……

▽―△

神異經には「西方に山に身丈一尺位一本足の怪物が居りこれを山臊と稱して人これに犯されると寒熱を病む、山臊は竹に火を點じパチパチと音をさせると驚いて逃げる」とあり、初め靑竹を焼いたのが後に火藥を用ゐる事となつたもので、その他種々の傳說があるが、要するに惡魔拂ひの意味で鳴らすのである、支那人が舊正爆竹のため消費する金額は素晴らしいもので、前年奉天省だけの消費額二百萬元といふから驚く（寫眞は財神―亞細亞大觀社撮影）

御用は―實用タクシーへ
電話は
3521-5864

けふのラヂオ

昭和四年二月十三日（水曜日）

自午前十一時　相場（特產、株式各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特產、株式、各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、英語講座　エコノミーオブタイム　大連商業學校二宮順

三、マンドリン合奏1、愛の思出（マルセエリ作）2、マヅルカ「ナデイチ」（コオルライ作）滿鐵音樂會演奏部員

四、家庭講座　家庭樂器の手入法細井三二

五、源氏節鈴木主水彈語田中しげ

六、長唄　傾城　唄岡田夫人　三味線中村愛子

七、支那唱　胡蝶の盃　唱常桂花　師付馬文芳

八、料理獻立

九、天氣豫報

煖房　衛生設計工事請負　大連市…　中嶋

美活石鹸　色白くなる
サヨウ　サヨウ　石鹸としての最良品です　色白く美を增す評判の美活

淸酒釀造　醸造元　大連沙河口　原田商會　原田支店

亡父謹之助儀葬儀の節は御會葬被下有難く謹而御禮申上候　二月十二日　男　中村康二

永原小兒科醫院　大連南山麓柳町三三　共營住宅電車停留所前　電話七九八七

抽籤器　東洋籤製作所　大阪市

頭痛にノーシン　ノーシン

活動化靴　專賣特許　虎印　學生用　實用靴　專賣特許・皮使用・耐久力三倍　特約店募集　大阪市東區南本町四　製造卸　赤松號

毛皮　鞣、染色、手入保存　大連北崗子三　合資會社豐田洋行　電話五五八二　皮革部

清吉歸れ話つく　野田

催告　當會社ハ二月八日株主總會ノ決議ヲ以テ解散シタルニ因リ當會社債權者ハ來ル四月十五日迄ニ其請求ノ申出相成度若シ此期間内ニ申出ナキトキハ其債權ハ淸算ヨリ除斥セラルヘク此段公告候也　昭和四年二月十三日　大連市三河町四番地　南滿緬羊株式會社　淸算人　近藤寬次郎

第六回蓄音器購買會　第二次當籤番號　A種　四四號　B種　六四號　C種　二五號　右之通り　昭和四年二月十二日　大連市信濃町　山葉洋行　電話代表四一一四八番

胃腸病　根元的治療劑　カーホニン（專賣特許）　和光堂

學生向腕時計　牢堅・確實・廉價　近江洋行　營口

廣告　株式確定證據金受領證無効公告　株式會社大連株式商品取引所株式確定證據金受領證貳拾株此拂込總額金貳百五拾圓也但壹株金拾貳圓五拾錢拂込濟　株式會社正隆銀行取扱平林甚輔殿名義　右領收證紛失ニ付三十日以内ニ異議ノ申出無之トキハ無効ト致候　昭和四年二月十二日　株式會社大連株式商品取引所

淸酒澤亀　日本各地名産珍物　世界各國酒類食料品　綺麗で美味しい生菓子　果物　生菓子類の美味な盛合せ　御座敷に　宅の店　電話代表五一九九

本社懸賞當選小說
人生の曲藝（41）
（禁無斷上演）

瀨野皓太作
小谷津三郎畫

拒否（三）

日下部麗子は、その微笑を消した瞳で、內村信策を凝視した。

內村の言ひ出すべき筈の言葉は大抵彼女には判つてゐる樣な氣がしたが、彼の脣に漏れるまでは、彼女の考へてゐる通りの言葉が、果して彼が言ひ出すであらうかは、麗子にとつては不思議にも自信を持つ事が出來なかつた。

そして、彼女は少しばかり氣を焦ら立たせながら內村の言葉を待つた。

內村は、それでも仲々に次の言葉を言ひ出さないで、麗子の凝視をまともに受けながら、默つてゐた。彼の口のあたりは、しきりに打ちふるへてゐた。

でも、彼は言ひかけた言葉は話して了はねばならない事を知つたのであつた。

「麗子さん、僕は永い事、あなたに會ふ度毎に話し出さう〳〵と思ひながら、どうしても話し出せなかつた事があるんです。これは何時かは言はねばならない事なんですが、どうです、聽いて頂けませうか」

內村の言葉は、ほんの少し感傷的であつた。

彼女は、待ち受けてゐたものが感差し迫つて來た事に氣づいた。そして、彼の次の言葉の想像に胸を濺かした。

「え〻、どうぞ。だけど、そんなに改まつて、妾、何だか變だわ」

「實は平井泰三の事なんです」

「平井さんのこと？」麗子は思はず頓狂な聲を上げて、眼を丸くした。

「內村さん、少し待つて下さいな。妾、平井泰三さんの事などに就いて、そんなに改まつて、あなたからお聽きしなければならない事などは、ないと思ふわ」

麗子の期待は見事、裏切られて了つたのであつた。彼女は內村信策から聞かされるものは、內村からの愛の告白であるとばかり思つてゐたからであつた。

彼女は不愉快な彼女自身の昂奮した心を笑つて見ようとした。けれども、彼女の脣に漂つて來るものは、笑ひではなくして、貧血であつた。彼女は何故となく、まぶたの中の熱くなつて來るのを感じた。

「しかし、僕はあの男の事について、是非ともあなたのお耳にだけでも入れなくてはならない義務を感じてゐるんです」

「い〻え、內村さん。どうぞ平井泰三さんの事など、妾たちの生活に殆ど關係のない事などを話さないで、もつと手近な妾どものことをお話しようじやありませんか」

彼女は、さう言つて見たもの〻、何だか妙に涙つぽい心もちになつて了つた。

「僕たちのこと？――」

內村信策は口の中で呟いた。彼女の今の言葉から、內村に無理矢理にも解釋させられるのは、彼女の內村に對するその言葉であつた。

內村は、その言葉の中に、彼女の心もちを充分知る事が出來たのであつた。內村信策はそれをはつきりと知ると共に、ほんの今まで義理立てをしかけてゐた平井泰三への義務については、ひどく重い鎖を感じたのであつた。

「何と言ふ素晴らしい方向に俺の運命が向ひつ〻あるのだ。この妖麗極まりない日下部麗子をして、この素的な告白の最初の言葉を言はして了つたのだ。俺が握りさへすれば、彼女は其の手を俺に與へるに違ひない。何と言つても、俺には明るい運命がやつて來たのだ」

―か、ならぬ―と、彼は思つた。彼は今そんな[illegible]に有頂天になつて來て好い筈ではなかつた。平井泰三の病弱な身體が、斯くも求めて止まない彼女に對して、苟且にも今、平井泰三の爲に、彼女の意志を振り向かせ樣としてゐるこの矢先に、一體その樣な、考へ方をして好い筈のものではなかつた。

平井泰三が彼女を失ふことは、殆ど致命的だ。それに對して、內村信策が彼女を失ふことは、どうやら、これは平井泰三の心もちに比べて、それほど痛めつけられる樣には、少くも今は思はれない樣にさへ考へられるのだ。

して見れば、彼は今、この女の感傷的な言葉に對して、耳を閉ぢて了ふほかはないのだ。

「が、ほんとうに俺は此の女を手離す氣でゐるのか」

內村信策の自問は、勢ひよく、彼の胸に響いた。

川柳募集課題

二月十五日〆切
『白酒』　小林茗八選
二月二十日〆切
『脅す』　橫田和泉選
▽用紙はがき一題五句限▽住所氏名明記△佳吟薄賞を呈す
滿日文藝係

新刊紹介

▲二大漢籍國字解（史記列傳）豫約第四回配本老、莊、孟子等の學者、管仲、晏子の政治家雄辯家の蘇秦張儀等が書中には記載されてゐる（菊判五百六十一頁、東京牛込早大出版部豫約一圓五十錢）

▲角兵衛獅子（大佛次郎）大衆作家の大佛次郎氏が腕を振つて書いた角兵衛獅子、杉作少年と鞍馬天狗の運命はどう變轉するでしよう？（定價一圓五十錢東京本鄕區駒込富士前町先進社）

▲み光のもとにて（尾上柴舟著）明治の御代から大正、昭和へと1氏が屢々浴した光榮、その時々の大御心の有難さを歌ひその總てを收錄した歌集である「御民われら守らであらめや大帝今日建てましく大和の國ぞ一紀元節の臣民の心を歌つてある（定價二圓五十錢東京日本橋區紅玉堂書店）

▲日本及日本人（二月一日號）道義國家の歷史的基礎を主張してゐる（定價五十錢東京芝區南佐久間町政敎社）

▲文藝戰線（二月號）顯訪した勞働者の高く振り翳して進む無產階級の大衆雜誌（東京市[illegible]町文藝戰線社）

專賣特許「ウテナ」は全國の有名藥店化粧品店大百貨店にあり――定價一圓、二圓、三圓――（上は贈呈する寫眞の一枚）

水谷八重子孃が署名入寫眞を贈呈
更に空籤無しの大福引で「ウテナ」愛用者を優待

二度の愛用から、すぐに効果がわかり、愛用の度毎に、目立つて色白くキメをこまかに、垢ぬけした肌の美しさにする大評判の美白料――專賣特許「ウテナ」は、美しい方をいよ〳〵色白く、限りない魅力を加へます。色の白くない方、色の黑い方、赤黑い方、蒼黑い方、首筋の黑い方、垢ぬけせぬ方、あぶら性の方、ニキビ吹出物のでき易い方、小皺を除きたい方、白粉の害を防ぎ白粉の伸びつきのよい上手なお化粧をしたい方、素顏の魅力に、美しいお化粧に――色白く肌に美しくなる專賣特許「ウテナ」を愛用してください。

全日本のスヰートハート水谷八重子孃は、次の申込規定により專賣特許「ウテナ」愛用者の、どなたにも、特に撮影したブロマイドになつかしきサインを入れて差上げます。そして更に一等天賞堂特製十八金側腕卷時計廿名、二等寶石入十八金指環卅名以下一人も空籤無しの大福引があります。どうぞ、この機會に至急お申込ください。

申込規定

▲專賣特許「ウテナ」愛用者の證として「ウテナ」の箱の中に同封してある…（[illegible]）…切は同時に來る三月十日…

ふしぶしのいたむ
神經痛リウマチ
せんき腰足の痛

▲針や灸溫泉つけ藥で治らぬ人
▲いかなる慢性にも効く
▲十人が十人性に合つて喜ぶ

關節ロイマチス筋肉ロイマチスというて全身ふしぶしの痛みと引つり●坐骨神經痛といひて腰足の激しき痛みと引つり●三叉神經痛といふて顏の痛みと引つり●多發性神經炎といふて全身の痛みと引つり●肋間神經痛といふて胸部と横はらの痛み●精系神經痛といふて睾丸飢の痛みと引つり●常習頭痛といふて平素頭痛に苦しむ人

痛と不眠症等の新專門藥安藥散は鍼や灸、つけ藥、溫泉、或は普通等とは全然異れる新內服藥にして主劑はドクトル、ヒンスペルダ、ドクトル、アーカスト兩先生の當用藥と更に日本人の病體に適應すべく熱帶藥用植物を加味せるものにて胃腸も害さず下痢も起さず何等副作用なきのみ易き粉末藥である旣に其効果は認められて海外諸外國まで好評を受く近頃あやしげなる類似藥續出す必ず神經衰弱性並にヒステリー性の頭痛と河合洋行の安藥散と御指名を乞ふ

藥價　大日分壹圓拾錢　十三日分二圓廿錢　廿六日分四圓　德用五十二日分七圓　郵便ヵハセ又は振替にて註文は送料拾貳錢代金引替は送料切手にて三十錢必ず前送のこと

日本總發賣元　河合洋行　東京市本鄕區藥坂町五十二番地　振替東京四六一八二　電話小石川五一一二

各藥店にあり

代理店　大連信濃町市場前　電話六二三八番　日新堂藥局

無代進呈　本症に關する治療、原因、症狀の一切を詳記せる貴重なる文獻「健康への道」を新聞名記入申込者に無代進呈す

新聞の御申込みは電話三六九五番へ不配達其他の故障は四七六七番へ

ヴイタミンBと
カルシウム御飯用
ビゴル液

美味　滋養
御飯がいつもフックラとして大層おいしく頂けます。

主婦の務め……全家內の保健上ビゴル液を入れて炊いた御飯の常食をお薦めします。人體に最も必要な營養素、ヴイタミンBとカルシウムとを豐富に攝取する事が出來ます。而かも至極經濟的なり。

一家の保健に　脚氣の豫防に　安產のために

米五斗分　定價金壹圓貳拾錢

大阪市東區伏見町三　日本藥品洋行　振替大阪貳四壹六番

强經球代理店　大連市山縣通一丁目電停北　順和公司

月經
特殊流經劑
强經球

月經閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する優越なる特殊の効力を有す

藥價　並一劑三圓五十錢　特製六圓　頑固用拾圓

一劑服用三日目必ず手當申越遅早一

發賣元　東京市四谷信濃町電車停留場前　森田屋本店　電話長四谷三八一一番　振替東京二五〇三六番

◉中等學校の入學
準備は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して日課の進まぬ時◆荒川の

ノーシンはつきり

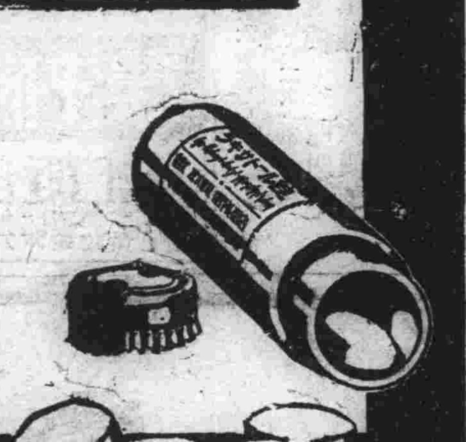
一寸思ふ存分面白い程勉强が出來る論より證據すぐに試られよ各藥店に有

人生の妙味は……性の……旺盛にありトツカピン

下劑
ラキサトール

安全にして確實に奏効す

婦人、小兒、病弱者、其他一般の便秘、高血壓者、肥滿者、痔疾患、のぼせ症等に賞用さる



發賣　全國藥店にあり　錠劑と粉末とあり

株式會社　塩野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區室町

よく振りますチユと掛けますそして食べます　あ成程コレなら！こ　ソースが始めて好きになります

代理店　株式會社　祭原商店

ソ30

炭石
鶴田號
電話　5900　6000

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

野中醫院
大連市吉野町二四
電話六四四一番
（入院隨意）

性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病

性病ノ診療ト健康ノ相談
野中醫院巡回診療所
大連市文化台百十二
診療午後七時ヨリ九時迄

大阪商船出帆

●門司神戶（大阪行）　亞米利加丸　二月十三日午前十時出帆
●上海福州基隆高雄行　はるびん丸　二月十六日　香港丸　二月十九日　ばいかる丸　二月廿二日金曜後三時出帆
●盛京丸　長沙丸　福建丸　二月十四日　二月廿六日　三月九日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　關東丸　二月
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）　ろんどん丸　二月十三日
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）　客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船　はあぶる丸　三月十一日　あまぞん丸　客お斷り　三月二日

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

專屬船客案內所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル內電四三一一番
乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー大連市伊勢町
專屬荷客扱店　大連案內所電五五五四番（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店　電話三三五一一番
大山通り切符發賣所電七〇三四番　沙河口切符發賣所　電話九五〇六番　電話四八〇二番　東來洋行內
ニホーム荷扱所

日清汽船大連出帆

青島、上海行午前九時出帆　華山丸　二月廿一日　唐山丸　二月十二日
代理店　大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三三五一番

日本郵船出帆

歐洲行　でらごあ丸　二月十四日李浦行
水戶丸　二月廿五日漢堡行
米國行　玖摩丸　二月十六日紐育行

近海郵船大連出帆

神戶大阪橫濱行　相模丸　二月十五日　淡路丸　二月廿一日
宮浦丸　二月二月廿七日
天津行　淡路丸　二月十五日　宮浦丸　二月廿二日　玄武丸　三月一日

大連汽船出帆

青島、上海行　大連丸　二月十三日前十一時　奉天丸　二月十六日前十一時
榊丸　二月十九日前十一時
天津行　長平丸　二月十三日ゟ四時　天潮丸　二月十五日後四時　天津丸　二月十八日後二時
登州府、龍口行　龍平丸　二月十五日後六時
香港、廣東行　煙臺丸　二月十五日
青島行（一、二、三等船客搭載セズ）濟通丸　二月
阪神行　長順丸　二月十九日

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司　電話七二七五・七八六八番

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　會寧丸　二月十七日
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　三月十二日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行　羅南丸　二月廿一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
監部通（吾妻橋）專屬荷客取扱店　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行　大成丸　二月　長成丸　三月二日
●鮮海丸　三月十日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、濱、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●各等客室設備あり
●敦賀伏木新潟行　明石丸　一月　春明丸　二月廿日　須磨丸　二月廿二日

島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六三三二

政記輪船出帆

永利號　增利號　得利號　寶利號　齊利號　安利號　順利號　恒利號　元利號
十三日上海行　十四日芝罘行　十四日芝罘行　十四日上海行　十四日營口行

政記輪船股份有限公司　電話四一二一四番

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行　臺東丸　二月
●仁川行　南都丸
●未定　千壽丸　二月
●埔出行　八幡丸　二月
●三角行　麓山丸　二月

大連市山縣通二一二九
栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

阿波共同汽船大連出帆

海壽丸　大連芝罘間定期船
芝罘行　海寧丸　二月十三日午後六時　日下定期修理中
大連加賀町三〇
代理店　松浦洋行　電六一一七・六二一八・三八五一

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行　長山丸　二月十八日
●芝罘威海衛青島行
●芝罘、威海衛、青島行　第廿一共同丸　二月十五日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行　長山丸　二月
第廿六共同丸　二月十八日

諸般とは貨物運賃取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九・一〇〇一五番